

令和4年度 事業報告書

R4.4.1▶R5.3.31

も く じ

令和4年度事業等の実施概要	1
第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進	2
1 市町村社会福祉協議会への支援と協働	2
2 ボランティア・市民活動の振興と充実	9
3 民生委員・児童委員活動との連携・協働	20
4 生活困窮者に対する総合的な支援	22
5 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進	35
6 低所得者等に対する資金の貸付と支援	42
7 孤立させない地域づくりの推進	47
8 矯正施設退所者の社会復帰支援	49
9 障害者虐待防止に向けた支援	59
10 福祉関係団体との連携と支援	63
11 社会福祉法人による社会貢献活動の推進	77
第2 福祉サービスの利用者と事業者への支援	85
1 判断能力が低下した方への権利擁護活動の推進	85
2 運営適正化委員会事業の推進	91
3 社会福祉事業の経営への支援	99
4 福祉サービス提供者の質の向上に向けた支援	103
第3 福祉を担う人材の確保と養成	109
1 福祉人材センター事業等の推進	109
2 保育士確保及び子育て環境づくりの推進	132
3 有資格者の就労定着に向けた支援	146
4 介護啓発・福祉機器普及センター事業の推進	150
5 社会福祉従事者のための福利厚生事業の推進	163
第4 組織・機能の強化と発展	167
1 適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化	167
2 自主財源の確保強化と公的財源の有効活用	170
3 情報提供・広報啓発活動の充実	172
役職員が参画している関係機関・団体が主催する会議・委員会等	174
全国及び北海道・東北ブロック会議	176
本会の組織	178
事務局組織図	179
会務の運営	180
会員等の状況	182
事業報告附属明細書	184

令和4年度 事業の実施概要

本会の基本理念である「住民が支え合い、だれもがその人らしく健やかで安心して暮らせる福祉社会」の実現のため、市町村社協や民生委員・児童委員、社会福祉施設、関係社会福祉団体、そして県との連携により各種事業を実施した。国が進める「地域共生社会の実現」においては、中核的役割が求められる市町村社協への支援とともに、生活困窮者等への支援、社会福祉法人連携による社会貢献活動やサービス利用者の権利擁護、介護・保育等における福祉人材の確保等の取り組みを推進した。

また、長引く新型コロナウイルス感染症への感染対策を講じながら、ウィズコロナにおける業務推進に向けたオンライン環境の整備、技術の向上、さらには、コロナ禍において様々な理由により生活困難となった県民への相談支援や貸付事業等を積極的に展開し、一定の成果を上げたところである。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

地域福祉活動の中核である市町村社協や民生委員・児童委員等と連携・協働し、地域福祉推進に関する事業を実施するとともに、生活支援コーディネーターの養成やウェブを活用した各種研修・会議等を開催し情報共有に務めた。また、コロナ禍の中、生活に困窮する方を対象とした生活福祉資金貸付制度における特例貸付の実施や、令和4年8月大雨災害による災害ボランティアセンターへ職員派遣等を行ったほか、市町村における重層的支援体制整備の啓発と人材育成等の後方支援活動を展開した。

生活困窮者等への支援では、東地域並びに中南地域において、ひきこもり支援も含め、多機関協働による包括的な相談支援活動や、地域生活定着支援事業における刑余者、被疑者を含めた要支援者への寄り添い支援を継続的に実施し、排除されない地域づくりに向けて個別支援活動を展開した。

さらには、社会福祉法人による社会貢献活動「青森しあわせネットワーク」による相談支援や現物支給による物資等の提供、住居確保困難者への支援や、繋がりにくい子育て世代や青少年を支援するため「こども宅食おすそわけ便」による食品等の提供活動を多様な法人・団体と協働して継続的に展開した。また、新たに居場所づくりを開設する団体への支援や若者の居場所づくりの拡充支援、さらには、食品等の提供体制（寄付や分配）の円滑化や利用者の信頼性を確保するために「あおもりフードバンク」を設立して、県域におけるプラットフォーム（提供者と利用者をつなぐ場）を構築し、活動の啓発に努めた。

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

福祉サービス利用者の尊厳を守りながら適切なサービスが利用できるよう、日常生活自立支援事業や成年後見制度普及への取り組みをはじめ、サービス利用の苦情に対応した苦情解決事業を展開し、誰もが必要なサービスを安心して利用できるよう各種事業を推進した。

また、事業者への支援では、法人・施設経営への専門相談や第三者評価事業等を実施したほか、福祉サービスの選択に資する情報の提供を行うための事業所情報の公表、さらには、施設経営の質を高めるためのセミナー等を開催するなど、事業者の経営を支援するための事業を展開した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

福祉人材の確保と専門性を備えた人材の養成を図るため、オンライン環境を整備、強化し、福祉人材センターや保育士・保育所支援センターによる職業紹介事業や各種専門研修等を実施した。また、資格取得や再就職のための助成や貸付、さらには、福祉現場で働く職員の福利厚生、退職共済等の事業を実施し、県内の福祉従事者の確保・定着に努めた。このほか、介護業務の効率化や質の向上などを目的とした ICT や介護ロボットの普及と導入支援を継続的に展開した。

第4 組織・機能の強化と発展

理事・監事・評議員による会務の運営と会計監査人等による監査を実施し、適正な事務執行と内部牽制体制を維持したほか、職員の育成や定着、公的財源の確保に努め、安定した運営基盤の整備に取り組むとともに、第71回社会福祉大会を3年ぶりに集合型で開催するなど、地域福祉活動の普及・啓発と福祉情報の提供に努めた。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

1 市町村社会福祉協議会への支援と協働

市町村社協が地域福祉の推進主体としての役割を発揮し、福祉コミュニティづくりや継続的なサービスの提供を行えるよう支援を行うとともに、地域福祉活動の更なる強化に向けて指定事業やモデル事業の支援を実施した。

(1) インフォーマル事業の展開と協働

①市町村社協との協働事業の開発・実施

No.	事業名	指定	指定市町村
1	地域における福祉学習実践事業	3ヶ所	七戸町社協・平内町社協・横浜町社協
2	地域の支え合いの仕組みづくり推進事業	3ヶ所	三沢市社協・むつ市社協・鶴田町社協
3	愛の輪レクリエーション事業	10ヶ所	五所川原市社協・弘前市社協・平川市社協・八戸市社協・つがる市社協・むつ市社協・三沢市社協・上北郡社協・西津軽郡社協・北津軽郡社協
4	権利擁護推進事業【新規】	1ヶ所	むつ市社協

ア) 地域における福祉学習実践事業

多発する自然災害に備え、命の尊さや助け合いの心を学び、住民一人ひとりが自然災害を正しく理解し、いざというときのための実践的な知識と技術を得ることを目的に、「防災学習」をテーマとして、専門家の協力のもと、市町村社協との協働による学校や地域での福祉学習を実施する。

指定数：3ヶ所

助成額：1ヶ所10万円以内を助成

指定市町村社協：七戸町社協、平内町社協、横浜町社協

【担当者会議の開催】

指定社協に対し、実施する社協間で本事業の趣旨及び重点事項などの共通認識を図るほか、講師（くらしの学びサポートオフィス Human Being）からの企画内容の検討・助言等をいただく打合せ会議を開催した。

<七戸町社協打合せ会議>

回	期日	会場	参加者	内容
1	令和4年6月13日（月）	オンライン	6人	・実施計画、進め方について
2	令和4年7月7日（木）	オンライン	6人	・実施計画、進め方について ・防災ゲーム体験について

<平内町社協・横浜町社協打合せ会議>

回	期日	会場	参加者	内容
1	令和4年9月5日（月）	オンライン	5人	・実施計画、進め方について ・防災ゲームについて
2	令和4年9月21日（水）	オンライン	4人	・実施計画、進め方について

【実施事業】

指定社協 [実施日]	事業内容 (要旨)	参加者	助成額 (円)
七戸町社協	<子ども福祉体験スクール 2022>	12人	100,000

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和4年8月3日(水)	・防災に関する講話 ・非常食の調理 ・防災障害物リレー ・災害時持ち出し品ゲーム		
平内町社協 令和4年10月27日(木)	<防災学習> ・災害ボランティアセンター支援報告 ・防災に関する講義 ・防災ゲーム	21人	100,000
横浜町社協 令和4年10月28日(金)	<防災体験> ・行政から防災関連のお知らせ ・防災に関する講義 ・持ち出し品ゲーム ・防災食の配布	31人	100,000
計		64人	300,000

イ) 地域の支え合いの仕組みづくり推進事業

地域共生社会の実現に向けて、誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるよう、住民主体による居場所づくり等を通じた生活上の課題の把握や住民同士の支え合いの推進を図り、具体的な事業展開や方向性を示すための仕組みづくりを支援することを目的として実施する。

指定市町村：三沢市社協・むつ市社協・鶴田町社協

助成額：1ヶ所10万円以内を助成

指定期間：1年

指定市町村社協：三沢市社協・むつ市社協・鶴田町社協

指定社協【実施予定日】	事業内容(要旨)	参加者 予定者	助成額 (円)
三沢市 令和4年11月9日(水)	【いきいき生活サポーター養成講座】 住み慣れた地域で安心して暮らすための地域づくりを目的としたサポーターの養成を目的に実施。	25人	100,000
むつ市 令和4年10月26日(水) 10月28日(金)	【ふれあいバスの旅開催事業】 65歳以上の方を対象に、日帰りのバス旅行を実施。	128人	100,000
鶴田町 令和4年6月 ～令和5年3月	【地域福祉活動計画の策定】 住民や活動団体の参画のもと、策定委員会、作業部会を組織・開催し、協働による地域社会の実現を目指した計画を策定。	180人	100,000
計		333人	300,000

ウ) 権利擁護推進事業<新>

市町村社協が取り組む権利擁護事業の活動支援を行うことにより、住民に寄り添った社協ならではの権利擁護支援の展開及び事業の推進・強化を図ることを目的として実施する。

指定数：1ヶ所

助成額：1ヶ所10万円以内を助成

指定期間：1年

指定市町村社協：むつ市社協

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

指定社協 [実施日]	事業内容（要旨）	参加者	助成額 （円）
むつ市 通年	成年後見センターに関するチラシを作成・配布したほか、市民後見人フォローアップ研修を開催した。	11人	100,000
計		11人	100,000

エ) 愛の輪レクリエーション事業

障がい者・高齢者等を中心に、その家族、地域住民、ボランティアが一堂に集い、レクリエーション等を通じて交流し、社会参加の促進及び連帯意識やバリアフリー意識の高揚を図ることを目的とする取り組みに対し助成する。

指定数 10ヶ所

助成額 1ヶ所10万円を上限

指定期間 1年

指定市町村社協：五所川原市社協・弘前市社協・平川市社協・八戸市社協・つがる市社協・むつ市社協・三沢市社協・上北郡社協・西津軽郡社協・北津軽郡社協

指定社協 [実施日]	事業内容（要旨）	参加者	助成額 （円）
五所川原市 令和4年 9月17日（土）	<第43回五所川原市愛の輪レクリエーション大会> 障がいのある方を中心に、学生ボランティアや地域住民がレクリエーションなどを通じて交流を深めた。	約130人	100,000
弘前市	<第43回愛の広場レクリエーションの集い> ※新型コロナウイルスの影響により中止	—	12,394
平川市	<第14回愛の輪レクリエーション事業> ※新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
八戸市 令和4年 10月19日（水）	<愛の輪レクリエーション事業 ミュージカル鑑賞> 在宅、施設を問わず知的障がい児（者）とその家族が一堂に集い、音楽を通じてお互いの親睦を深め、本人の活動意欲を育成するとともに余暇活動を支援した。	75人	100,000
つがる市 令和5年 3月5日（日）	<ゆきん子のつどい> 在宅障がい児・者を対象に、1日のレクリエーション行事を開催した。	47人	78,051
むつ市	<ほほえみのつどい> ※新型コロナウイルスの影響により中止	—	6,998
三沢市	<愛の輪レクリエーション事業> ※新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
上北郡	<愛の輪レクリエーション事業> ※新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
西津軽郡	<ふれあい交流広場> ※大雨災害復興支援の継続や新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
北津軽郡	<北つがる地区療育キャンプ「愛の輪ひろば」> ※新型コロナウイルスの影響により中止	—	—
計		約252人	297,443

②市町村社協巡回ヒアリング事業

東青地域などの市町村社協を巡回し、ヒアリング等を行った。

No.	期日	訪問先
1	令和4年7月8日（金）	つがる市社協

2	令和4年7月21日(木)	外ヶ浜町社協、今別町社協
3	令和4年9月6日(火)	青森市社協
4	令和4年9月27日(火)	平内町社協
5	令和4年12月13日(火)	新郷村社協
6	令和4年12月20日(火)	蓬田村社協

(2) 市町村社協活動の連携強化

①市町村社協事務局長連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 5月12日(木)	オンライン会議 (県社協会議室)	37人	<ul style="list-style-type: none"> 市町村社協新任常務理事・事務局長紹介 行政説明「地域福祉推進施策等について」 令和4年度県社協の重点事業説明 情報提供 ①青森保護観察所 ②青森県共同募金会 調査報告「地域福祉推進に係る市町村社協アンケートの分析結果について」

②社協活動を効果的に推進するための情報提供

- ・市町村社協職員名簿作成・配布
- ・県社協通信での定期メール配信(12回配信)
- ・郵送やメールでのタイムリーな情報提供(91件)

③青森県市町村社会福祉協議会連絡会の運営支援

・総会

市町村社協会長を構成員とし、年1回開催

期 日：令和4年6月24日(金)

会 場：ウエディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」

出席者：22社協(委任状17社協)

内 容：議案第1号 令和3年度事業報告及び収入支出決算について

議案第2号 弔慰規程の制定について

議案第3号 令和4年度事業計画及び収入支出予算について

・役員会

回	期 日	会 場	出席者	内 容
1	令和4年 4月22日 (金)	県民福祉プ ラザ2階「多 目的室2A」	役員 10人	<ul style="list-style-type: none"> ・監査報告 ・令和3年度事業報告・収支決算について ・弔慰規程の制定について ・令和4年度事業計画・収支予算について ・令和4年度総会・役職員監事等研修会について ・その他
2	令和5年 3月7日 (火)	県民福祉プ ラザ2階「多 目的室2A」	役員 9人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度事業報告及び決算状況について ・令和5年度事業計画及び予算(案)について ・令和5年度総会及び役職員監事等研修会について ・役員改選に係る推薦について

・監査会

期 日：令和4年4月22日(金)

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

会 場：県民福祉プラザ2階 多目的室2A

出席者：会長、監事2人

・幹事会

期 日：令和5年1月12日（木）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：幹事6人

・部会

【市部会】

期 日：令和4年11月8日（火）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：部会員9人

【介護保険部会】

期 日：令和4年12月2日（金）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：部会員13人、担当幹事2人

【権利擁護部会】

期 日：令和4年11月25日（金）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：部会員16人、担当幹事2人

【生活支援コーディネーター部会】

期 日：令和4年11月21日（月）

方 法：Zoomによるオンライン

出席者：部会員18人、担当幹事1人

・研修事業

ア) 社協役職員・監事等研修会（県社協と共催）

期 日：令和4年6月24日（金）

会 場：ウェディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」

参加者：67人（来場40人、オンライン27人）

内 容：講演「北東北3県のアンケート調査からみえた

コロナ禍における社会福祉協議会の役割について」

講師：八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科 教授 吉田 守実 氏

イ) 社協の介護サービス事業の今後の展開等に関する勉強会

期 日：令和4年10月14日（金）

方 法：Zoomによるオンライン

参加者：21人

内 容：○行政説明「青森県の介護人材確保における現状や取り組みについて」

説明：青森県健康福祉部高齢福祉保険課 介護事業者グループ

○実践報告「福祉人材確保に向けた法人連携による魅力発信の取り組み」

発表者：静岡県・長泉町社協 主査 八木 貴子 氏

「人事考課制度の導入等による働く環境の見える化」

発表者：藤崎町社協 事務局長 成田 全弘 氏

ウ) 社協における災害ボランティア研修（県社協と共催）

期 日：令和4年11月15日（火）

会 場：アピオあおもり 2階「大研修室1」

参加者：20人

内 容：○講義・演習「災害V Cの設置運営の基本について」

講師：青森県社協 地域福祉課

○講義・演習「運営者に求められる視点や役割について」

講師：一般社団法人ピースボート災害支援センター 垣貫 紀彦 氏

エ) 社協運営強化研修会

期 日：令和5年2月24日（金）

方 法：Zoomによるオンライン

参加者：30人

内 容：○講義「消費税インボイス制度開始に向けて」

講師：加藤佑介税理士事務所 税理士 加藤 祐介 氏

（3）市町村社協活動の推進基盤の整備、強化

①市町村を対象とした階層別研修の実施

ア) 社協役職員・監事等研修会（再掲）

期 日：令和4年6月24日（金）

会 場：ウエディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」

参加者：67人（来場40人、オンライン27人）

内 容：講演「北東北3県のアンケート調査からみえた

コロナ禍における社会福祉協議会の役割について」

講師：八戸学院大学 健康医療学部人間健康学科 教授 吉田 守実 氏

イ) 市町村社協トップセミナー（重層的支援体制整備支援事業人材養成研修【導入編】と併催）

期 日：令和5年2月22日（水）

会 場：県民福祉プラザ 4階「中研修室」（オンライン併用）

参加者：89人

内 容：○講演「重層的支援体制整備事業について」

講師：厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域共生社会推進室 石川 紀子 氏

○シンポジウム

「地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の取組について」

(1) 重層的支援体制整備事業：山形県・山形市社協、青森県・鯨ヶ沢町

(2) 重層事業移行準備事業：田舎館村、青森県社協

コーディネーター：北海道医療大学 看護福祉学部 准教授 宮本 雅央 氏

助言者：厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域共生社会推進室 石川 紀子 氏

②市町村社協の経営相談への対応

介護サービスや会計処理等、社協からの個別相談について、その都度対応した。

③市町村社協への職員派遣等による支援

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

No.	期 日	訪問先等	内 容
1	令和4年 5月25日(水)	東通村社協、 野辺地町社協	市町村社協巡回訪問(事務局長)
2	令和4年 6月30日(木)	五戸町社協、 新郷村社協	市町村社協巡回訪問(事務局長)
3	令和4年 7月4日(月)	せせらぎの郷	第1回田子町地域福祉活動計画策定委員会
4	令和4年 9月21日(水)	鶴遊館	鶴田町地域福祉活動計画 第1回策定委員会・作業部会
5	令和4年 10月17日(月)	オンライン	第2回田子町地域福祉活動計画策定委員会
6	令和4年 11月14日(月)	オンライン	三戸郡災害時広域連携活動研修会
7	令和4年 12月7日(水)	大間町役場	地域づくりについての意見交換会(再掲)
8	令和4年 12月8日(木)	大鰯町虹貝コ ミュニティセン ター	ずっと住みたい地域づくり講座(再掲)
9	令和4年 12月9日(金)	三沢市総合社会 福祉センター	地域福祉推進セミナー(再掲)
10	令和5年 2月3日(金)	オンライン	第3回田子町地域福祉活動計画策定委員会
11	令和5年 2月17日(金)	鶴遊館	鶴田町地域福祉活動計画 第3回策定委員会
12	令和5年 3月1日(水)	オンライン	第4回田子町地域福祉活動計画策定委員会
13	令和5年 3月3日(金)	大鰯町総合福祉 センター	地域支え合い活動研修会

④市町村社協の自己評価への支援

自己評価指針や報告様式をダウンロードできるように、本会ホームページ市町村社協専用サイト上に公開した。

⑤社協便覧の発行

社協便覧等の発行 230部作成

2 ボランティア・市民活動の振興と充実

県域や市町村域で取り組むべき課題を把握し、ボランティアセンターの役割や機能を果たすため、ボランティア活動の活性化に向けた適切な情報提供と地域住民がボランティアに関わりやすい環境整備に努めた。

(1) 青森県ボランティアセンターの運営

①運営委員会の開催

- 期 日：令和5年1月27日（金）
 会 場：県民福祉プラザ「多目的室 4A」
 出席者：9人、担当理事1人
 案 件：・委員長、副委員長の選任について
 ・令和4年度上半期事業報告について
 ・令和5年度事業計画（案）について
 ・その他

②窓口・電話による相談支援

- ・相談件数 147件

区 分	ボランティア活動	ボランティアニーズ	ボランティア保険	貸出機材等	寄付等	その他	計
電 話	5	2	15	0	11	2	35
来 所	3	0	108	0	0	1	112
その他	0	0	0	0	0	0	0
合計件数	8	2	123	0	11	3	147

③各種機器等の貸出

- ・ボランティアルーム利用 : 30件
 ・登録団体用のロッカーの貸出 : 3団体
 ・DVDの貸出 : 0件
 ・エアーアーチの貸出 : 1件
 ・バックボード : 0件
 ・ボランダーマン等着ぐるみ : 0件
 ・災害VC啓発パネル : 1件

④ボランティア活動保険加入助成

ボランティア活動保険加入者実績

期 日	基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症プラン	合 計
令和4年4月～令和5年3月末日	723人	77人	195人	995人

⑤SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）等を活用したボランティア情報の発信

ア) ホームページによる発信

- ・ボランティア団体が活用できる各種助成金情報等を県社協ホームページに掲載した。(9件)

イ) Facebookによる発信

- ・県社協が実施する善意銀行や災害支援等について発信した。(6回)

ウ) メールによる配信

- ・助成金情報やボランティアに係る情報を配信した。(6回／県社協通信と協同配信)
 ・ボランティアに関する各種研修会やお知らせをメール配信した。(随時)

エ) 広報紙による発信

- ・県内のボランティア活動等取材し、県社協広報紙「福祉のひろば」に掲載した。(1回)

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

⑥青森県善意銀行の運営

個人、団体、企業等から寄せられた現金及び物品等の斡旋・調整を行った。

ア) 金銭預託一覧 【2件】

(敬称略)

預託者	預託金 (円)	払出先
東北労働金庫青森県本部	360,000	就労継続支援B型事業所3ヶ所
フコク生命青森支社外野倶楽部	118,000	若葉乳児院
計	478,000	

イ) 物品預託一覧 【12件】

(敬称略)

預託者	預託内容	払出先
青森銀行従業員組合	使用済切手 430g 書き損じ・未使用はがき 10枚	公益財団法人緑の地球防衛基金
北日本コンピューターサービス 株式会社	車椅子 5台	県内福祉施設 5ヶ所
青森県信用金庫協会	使用済切手 10,050g	公益財団法人緑の地球防衛基金
アフラック青森県アソシエイツ会	車椅子 2台	社会福祉法人榮惣会 グループホーム和の家
一般社団法人生命保険協会 青森県協会	車椅子 15台	県内社協 4ヶ所 県内福祉施設 3ヶ所
青森県原子力関係労組懇話会	図書カード 42枚	児童養護施設 あけぼの学園
青森県信用組合	使用済み切手 1.8kg 未使用切手 174枚 未使用はがき 136枚	公益財団法人緑の地球防衛基金
株式会社トヨタレンタリース青森	車椅子 24台	県内福祉施設 6ヶ所
青森県火災共済協同組合	車椅子 7台	県内社協 2ヶ所 県内福祉施設 5ヶ所
株式会社ツルハホールディングス	車椅子 10台	県内福祉施設 5ヶ所
青森ヤクルト販売株式会社	車椅子 20台	県内福祉施設 20ヶ所
あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 MS&ADゆにぞんスマイルクラブ	車椅子 1台	社会福祉法人わかば会

ウ) 招待預託一覧 【3件】

預託者	預託内容	払出先
青森スポーツ振興会	みちのくプロレス 青森市大会観戦	青森市内福祉施設へ希望調査したが 希望者なし
株式会社サカイ引越 センター	浅田真央アイスショー 「BEYOND」4席	サポートセンター虹
日本原燃株式会社	日本原燃 ふれあいコンサート4席	藤ヨゼフハウス ほか

エ) 技術預託一覧 【0件】

オ) 食品預託一覧 【12件】

青森市役所	アルファ化米(炊き出しセット50 食) 118箱	子育て世帯、福祉施設等
NTT東日本青森支店	非常食 1665食	子育て世帯、生活困窮者等
大和ハウス工業株式会社	カロリーメイト 180個	子育て世帯、生活困窮者等

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

青森県トラック協会三八支部青年部会	サバの缶詰 1,200 缶 (味噌煮 960・醤油煮 240) ティッシュBOX 2,580 箱	八戸子ども宅食おすそわけ便
株式会社秋田銀行八戸支店	あきたこまち 10kg41 袋、素麺 60 袋、そば 60 袋、うどん 60 袋、スパゲティ 125 袋、マカロニ 48 袋	八戸子ども宅食おすそわけ便
匿名希望	白米 15 kg×5 袋	生活困窮者等
AIR オートクラブ 青森支部、JSA 中核会 青森支部、損害保険ジャパン株式会社 青森支店	フードドライブ収集品 122 kg	青森子ども宅食おすそわけ便、困窮者支援等
八戸北ロータリークラブ	県産米「まっしぐら」2kg 300 袋	八戸子ども宅食おすそわけ便
廣田神社	りんご、米、じゃがいも、さつまいも、ニンニク他	子ども食堂 2ヶ所へ
株式会社 青洋建設	アルファ化米（白飯）50 食	生活困窮者等
NTT 東日本青森支店	フードドライブ収集品 60 kg	子ども宅食おすそわけ便、生活困窮者、みんなの居場所
株式会社テクノル	文房具等 135 kg	八戸子ども宅食おすそわけ便、子ども食堂

カ) その他寄附に係る調整一覧 【6件】 (敬称略)

内 容
「ENEOS 童話賞作品集『童話の花束』(その 52)」の寄贈について情報提供依頼があり、児童関係の各福祉団体県組織へ周知を行った。
収集ポスト等で回収した使用済み切手、書き損じはがきを、公益社団法人緑の地球防衛基金に送付した。(2回)
青森県生命保険協会より「福祉巡回車」1台を県社協へ寄贈いただいた。
青森ヤクルト販売株式会社より「第43回「福祉ヤクルト」運動(令和4年10月1日から1ヶ月間実施)」について周知依頼があり、県内市町村社協へ周知を行った。
全国社会福祉協議会事務局長より「中外製薬株式会社『在宅福祉助成(車両寄贈)事業』助成先の推薦」について依頼があり、鱒ヶ沢町社協を推薦した。
NHK 厚生文化事業団理事長から「第55回 NHK 福祉大相撲 車両「福祉相撲号」贈呈先の推薦」について依頼があり、社会福祉法人宏仁会を推薦した。

⑦ボランティア・市民活動実践セミナーの開催

期 日：令和4年6月30日(木)

会 場：青森県総合社会教育センター2階「大研修室」

参加者：129人(会場参加23人、オンライン参加106人)

内 容：・講演「地域に求められるこれからのボランティア～参加が生む無限大の創造力～」

講師 認定特定非営利活動法人

日本ボランティアコーディネーター協会 青山 織衣 氏

・パネルディスカッション「コロナ禍でも、楽しく、生き生きと！～活動のヒント～」

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

コーディネーター 認定特定非営利活動法人
 日本ボランティアコーディネーター協会 青山 織衣 氏
 パネリスト ボランティアむつの会 渡部 てつ 氏
 菊池 さとよし 氏
 浅虫町会 鳴海 弘志 氏

⑧企業・NPOの社会貢献活動の普及・啓発

関係団体等からの情報提供を基に各種助成制度、セミナー等の周知を図った。

⑨多世代に向けたボランティア活動の普及啓発（講師派遣）

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年6月2日(木)	北部市民センター(青森市)	10人	青森市民大学 「大学院北部校」講座
令和4年6月9日(木)	中央市民センター(青森市)	26人	青森市民大学 「中央校2年」講座
令和4年8月8日(月)	八戸市総合福祉会館 「研修室」	13人	ボランティア講座
令和4年8月8日(月)	八戸市総合福祉会館 「研修室」	5人	福祉施設ボランティアコー ディネーター養成講座
令和4年9月21日(水)	県社協会議室	12人	青森市立古川中学校2年 「フィールドワーク学習」
令和4年12月5日(月)	易国間社会体育館 (風間浦村)	約30 人	風間浦村社協 災害ボランティア研修会
令和5年2月28日(火)	じょっぱり温泉(つがる市)	20人	ボランティア養成講座 ～サロン活動編～

⑩市町村社協ボランティア担当者会議の開催

期 日：令和5年2月21日(火) 13:30～16:20

会 場：オンライン

参加者：37人

内 容：○令和4年8月3日からの大雨災害に係る県社協の動き

県社協 地域福祉課

○運営報告「災害ボランティアセンターの運営について」

- ①外ヶ浜町社協 記田 斉 氏
- ②鯉ヶ沢町社協 橋 彩 氏
- ③中泊町社協 下山 功樹 氏
- ④弘前市社協 小山内 武文 氏
- ⑤五所川原市社協 鳴海 匡洋 氏

○情報交換「災害ボランティアセンター運営に係る諸課題について」

- ・行政との関係性
- ・地域での連携(協働運営)する体制

⑪ボランティアネットワーク事業

指定団体 【実施日】	事業内容(要旨)	参加者	助成額 (円)
三沢市ボランティア 連絡協議会	<広がれボランティアの“わ”交流会> コロナ禍の中、会員同士がつながるツールとなるよ う、「ボラ連だより特別号」を作成し、全会員へ配布 した。(480部)	—	35,000

支え合いネットワーク なんぶ 【令和4年 11月19日(土)】	<NPO市民活動スタートアップ研修会> NPOや市民活動団体をはじめとする様々な事業者 が一堂に会し、それぞれの取組や事例内容を共有す るミーティングを開催した。	30人	35,000
りんどうの会 【令和5年 2月21日(火) 2月28日(火)】	<明るく楽しい介護予防運動> 高齢者向けのストレッチや筋力トレーニング、ニュー スポーツなどを通じ、転倒予防を図るための教室を2 回に分けて開催した。	60人	35,000
ボランティアむつの会 【令和4年 6月10日(金) 8月21日(日)】	<下北の魅力、再発見！(2回シリーズ講座)> 日本ジオパークに認定された下北半島の魅力を地域 で再認識する講座を2回開催した。	76人	35,000
計		166人	140,000

(2) 地域の福祉力を高める福祉教育の推進

①地域における福祉学習実践事業(再掲)

令和4年度のテーマ「防災学習」

指定数：3ヶ所

助成額：1ヶ所10万円以内を助成

指定市町村社協：七戸町社協、平内町社協、横浜町社協

【担当者会議の開催】

指定社協に対し、実施する社協間で本事業の趣旨及び重点事項などの共通認識を図るほか、講師(くらしの学びサポートオフィス Human Being)からの企画内容の検討・助言等をいただく打合せ会議を開催した。

<七戸町社協打合せ会議>

回	期日	会場	参加者	内容
1	令和4年6月13日(月)	オンライン	6人	・実施計画、進め方について
2	令和4年7月7日(木)	オンライン	6人	・実施計画、進め方について ・防災ゲーム体験について

<平内町社協・横浜町社協打合せ会議>

回	期日	会場	参加者	内容
1	令和4年9月5日(月)	オンライン	5人	・実施計画、進め方について ・防災ゲーム体験について
2	令和4年9月21日(水)	オンライン	4人	・実施計画、進め方について

【実施事業】

指定社協 [実施日]	事業内容(要旨)	参加者	助成額(円)
七戸町社協 令和4年8月3日(水)	<子ども福祉体験スクール2022> ・防災に関する講話 ・非常食の調理 ・防災障害物リレー ・災害時持ち出し品ゲーム	12人	100,000
平内町社協 令和4年10月27日(木)	<防災学習> ・災害ボランティアセンター支援報告 ・防災に関する講義 ・防災ゲーム	21人	100,000

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

横浜町社協 令和4年10月28日(金)	<防災体験> ・行政から防災関連のお知らせ ・防災に関する講義 ・持ち出し品ゲーム ・防災食の配布	31人	100,000
計		64人	300,000

②義務教育教員免許志願者の介護等体験事業

義務教育教員免許志願者に対する介護等体験事業実施要綱に基づいて、義務教育教員免許取得を予定している学生に対し、「義務教育教員免許志願者の介護等体験受入システム」を用いて体験先となる社会福祉施設を斡旋・調整した。

調整実績 申込学生数：(13大学) 338人

受入協力施設数：186施設（うち体験施設数：94施設）

体験実績 体験学生数：(13大学) 331人

受入施設数：89施設

③その他

ア) 研修・会議出席（県社協出席 1～2人）

期 日	会 場	参加者	内 容	主 催
令和4年4月8日(金)	むつ来さま い館	約30人	災害ボランティアセンター運 営等に関する協定調印式	むつ下北地域社協
令和4年5月12日(木) ～5月13日(金)	オンライン	—	第6回災害時の連携を考える 全国フォーラム	全国災害ボランテ ィア支援団体ネッ トワーク
令和4年5月13日(金)	オンライン	135人	都道府県・指定都市社協 地 域福祉推進担当部・課・所長 会議	全社協
令和4年5月17日(火)	オンライン	119人	都道府県・指定都市社協 ボ ランティア・市民活動センタ ー所長・担当者会議	全社協
令和4年5月24日(火)	オンライン	111人	都道府県・指定都市社協 福 祉教育担当者会議	全社協
令和4年5月31日(火)	オンライン	126人	都道府県・指定都市社協 災 害ボランティア等に関する情 報共有会議	全社協
令和4年6月3日(金)	県民福祉プ ラザ	—	災害時母子支援フォーラム	青森県看護協会
令和4年6月28日(火)	オンライン	—	「子ども食堂」との協働実践 研修会	全国こども食堂支 援センター むす びえ
令和4年8月3日(水)	オンライン	青森会場 5人	全国福祉教育推進員研修	全社協
令和4年10月21日 (金)	オンライン	221人	支え合いをひろげる住民主体 の生活支援フォーラム	全社協
令和4年10月24日 (月)	オンライン	200人	社協の災害支援体制と災害 支援活動の強化に関する会議	全社協
令和4年10月25日 (火)	オンライン	70人	「市区町村災害VC運営者研修 会」説明会	全社協

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和4年11月18日(金)	オンライン	—	ボランティア全国フォーラム2022	全社協
令和4年12月16日(金)	田舎館村文化会館	136人	第15回社会福祉協議会地域福祉活動推進会議	津軽広域社協連絡協議会
令和4年12月21日(水)	県民福祉プラザ	13人	女性のエンパワーで高まる防災・減災連携会議	男女共同参画地域みらいねっと
令和5年1月17日(火)	青森県総合学校教育センター	15人	第2回青森県道徳教育推進協議会	県教育委員会
令和5年1月17日(火)	オンライン	—	東北六県ROLLこれからミーティング in 青森	みちのく復興・地域デザインセンター
令和5年1月18日(水)～19日(木)	全社協	50人	「災害ボランティアセンターマネジメント研修会」モデル研修	全社協
令和5年2月1日(水)	オンライン	25人	北海道・東北ブロック道県・指定都市社協地域福祉担当部課長会議	岩手県社協
令和5年2月20日(月)	オンライン	113人	福祉教育プラットフォーム推進研修	全社協
令和5年3月3日(金)	大鰐町総合福祉センター	51人	地域支え合い活動研修会	大鰐町社協
令和5年3月16日(木)	オンライン	約200人	社会福祉協議会活動全国会議	全社協

(3) 災害ボランティア活動支援

①災害ボランティア運営者支援研修

ア) 青森県災害ボランティアコーディネーター連携研修会 (県と共催)

期 日：令和4年11月16日(水) 9:55～15:00

会 場：はまなす会館「大会議室」

参加者：37人

内 容：・説明①「令和4年8月3日からの大雨による災害について
～各災害ボランティアセンターの状況～」

説明：県社協 地域福祉課

・実践報告「各地の災害支援を通じて」

説明：公益社団法人日本青年会議所 東北地区青森ブロック協議会

・講義・グループワーク「多機関協働による災害支援～私に何ができるか～」

講師：一般社団法人 ピースボート災害支援センター 垣貫 紀彦 氏

イ) 災害ボランティア設置運営者研修

(青森県市町村社会福祉協議会連絡会災害ボランティア研修と併催)

期 日：令和4年11月15日(火) 13:30～17:00

会 場：アピオあおもり「大研修室1」

参加者：20人

内 容：・講義・演習「災害VC設置運営の基本について」

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

説明：県社協 地域福祉課

・講義・演習「運営者に求められる視点や役割について」

講師：一般社団法人 ピースボート災害支援センター 垣貫 紀彦 氏

②災害ボランティアセンター設置運営マニュアルの作成・配布

市町村社協が迅速に災害ボランティアセンターを設置・運営するため、「市町村災害ボランティアセンター設置・運営マニュアル【青森県版】」を400部作成し、市町村社協や関係機関へ配布した。

③県総合防災訓練（十和田市）等との協働

ア) 調整会議への参加

期 日	会 場	内 容
令和4年5月31日(火)	十和田市文化センター	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度総合防災訓練の概要について ・当日の流れ、準備物について等
令和4年7月5日(火)		
令和4年8月2日(火)		

イ) 県総合防災訓練への参加（十和田市）

8月大雨災害のため開催中止

④災害ボランティアセンター運営支援

ア) 令和4年8月大雨災害への対応

8月3日及び9日からの大雨災害における市町村災害ボランティアセンター設置運営支援のため、8月9日、県社協内に青森県福祉救援ボランティア活動本部を立ち上げ、先遣隊を派遣し災害ボランティアセンターの設置・運営に係る支援を行ったほか、県社協及び市町村社協職員の応援派遣を行った。

・先遣隊の派遣及び視察

期 日	場 所	派遣人数	内 容
8月5日(金)	外ヶ浜町三厩地区	2人	<ul style="list-style-type: none"> ・被害状況の視察 ・災害VCの立ち上げ支援
8月12日(金)	鱒ヶ沢町	3人	<ul style="list-style-type: none"> ・被害状況の視察 ・災害VCの立ち上げ支援
8月13日(土) ～8月14日(日)	鱒ヶ沢町	1人	・災害VCの運営支援
8月15日(月) ～8月16日(火)	中泊町	2人	<ul style="list-style-type: none"> ・被害状況の視察 ・災害VCの立ち上げ支援
8月15日(月)	弘前市	2人	・災害VCの視察
8月15日(月)	五所川原市	2人	・災害VCの視察
9月1日(木)	鱒ヶ沢町、中泊町、外ヶ浜町	1人	・災害VC運営状況の視察

・県社協及び市町村社協職員の応援派遣

・外ヶ浜町災害ボランティアセンター

クール	期 間	派遣社協名	派遣人数
1	8月8日(月)～8月9日(火)	県社協	2人
2	8月11日(木)	県社協	2人
計			4人

・鱒ヶ沢町災害ボランティアセンター

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

クール	期 間	派遣社協名	派遣人数
1	8月15日(月)～8月17日(水)	県社協、鶴田町社協	3人
2	8月18日(木)～8月20日(土)	県社協、むつ市社協、 つがる市社協、平内町社協	5人
3	8月21日(日)～8月23日(火)	県社協、むつ市社協、藤崎町社協	6人
4	8月24日(水)～8月26日(金)	県社協、青森市社協、 黒石市社協、むつ市社協	5人
5	8月27日(土)～8月29日(月)	県社協、むつ市社協、 平川市社協、六戸町社協	4人
6	8月29日(月)～9月1日(木)	県社協、大鰐町社協、 深浦町社協、東通村社協	4人
7	9月1日(木)～9月4日(日)	県社協、大鰐町社協、 深浦町社協、佐井村社協	4人
計			31人

・中泊町災害ボランティアセンター

クール	期 間	派遣社協名	派遣人数
1	8月17日(水)～8月18日(木)	県社協	2人
2	8月19日(金)	県社協	2人
3	8月21日(日)	県社協	2人
計			6人

・弘前市災害ボランティアセンター、五所川原市災害ボランティアセンターへの応援派遣はなし

⑤災害協定ネットワーク会議 <新>

県社協と災害支援協定を締結している団体等を参集し、円滑かつ効果的な連携のあり方などについて検討する会議を開催した。

[災害支援協定締結団体]

- ・日本労働組合総連合会青森県連合会
- ・公益社団法人日本青年会議所東北地区青森ブロック協議会
- ・ライオンズクラブ国際協会 332-A地区

期 日：令和4年7月27日(水)

方 法：オンライン会議

参加者：10人

内 容：・説明「災害ボランティアセンターの役割や機能について」
・意見交換「協定内容の確認について」等

(4) ボランティアコーディネーターの養成

①生活支援コーディネーター養成研修の実施

ア) 情報交換会

期 日：令和4年7月15日(金)

方 法：オンライン研修

参加者：63人

内 容：・行政説明「県内市町村の取り組み状況や関連施策の動向について」

説明者：青森県健康福祉部 高齢福祉保険課

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

- ・グループワーク「コロナ禍における活動の展開や課題等について」
コーディネーター：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター
橋本 泰典 氏

イ) 基礎編

期 日：令和4年8月24日（水）

方 法：オンライン研修

参加者：66人

内 容：・行政説明「生活支援体制整備事業の概要と県の取り組みについて」

説明者：青森県健康部区支部 高齢福祉保険課

- ・講義・グループワーク

「生活支援コーディネーターに求められる視点や役割について」

講師：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター

橋本 泰典 氏

- ・実践報告・グループワーク「わがまちの地域づくり実践について」

報告者：三沢市社協 第1層生活支援コーディネーター 渡辺 恵 氏

弘前市社協 第2層生活支援コーディネーター 小林 雅也 氏

- ・講義・グループワーク

「協議体の進め方や地域づくりの全体像、県外の事例について」

コーディネーター：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター

橋本 泰典 氏

ウ) 実践編

【実践編Ⅰ】

期 日：令和4年9月22日（木）

方 法：オンライン研修

参加者：36人

内 容：・講義・演習「生活支援体制整備における地域づくりの展開方法

～お宝探しを活かして～」

講師：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター

池田 昌弘氏／橋本 泰典氏／宇城 絵美氏／木村 利浩氏

- ・実践報告「沖縄県名護市の取り組み」

報告者：名護市久志・三共地区地域包括支援センター二見の里

生活支援コーディネーター 与儀 朗子 氏

- ・報告「令和3年度のお宝発表のその後」

報告者：三笠在宅介護支援センター 新岡 和士 氏

黒石市地域包括支援センター 葛西 幸子 氏

【実践編Ⅱ】

期 日：令和4年11月28日（月）

方 法：オンライン研修

参加者：30人

内 容：・講義・演習「生活のつながりを発見して発表しよう

～資源発掘から発表までの過程を学ぶ～」

講師：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター

池田 昌弘 氏／橋本 泰典 氏／宇城 絵美 氏

・実践報告「蓬田村・中泊町の取り組み」

報告者：蓬田村社協 事務局長 田中 利明 氏

中泊町社協 事務局次長 下山 功樹 氏

エ) 市町村等の個別支援

【大間町／地域づくりについての意見交換会】

期 日：令和4年12月7日(水)

会 場：大間町役場 会議室

参加者：4人

内 容：・講義「地域でのつながりの必要性について」

講師：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 橋本 泰典 氏

・意見交換

【大鰐町／ずっと住み続けたい地域づくり講座】

期 日：令和4年12月8日(木)

会 場：大鰐町 虹貝コミュニティセンター

参加者：17人

内 容：・講義「日常の中にある支え合い」

講師：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 橋本 泰典 氏

・グループワーク「地域のお宝を探し、地域づくりの木を作ろう」

【三沢市／地域福祉推進セミナー】

期 日：令和4年12月9日(金)

会 場：三沢市総合社会福祉センター

参加者：63人

内 容：講義・グループワーク

「コロナ禍での地域づくり～地域の関係者がつながっていこう～」

講師：NPO法人全国コミュニティライフサポートセンター 橋本 泰典 氏

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

3 民生委員・児童委員活動との連携・協働

民生委員・児童委員は、住民の最も身近な相談・支援者であり、地域福祉活動の推進役として期待されている。

近年、地域住民が抱える問題は複雑・多様化しており、民生委員・児童委員が問題の解決に向けた支援活動を展開する上で必要となる資質向上と民児協組織の充実、強化に向けた研修会を開催した。

(1) 階層別研修会による民生委員児童委員の資質向上への取り組み

①単位民児協会長研修会の開催

期 日：令和4年8月29日（月）

開 場：ホテル青森「孔雀の間」

参加者：105人

内 容：講演「これからの民生委員活動～後任への引き継ぎとコミュニケーション～」

講師 K T福祉研究所 代表 松藤 和生 氏

②中堅民生委員児童委員研修会の開催

期 日：令和4年10月13日（木）

開 場：ウエディングプラザアラスカ「ダイヤモンド」

参加者：91人

内 容：・講演「新型コロナウイルスをはじめとした感染症について」

講師 あおもり協立病院 感染管理認定看護師 扇谷 弥生 氏

・活動報告「コロナ禍における民生委員・児童委員活動について」

報告者 弘前市民生委員児童委員協議会 会長 大湯 惠津子 氏

おいらせ町民生委員児童委員協議会 会長 笹川 徳松 氏

・グループ討議「コロナ禍での活動や関係機関との連携について」

③新任民生委員児童委員研修会の開催

開催方法：オンデマンド形式による動画配信

期 日：令和5年1月10日（火）～2月28日（火）

参加申込者：355人

内 容：・説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」

青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ

・説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要」

青森県こどもみらい課 子育て支援グループ

・説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」

県社協 地域福祉課

・体験発表

五戸町民生委員児童委員協議会 会長 川村 國芳 氏

青森市民生委員児童委員協議会 主任児童委員 佐々木 恵子 氏

(2) 住民に身近な相談員の資質向上に向けた支援

①相談技法研修会の開催

期 日：令和5年1月30日（月）～3月3日（金）

会 場：オンライン（動画配信）

申込者：341 人

内 容：・講演「相談援助の基礎」

講師：MHSW 藤林事務所 代表 藤林 正雄 氏

・事例研究

コーディネーター MHSW 藤林事務所 代表 藤林 正雄 氏

・事例発表者

①高齢者支援に関すること

青森市幸畑団地地区民生委員児童委員協議会 会長 今井 百合子 氏

②生活困窮者支援に関すること

三沢市自立相談支援窓口 主任相談支援員 米沢 美幸 氏

(3) 民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくり

①弔慰・見舞または退任慰労の事務

内 容	件 数	内 容	件 数
公務傷害	3 件	一般死亡	16 件
配偶者死亡	20 件	災害見舞	5 件
一般傷病 (2 ヶ月未満)	11 件	一般傷病 (2 ヶ月以上)	33 件
退任慰労 (3 年以上 9 年未満)	8 件	退任慰労 (9 年以上 15 年未満)	7 件
退任慰労 (15 年以上)	4 件	一斉改選時の退任慰労 (3 年以上 9 年未満)	213 件
一斉改選時の退任慰労 (9 年以上 15 年未満)	204 件	一斉改選時の退任慰労 (15 年以上)	218 件

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

4 生活困窮者等に対する総合的な支援

「青森県生活困窮者自立相談支援事業」及び「青森県被保護者・生活困窮者就労準備支援事業」を県から受託し、東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の県内5地域で自立相談窓口を設置し、就労準備支援事業と一体的に対象者への総合相談・就労・就労準備支援等を展開したほか、対象者に関する情報収集や支援体制の強化を図ることを目的に推進会議等、広報・啓発活動に取り組んだ。

また、新たに生活困窮者自立支援制度従事者養成研修を県から受託し、県内の自立相談支援機関に従事する相談支援員等を対象とした人材養成研修に取り組んだ。

(1) 生活困窮者自立相談支援事業の展開

①東地域・中南地域・西北地域・上北地域・下北地域自立相談窓口の設置・運営

ア) 自立相談窓口の設置

5地域に自立相談窓口を設置し、電話・FAXで相談できる体制とした。

【相談窓口の設置】

窓 口	設置場所	電 話	FAX
東地域	県社協内	017-752-1888	017-764-6908
中南地域	藤崎老人福祉センター内	0172-88-8637	0172-88-6899
西北地域	五所川原市内	0173-26-1202	0173-26-1203
上北地域	七戸町内	0176-27-5630	0176-27-5631
下北地域	むつ市社協内	017-764-6906	017-764-6907

イ) 生活困窮者自立相談窓口相談専用ダイヤルの整備

相談者の利便性を考慮し、通話料無料のフリーダイヤルによる専用ダイヤル（0800-800-7114／県社協内）とした。

ウ) 職員の配置

県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置したほか、各窓口副主任相談支援員、相談支援員兼就労支援員等を配置した。

【職員配置及び委託先】

窓 口	総括コーディネーター	主任相談支援員	相談支援員 兼就労支援員	アウトリーチ 支援員
県社協	3人			
東地域		1人	3人	1人
中南地域		1人	4人	
西北地域		1人	1人	
上北地域	1人（兼任）	1人（兼任）	1人	
下北地域		1人	1人	

エ) 各町村社協における相談支援拠点の設置

5地域23町村社協から協力を得て、生活困窮者自立相談支援事業に係る相談支援拠点とした。

・主な協力内容

- ・自立相談支援事業への協力に係る担当者の配置
- ・生活困窮者等、相談支援対象者からの相談受付及び自立相談窓口への情報提供
- ・支援調整会議への参画
- ・事業の普及、啓発

・その他、対象者支援の取り組み等に関する必要に応じた協力

オ) 新規相談受付件数 合計 517 件

窓 口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
東地域	13	11	11	7	14	15	7	8	8	8	13	21	136
中南地域	17	19	12	15	19	5	11	9	11	15	23	26	182
西北地域	12	11	2	2	1	0	4	4	4	2	2	2	46
上北地域	12	8	4	7	7	9	10	7	1	9	12	13	99
下北地域	7	3	11	4	5	1	1	3	3	2	5	9	54

カ) 支援決定及び確認（再プラン含む） 329 件

（内訳：東 64 件／中南 153 件／西北 35 件／上北 54 件／下北 23 件）

キ) プラン期間中の一般就労目標 76 件

（内訳：東 14 件／中南 38 件／西北 15 件／上北 7 件／下北 2 件）

ク) 評価実施件数（再プラン含む） 346 件

（内訳：東 85 件／中南 160 件／西北 26 件／上北 49 件／下北 26 件）

（評価結果内訳：終結 128 件／再プランして継続件数 218 件／中断 0 件）

（就労支援対象：一般就労目標 72 件／うち一般就労開始 29 件・就労収入が増加 9 件）

（就労支援非対象 274 件／うち一般就労開始 19 件・就労収入が増加 33 件）

ケ) 住居確保給付金の申請 1 件

コ) 家計改善支援事業に係る決定依頼（継続含む） 111 件

サ) 就労準備支援事業に係る決定依頼（継続含む） 4 件

シ) 生活保護受給者等就労自立促進事業に係る支援要請（継続含む） 21 件

②相談支援員の資質向上及び支援

ア) 令和4年度自立相談支援事業従事者養成研修等

研修名	開催方法	期 間	修了者
相談支援員養成研修	オンライン 会議	9月中旬オンデマンド配信・ ライブ配信令和4年10月予定	中南1人
就労支援員・就労準備支援 従事者養成研修	オンライン 会議	8月中旬オンデマンド配信・ ライブ配信令和4年9月15日（木）	東1人、 上北1人

イ) 県社協相談支援員研修

【第1回】

期 日 令和4年4月25日（月）

内 容 支援に係る役割分担等について

令和4年度事業計画について

事務マニュアルに基づく相談対応の進め方について

出席者 24人（県社協職員24人）

【第2回】

期 日 令和4年6月22日（水）

内 容 モニタリングの実施について

相談対応の方法について

出席者 24人（県社協職員24人）

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

【第3回】

期 日 令和5年12月5日（月）～6日（火）

内 容 令和4年度事業計画と実施状況について
司法との連携と留意点についてほか

出席者 35人（県社協職員24人／関係機関職員11人）

③生活困窮者自立相談支援事業推進会議の開催＜新＞

県所管6地域の自立相談窓口における情報共有及び支援方針・方法等の共通認識を図ること等を目的として生活困窮者自立相談支援事業推進会議を県・ワーカーズコープと協働で開催した。

期 日 令和4年5月20日（金）

会 場 県民福祉プラザ4階「中研修室」

方 法 オンライン併催

内 容 行政説明、事業説明、質疑応答

出席者 76人

④支援調整会議の設置・運営

対象者への支援プラン等について、その適切性について検討するほか、法に基づく事業等の決定等を行うため、各町村の行政・社協、所管する福祉事務所、ハローワーク、家計改善支援機関、その他ケースに関わる関係機関等の参画により、支援調整会議を開催した。

支援調整会議は5地域合計で82回開催し、延べ出席者数901人、新規ケースの支援プランの検討104件、支援プランの評価（再プランの検討含む）343件であった。

ア) 東地域（支援プランの検討15件／評価85件）

開催回	期日及び会場	対象町村	内 容	出席者
第1回	令和4年5月25日（水） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」（オンライン併催）	蓬田村	支援プランの検討（4）	15人
第2回	令和4年5月25日（水） 平内町山村開発センター2階「経営研修室」（オンライン併催）	平内町	支援プランの検討（3）	13人
第3回	令和4年7月21日（木） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	蓬田村	支援プランの評価（1）	12人
第4回	令和4年8月23日（火） 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」（オンライン併催）	外ヶ浜町	支援プランの評価（7）	11人
第5回	令和4年8月23日（火） 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」（オンライン併催）	今別町	支援プランの評価（10）	12人
第6回	令和4年8月24日（水） 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」（オンライン併催）	蓬田村	支援プランの検討（1） 支援プランの評価（11）	15人
第7回	令和4年8月24日（水） 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」（オンライン併催）	平内町	支援プランの評価（19）	12人
第8回	令和4年10月19日（水） 蓬田村ふるさと総合センター2階「会	蓬田村	支援プランの検討（2）	13人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	議室」(オンライン併催)			
第9回	令和4年10月19日(水) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」(オンライン併催)	外ヶ浜町	支援プランの検討(2)	15人
第10回	令和4年10月19日(水) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」(オンライン併催)	平内町	支援プランの検討(1)	12人
第11回	令和4年12月16日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン併催)	平内町	支援プランの検討(1)	11人
第12回	令和5年2月15日(水) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン併催)	今別町	支援プランの評価(4)	15人
第13回	令和5年2月15日(水) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン併催)	平内町	支援プランの評価(13)	15人
第14回	令和5年2月17日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン併催)	外ヶ浜町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(6)	14人
第15回	令和5年2月17日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」(オンライン併催)	蓬田村	支援プランの評価(14)	15人

イ) 中南地域(支援プランの検討42件/評価158件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容	出席者
第1回	令和4年5月31日(火) 田舎館村役場3階「第一第二委員会室」	田舎館村	支援プランの検討(2)	8人
第2回	令和4年6月9日(木) 西目屋村中央公民館2階「会議室」	西目屋村	支援プランの検討(1)	12人
第3回	令和4年6月9日(木) 大鰐町中央児童館「視聴覚室」	大鰐町	支援プランの検討(2)	10人
第4回	令和4年6月10日(金) 常盤老人福祉センター「小会議室」	藤崎町	支援プランの評価(7)	12人
第5回	令和4年7月22日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	大鰐町	支援プランの評価(15)	17人
第6回	令和4年7月27日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	支援プランの評価(26)	14人
第7回	令和4年7月28日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	田舎館村	支援プランの評価(13)	14人
第8回	令和4年7月28日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	板柳町	支援プランの評価(16)	15人
第9回	令和4年8月2日(火) 藤崎老人福祉センター「集会室」	西目屋村	支援プランの評価(7)	15人
第10回	令和4年7月19日(火) 藤崎町役場3階「中会議室」	藤崎町	支援プランの検討(1)	10人
第11回	令和4年9月28日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(6)	10人
第12回	令和4年9月28日(水) 田舎館村役場3階「第一第二委員会室」	田舎館村	支援プランの検討(3)	12人
第13回	令和4年9月29日(木)	大鰐町	支援プランの検討(4)	10人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	大鰐町中央児童館「視聴覚室」			
第14回	令和4年9月29日(木) 西目屋村中央公民館2階「会議室」	西目屋村	支援プランの検討(1)	7人
第15回	令和4年10月4日(火) 藤崎町役場3階「中会議室」	藤崎町	支援プランの検討(5)	9人
第16回	令和4年11月30日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	板柳町	支援プランの検討(5)	11人
第17回	令和4年12月2日(金) 常盤老人福祉センター「会議室」	藤崎町	支援プランの検討(5)	9人
第18回	令和4年度12月2日(金) 大鰐町中央児童館「視聴覚室」	大鰐町	支援プランの検討(1)	7人
第19回	令和5年1月24日(火) 藤崎町役場3階「中会議室」	藤崎町	支援プランの評価(25)	14人
第20回	令和5年1月24日(火) 藤崎町役場3階「中会議室」	西目屋村	支援プランの評価(6)	11人
第21回	令和5年3月2日(木) 老人福祉センター「集会室」	大鰐町	支援プランの評価(16)	13人
第22回	令和5年1月27日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	田舎館村	支援プランの評価(13)	12人
第23回	令和5年1月30日(月) 藤崎町役場3階「中会議室」	板柳町	支援プランの評価(20)	13人

ウ) 西北地域(支援プランの検討15件/評価25件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容	出席者
第1回	令和4年5月23日(月) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(1)	9人
第2回	令和4年5月23日(月) 中泊町役場2階「会議室」	中泊町	支援プランの検討(3)	8人
第3回	令和4年5月24日(火) 鯨ヶ沢町総合保健福祉センター	鯨ヶ沢町	支援プランの検討(1)	8人
第4回	令和4年7月5日(火) (オンライン併催)	鯨ヶ沢町	支援プランの検討(1)	5人
第5回	令和4年8月25日(木) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(6)	13人
第6回	令和4年9月12日(月) 中泊町役場2階「会議室」	中泊町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(4)	11人
第7回	令和4年10月12日(水) 鯨ヶ沢町役場1階「第一会議室」	鯨ヶ沢町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(2)	11人
第8回	令和4年11月7日(月) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(1)	11人
第9回	令和5年2月14日(火) 鯨ヶ沢町役場2階「庁議室」	鯨ヶ沢町	支援プランの評価(3)	11人
第10回	令和5年2月16日(木) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「栄養指導室」	鶴田町	支援プランの評価(6)	11人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第11回	令和5年2月20日(月) 中泊町役場2階「会議室」	中泊町	支援プランの評価(4)	10人
第12回	令和5年3月3日(金) 鶴田町保健福祉センター鶴遊館「会議室」	鶴田町	支援プランの検討(2)	9人
第13回	令和5年3月22日(水) 鯨ヶ沢町役場1階「第一会議室」	鯨ヶ沢町	支援プランの検討(1)	9人

エ) 上北地域(支援プランの検討22件/評価49件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容	出席者
第1回	令和4年4月26日(火) 野辺地町健康増進センター	野辺地町	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(1)	12人
第2回	令和4年4月26日(火) 上北自立相談窓口	七戸町	支援プランの検討(1)	10人
第3回	令和4年5月26日(木) 東北町老人福祉センター	東北町	支援プランの検討(2)	8人
第4回	令和4年7月7日(木) 六ヶ所村老人福祉センター「集会室」	横浜町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	12人
第5回	令和4年7月7日(木) 六ヶ所村老人福祉センター「集会室」	六ヶ所村	支援プランの評価(3)	12人
第6回	令和4年7月25日(月) 野辺地町老人福祉センター「大広間」	野辺地町	支援プランの評価(9)	13人
第7回	令和4年7月26日(火) 東北町保健福祉センター「研修室」	七戸町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(5)	8人
第8回	令和4年7月26日(火) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの評価(4)	10人
第9回	令和4年9月27日(火) 横浜町ふれあいセンター「会議室」	横浜町	支援プランの検討(1)	11人
第10回	令和4年10月25日(火) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(2)	8人
第11回	令和4年10月25日(火) 六ヶ所村老人福祉センター	六ヶ所村	支援プランの検討(1)	9人
第12回	令和4年10月27日(木) 野辺地町老人福祉センター	野辺地町	支援プランの検討(2)	11人
第13回	令和4年11月17日(木) 横浜町民研修センター「研修室」	横浜町	支援プランの検討(1)	12人
第14回	令和4年11月25日(金) 東北町保健福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの検討(1)	11人
第15回	令和4年11月25日(金) 七戸町総合福祉センター「研修室」	七戸町	支援プランの検討(1)	10人
第16回	令和5年1月26日(木) 野辺地町老人福祉センター	六ヶ所村	支援プランの評価(3)	12人
第17回	令和5年1月26日(木) 野辺地町老人福祉センター	野辺地町	支援プランの検討(3) 支援プランの評価(7)	14人
第18回	令和5年1月31日(火) 七戸町総合福祉センター「研修室」	七戸町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(5)	10人
第19回	令和5年1月31日(火) 七戸町総合福祉センター「研修室」	東北町	支援プランの評価(6)	9人
第20回	令和5年2月3日(金)	横浜町	支援プランの評価(4)	10人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	横浜町ふれあいセンター「会議室」			
第21回	令和5年3月13日(月) 七戸町総合福祉センター「研修室」	七戸町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(1)	10人
第22回	令和5年3月13日(月) 東北町老人福祉センター「大広間」	東北町	支援プランの検討(1)	9人

オ) 下北地域(支援プランの検討10件/評価26件)

開催回	期日及び会場	対象町村	内容	出席者
第1回	令和4年6月6日(月) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(1)	9人
第2回	令和4年6月30日(木) 大間町社協「会議室」	大間町	支援プランの検討(2)	7人
第3回	令和4年8月1日(月) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(2)	9人
第4回	令和4年8月29日(月) むつ市総合福祉センターふれあいかん 「会議室」	風間浦村	支援プランの評価(3)	7人
第5回	令和4年8月29日(月) むつ市総合福祉センターふれあいかん 「会議室」	大間町	支援プランの評価(5)	7人
第6回	令和4年8月30日(火) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの評価(9)	12人
第7回	令和4年11月24日(木) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(1)	10人
第8回	令和5年2月27日(月) 大間町役場2階「小会議室」	大間町	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(3)	8人
第9回	令和5年2月28日(火) 東通村保健福祉センター「会議室」	東通村	支援プランの検討(2) 支援プランの評価(7)	10人

⑤ 広報啓発

ア) チラシ、ポスターの作成

- ・ チラシ47,000部、ポスター700部を作成し各地域の関係機関等に配布・周知した。

イ) ホームページの作成

- ・ 県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に生活困窮者自立相談窓口のページを開設した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期日	市町村	内容
令和4年4月27日(水)	青森市	令和4年度生活保護従事職員研修
令和4年6月15日(水)	六戸町	六戸町社協在宅サービス事業説明会
令和4年6月30日(木)	板柳町	令和4年度第3回ケアマネ勉強会
令和4年7月13日(水)	鱒ヶ沢町	鱒ヶ沢町民生委員児童委員視察研修
令和4年10月17日(月)	八戸市	三戸地方民生委員児童委員協議会幹部研修会
令和4年11月25日(金)	青森市	北海道東北ブロック常勤弁護士業務研修
令和5年3月2日(木)	大鰐町	令和4年度第3回大鰐町介護支援専門員情報交換会

⑥ アウトリーチ等の充実による自立相談支援機能強化事業

ア) 職員の配置 アウトリーチ支援員1人(東地域・中南地域兼務)

イ) 支援対象者数(月別)

窓口	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
中南地域	3	3	3	4	4	4	4	4	4	5	4	4
月計	5	5	5	6	6	6	6	6	6	7	6	6

ウ) 広報啓発

・チラシ 34,000 部を作成し東地域、中南地域の関係機関等に配布・周知した。

⑦生活困窮者支援アドバイザー会議

ひきこもりによる社会的孤立等、複合的な課題に対して、既存の支援では対応できない本人や世帯のニーズ等に対応し、地域の社会資源などを活用して社会とのつながり作りに向けた支援を行うため生活困窮者支援アドバイザー会議を設置し、アドバイザーから助言をいただいた。

期日	会場	内容	出席者数
令和4年6月16日(木)	オンライン会議	(1)事例相談	11人
令和4年9月1日(木)	オンライン会議	(1)経過報告 (2)事例報告	16人
令和4年12月22日(木)	オンライン会議	(1)事例相談 2件	17人
令和5年3月8日(水)	オンライン会議	(1)事例相談 1件	20人

(2) 生活困窮者支援のための新たな社会資源の開拓とサービスの開発

①生活困窮者等の支援に向けた法律相談体制の整備<新>

県社協、法テラス青森、青森県弁護士会の三者で協定を締結し、多重債務、離婚、相続、DV・虐待等の法的課題を抱える生活困窮者等の権利擁護支援を図るために、弁護士による支援を迅速かつ確実に実施できるよう体制を整備した。

利用件数：1件

(3) 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業の展開

①自立相談窓口との一体的な就労準備支援事業の運営

ア) 職員の配置

県社協で自立相談窓口を設置している東地域、中南地域、西北地域、上北地域、下北地域の5地域に就労準備支援員を配置し、自立相談窓口と一体的な取り組みを行った。

また、県社協に5地域の調整業務を担当する総括コーディネーターを配置した。

【職員配置】

窓口	総括コーディネーター	就労準備支援員
県社協	3人	
東地域		1人
中南地域		1人
西北地域		1人
上北地域		1人
下北地域		1人

イ) 支援対象者数(月別)

窓口	内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
東地域	被保護者	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

中南地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮者	8	8	8	3	3	3	3	3	3	2	2	1
西北地域	被保護者	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上北地域	被保護者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	生活困窮者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
下北地域	被保護者	3	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3
	生活困窮者	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	月計	13	13	13	9	9	9	9	9	9	9	9	8

ウ) 支援内容

項目	内 容	被保護者	生活困窮者
①日常生活自立	対象者への電話、自宅訪問等による起床や定時通所の促し	10	8
	うがい、手洗いや規則正しい起床・就寝、バランスのとれた食事の摂取などに関する助言・指導	8	5
	対象者が不安やストレスを感じる場面や状況の把握、対応方法に関する助言	8	11
	適切な身だしなみに関する指導・助言	6	6
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	11	12
②社会生活自立	朝礼、終礼の実施（一日の振り返り）	1	2
	挨拶の励行等、基本的なコミュニケーション能力の形成	10	8
	地域の事業所での職場見学	1	4
	地域のイベント等の準備手伝い等の地域活動への参加	2	1
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	11	13
③就労自立	地域の協力事業所等における就労体験	1	6
	模擬面接の実施	0	1
	履歴書の作成訓練	2	2
	ビジネスマナー講習の実施	0	0
	キャリア・キャリアコンサルティングを通じた本人の適正確認	1	1
	基礎技能・基礎能力の習得に必要な訓練	1	2
	その他対象者の状況に応じた必要な支援	11	13

②就労準備支援員の資質向上及び支援

ア) 令和4年度自立相談支援事業従事者養成研修等

研修名	開催方法	期 日	受講者
就労支援員・就労準備支援従事者養成研修	オンライン	8月中旬オンデマンド配信・ライブ ライブ配信令和4年9月15日(木)	東1人 上北1人

イ) 県社協相談支援員研修【再掲】

【第1回】

期 日 令和4年4月25日(月)

内 容 支援に係る役割分担等について

令和4年度事業計画について

事務マニュアルに基づく相談対応の進め方について

出席者 24人(県社協職員24人)

【第2回】

期 日 令和4年6月22日(水)

内 容 モニタリングの実施について
相談対応の方法について

出席者 24人（県社協職員24人）

【第3回】

期 日 令和5年12月5日（月）～6日（火）

内 容 令和4年度事業計画と実施状況について
司法との連携と留意点についてほか

出席者 35人（県社協職員24人／関係機関職員11人）

③就労準備支援事業連絡会議の開催 <新>

期 日 令和4年5月20日（金）

会 場 県民福祉プラザ4階「中研修室」

方 法 オンライン併催

内 容 行政説明、事業説明、情報交換

出席者 32人

④福祉事務所等との連携による支援調整会議の設置・運営

必要に応じて自立相談支援機関の実施する支援調整会議を活用し、就労準備支援事業の就労支援プログラムの検討・共有を行った。（開催回は自立相談支援事業支援調整会議）

ア) 中南地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第6回	令和4年7月27日（水） 藤崎老人福祉センター「集会室」	藤崎町	就労準備支援事業（2）	14人
第8回	令和4年7月28日（木） 藤崎老人福祉センター「集会室」	板柳町	就労準備支援事業（1）	15人
第23回	令和5年1月30日（月） 藤崎町役場3階「中会議室」	板柳町	就労準備支援事業（1）	13人

イ) 下北地域

開催回	期日及び会場	対象町村	内容（件数）	出席者
第2回	令和4年6月30日（木） 大間町社協「会議室」	大間町	就労準備支援事業(1)	7人
第5回	令和4年8月29日（月） むつ市総合福祉センターふれあい かん「集会室」	大間町	就労準備支援事業(1)	7人
第8回	令和5年2月27日（月） 大間町役場2階「小会議室」	大間町	就労準備支援事業（1）	8人

(4) 生活困窮者自立支援制度に係る人材の養成<新>

①生活困窮者自立支援制度従事者養成研修

ア) 研修企画チームの設置・運営

開催回	期日	開催方法	内容（件数）	出席者
第1回	令和4年 6月8日（水）	オンライン 会議	研修アンケートの結果について 令和4年度研修計画について 令和4年度スケジュール	10人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第2回	令和4年 7月13日(水)	オンライン 会議	【基礎編】アンケートの結果について 令和5年度以降の研修計画について 【事例検討編】の研修内容について	9人
第3回	令和4年 11月9日(水)	オンライン 会議	【理念・基本姿勢編】アンケートの結果について 【事例検討編】アンケート結果について 中期研修計画(案)について	13人

イ) 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修【基礎編】

期 日 令和4年6月27日(月)～28日(火)

会 場 青森県観光物産館アスパム 5階「白鳥」

方 法 オンライン併催

参加者 82人

内 容

講義①「生活困窮者自立支援制度及び重層的支援体制整備事業について」

県社協生活支援課

講義②「ハローワークにおける就労支援と雇用保険制度について」

青森公共職業安定所 統括職業指導官 山田 智雄 氏

講義③「就労支援及び就労準備支援事業の目的と支援の流れ」

県社協生活支援課

講義④「家計改善支援事業の目的と支援の流れ」

消費者信用生活協同組合 青森県地域連携推進室 課長 吉田 慎二 氏

講義⑤「生活福祉資金貸付制度の理解と連携」

県社協地域福祉課

講義⑥「年金制度と社会保険制度の理解」

社会保険労務士 夏堀 志 氏

講義⑦「更生保護制度の理解と連携」

青森保護観察所 統括保護観察官 宮木 岳 氏

講義⑧「青森しあわせネットワークの支援内容について」

県社協社会貢献活動推進室

講義⑨「住居確保給付金について」

青森県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ 主幹 成田 智佳子 氏

講義⑩「生活保護制度の理解と連携」

東地方福祉事務所 保護課長 笹森 春樹 氏

講義・演習⑪「相談受付からインテークアセスメントシート作成までの流れ」

県社協生活支援課

講義・演習⑫「プラン策定から支援調整会議の持ち方・進め方」

県社協生活支援課

【事例紹介】八戸市生活自立相談支援センター 山田 忍 氏

ひろさき生活・仕事応援センター 木村 敬之 氏

ウ) 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修【理念・基本姿勢編】

期 日 令和4年7月29日(金)
 会 場 県民福祉プラザ2階「多目的室2A」
 方 法 オンライン併催
 参加者 39人
 内 容

講義・演習「生活困窮者自立支援制度の基本的考え方」
 講義・演習「支援員に求められる基本倫理と基本姿勢」

講師 上智大学 総合人間科学部 社会福祉学科 准教授 鏑木 奈津子 氏

エ) 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修【事例検討編】

期 日 令和4年9月22日(木)
 会 場 青森県観光物産館アスパム 4階「十和田」
 方 法 オンライン併催
 参加者 40人
 内 容

講義「生活困窮者支援における相談支援に必要な視点」

講師 北海道医療大学 看護福祉学部 准教授 宮本 雅央 氏

実践事例「家計改善支援からみる複合的多問題ケースについて」

報告者 消費者信用生活協同組合 青森県地域連携推進室 課長 吉田 慎二 氏

三沢市自立相談支援窓口 主任相談員 米沢 美幸 氏

コーディネーター 北海道医療大学 看護福祉学部 准教授 宮本 雅央 氏

(5) 被災者支援体制強化事業の実施

①常勤相談員による状況確認

東日本大震災により県外から本県に避難している登録者に、定期的な電話による状況確認を実施し、登録者の困りごとや相談に対して関係機関と連携し対応をした。

【相談件数】合計109件

月	対 象 世帯数	相談内容 内訳									相談 件数
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	
4月	9	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
5月	9	1	0	0	0	0	0	0	9	0	10
6月	9	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
7月	9	0	0	0	0	0	0	0	8	1	9
8月	9	0	0	0	0	0	0	0	7	2	9
9月	9	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
10月	9	0	0	0	0	0	0	0	7	2	9
11月	9	0	0	0	0	0	0	0	8	1	9
12月	9	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
1月	9	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
2月	9	0	0	0	0	0	0	0	9	0	9
3月	9	0	0	0	0	0	0	0	8	1	9
計	108	1	0	0	0	0	0	0	101	7	109

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

【相談内容】※ 相談内容は重複あり

- | | | |
|-------------|--------------|----------|
| 1. お金のこと | 2. 住まいのこと | 3. 仕事のこと |
| 4. 医療・福祉のこと | 5. 子育て・教育のこと | 6. 東電のこと |
| 7. その他 | 8. 状況確認のみ | 9. 連絡つかず |

5 地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進

平内町、今別町、蓬田村、外ヶ浜町の4町村及び西目屋村、藤崎町、大鰐町、田舎館村、板柳町の5町村から重層的支援体制整備事業への移行準備事業のうち多機関協働事業等を受託し、属性を問わない相談支援及び支援コーディネート、孤立状態に対するつながり支援、社会参加支援等を実施した。

また、青森県重層的支援体制整備支援事業を県から受託し、各市町村における重層的支援体制に関わる人材の養成研修を実施した。

(1) 重層的支援体制整備事業の展開

①包括化相談支援センターの設置・運営

ア) 東地域

名 称	東地域総合相談窓口
設置場所	県社協（東地域自立相談窓口）内
連絡先	電話 017-752-1888 / Fax017-764-6908
職員の配置	相談支援包括化推進員7人（兼任）配置
相談件数	49件（内訳：平内町25件 / 今別町2件 / 蓬田村10件 / 外ヶ浜町12件）
多機関協働事業プラン策定件数※再プラン含む	53件（内訳：平内町25件 / 今別町7件 / 蓬田村10件 / 外ヶ浜町11件）
参加支援事業プラン研修※再プラン含む	0件（内訳：平内町0件 / 今別町0件 / 蓬田村0件 / 外ヶ浜町0件）
アウトリーチ等を通じた継続的支援事業※再プラン含む	2件（内訳：平内町1件 / 今別町0件 / 蓬田村0件 / 外ヶ浜町1件）

イ) 中南地域

名 称	中南地域総合相談窓口
設置場所	藤崎老人福祉センター内
連絡先	電話 0172-88-8637（相談者用） / Fax0172-88-6899
職員の配置	相談支援包括化推進員9人（兼任）配置
相談件数	168件（内訳：西目屋村7件 / 藤崎町57件 / 大鰐町28件 / 田舎館村32件 / 板柳町44件）
多機関協働事業プラン策定件数※再プラン含む	200件（内訳：西目屋村15件 / 藤崎町69件 / 大鰐町38件 / 田舎館村31件 / 板柳町47件）
参加支援事業プラン研修※再プラン含む	6件（内訳：西目屋村0件 / 藤崎4件 / 大鰐町0件 / 田舎館村0件 / 板柳町2件）
アウトリーチ等を通じた継続的支援事業※再プラン含む	10件（内訳：西目屋村0件 / 藤崎町5件 / 大鰐町5件 / 田舎館村0件 / 板柳町0件）

②相談支援包括化推進会議の設置・運営

期 日 令和5年3月6日（月）

会 場 県民福祉プラザ4階「大研修室」

方 法 オンライン併催

内 容 特別講演「不登校、ひきこもりから『居場所』に至るまで」

講師 笑いのたねプロジェクト 代表 後藤 誠子 氏

事業説明 県社協生活支援課

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

出席者 107人

③重層的支援会議の設置・運営

【平内町】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和4年5月25日(水) 平内町山村開発センター2階「経営研修室」	支援プランの検討(3)	13人
第2回	令和4年8月24日(水) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」	支援プランの評価(19)	12人
第3回	令和4年10月19日(水) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(1)	12人
第4回	令和4年12月16日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」	支援プランの検討(1)	11人
第5回	令和5年2月15日(水) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」	支援プランの評価(13)	15人

【今別町】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和4年8月23日(火) 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	支援プランの評価(10)	12人
第2回	令和5年2月15日(水) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」	支援プランの評価(4)	15人

【蓬田村】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和4年5月25日(水) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(4)	15人
第2回	令和4年7月21日(木) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの評価(1)	12人
第3回	令和4年8月24日(水) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(11)	15人
第4回	令和4年10月19日(水) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(2)	13人
第5回	令和5年2月17日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」	支援プランの評価(14)	15人

【外ヶ浜町】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和4年8月23日(火) 県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	支援プランの評価(7)	11人
第2回	令和4年10月19日(水) 蓬田村ふるさと総合センター2階「会議室」	支援プランの検討(2)	15人
第3回	令和5年2月17日(金) 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」	支援プランの検討(1) 支援プランの評価(6)	14人

【西目屋村】

開催回	期日及び会場	内 容	出席者
第1回	令和4年6月9日(木) 西目屋村中央公民館2階「会議室」	支援プランの検討(1)	12人
第2回	令和4年8月2日(火) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(7)	15人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第3回	令和4年9月29日(木) 西目屋村中央公民館2階「会議室」	支援プランの検討(1)	7人
第4回	令和5年1月24日(火) 藤崎町役場3階「中会議室」	支援プランの評価(6)	11人

【藤崎町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和4年6月10日(金) 常盤老人福祉センター「小会議室」	支援プランの検討(7)	12人
第2回	令和4年7月27日(水) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの検討(26)	14人
第3回	令和4年7月19日(火) 藤崎町役場3階「中会議室」	支援プランの検討(1)	10人
第4回	令和4年10月4日(火) 藤崎町役場3階「中会議室」	支援プランの評価(5)	10人
第5回	令和4年12月2日(金) 常盤老人福祉センター「会議室」	支援プランの検討(5)	9人
第6回	令和5年1月24日(火) 藤崎町役場3階「中会議室」	支援プランの評価(25)	14人

【大鰐町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和4年6月9日(木) 大鰐町中央児童館「視聴覚室」	支援プランの評価(2)	10人
第2回	令和4年7月22日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの検討(15)	17人
第3回	令和4年9月29日(木) 大鰐町中央児童館「視聴覚室」	支援プランの評価(4)	10人
第4回	令和4年12月2日(金) 大鰐町中央児童館「視聴覚室」	支援プランの検討(1)	7人
第5回	令和5年3月2日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(16)	13人

【田舎館村】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和4年5月31日(火) 田舎館村役場3階「第一第二委員会室」	支援プランの検討(2)	8人
第2回	令和4年7月28日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(13)	14人
第3回	令和4年9月28日(水) 田舎館村役場3階「第一第二委員会室」	支援プランの検討(3)	12人
第4回	令和5年1月27日(金) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(13)	12人

【板柳町】

開催回	期日及び会場	内容	出席者
第1回	令和4年7月28日(木) 藤崎老人福祉センター「集会室」	支援プランの評価(16)	15人
第2回	令和4年9月28日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	支援プランの検討(6)	10人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第3回	令和4年11月30日(水) 板柳町公民館「視聴覚室」	支援プランの検討(5)	11人
第4回	令和5年1月30日(月) 藤崎町役場 3階「中会議室」	支援プランの評価(20)	13人

④町村役場及び町村社協担当者会議の開催

【東地域】

期日及び会場	内容	出席者
令和4年6月20日(月) 蓬田村ふるさと総合センター「会議室」	(1) 重層的支援体制整備事業説明 (2) 令和4年度事業計画について (3) 月次報告について (4) 包括的支援体制づくりに係る制度学習会の実施について	19人

【中南地域】

期日及び会場	内容	出席者
令和4年6月2日(木) 板柳町公民館2階「視聴覚室」	(1) 重層的支援体制整備事業説明 (2) 令和4年度事業実施計画について (3) 月次報告について (4) 包括的支援体制構築に向けた制度学習会の実施について	21人

【東・中南地域合同開催】

期日及び会場	内容	出席者
令和4年12月12日(月) 県民福祉プラザ4階「大研修室」	(1) 令和5年度事業実施について (2) 令和5年度以降の重層的支援体制整備について	36人

⑤包括的支援体制構築に向けた制度学習会

町村名	期日及び会場	内容	出席者
外ヶ浜町	令和4年10月20日(木) 外ヶ浜町総合福祉センター「などわ〜る」 「研修室」	地域共生社会の実現と重層的支援体制整備事業について	16人
平内町	令和4年11月11日(金) 平内町山村開発センター1階 「大研修室」	地域共生社会の実現に向けた制度学習会	26人
蓬田村	令和4年11月18日(金) 蓬田村ふるさと総合センター1階 「多目的ホール」	地域共生社会の実現に向けた制度学習会	21人
今別町	令和5年1月12日(木) 今別中央公民館	地域共生社会の実現に向けた制度学習会	35人
西目屋村	令和4年12月23日(金) 西目屋村役場 第1・第2会議室	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	27人
板柳町	令和5年1月30日(月) 板柳町公民館「視聴覚室」	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	15人
藤崎町	令和5年2月14日(火) 藤崎町文化センター3階「多目的ホール」	説明「地域共生社会の実現と重層的支援体制整備事業について」	61人
大鰐町	令和5年2月16日(木) 大鰐町総合福祉センター2F「遊戯室」	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	40人
田舎館村	令和5年2月21日(火) 田舎館村文化会館「文化ホール」	説明「地域共生社会の実現に向けた取り組みの推進について」	52人

⑥相談支援包括化推進員の資質向上及び支援

県社協相談支援員研修【再掲】

【第1回】

期 日 令和4年4月25日（月）
 内 容 支援に係る役割分担等について
 令和4年度事業計画について
 事務マニュアルに基づく相談対応の進め方について
 出席者 24人（県社協職員24人）

【第2回】

期 日 令和4年6月22日（水）
 内 容 モニタリングの実施について
 相談対応の方法について
 出席者 24人（県社協職員24人）

【第3回】

期 日 令和5年12月5日（月）～6日（火）
 内 容 令和4年度事業計画と実施状況について
 司法との連携と留意点についてほか
 出席者 35人（県社協職員24人／関係機関職員11人）

⑦広報啓発（東地域・中南地域共通）

多機関協働事業等の普及・啓発を図ることを目的に県社協ホームページに掲載し、チラシ等を配布したほか、関係機関等の開催する会議等に職員を派遣し、事業に関する説明を行った。

ア) ホームページの作成

- ・県社協ホームページ「福祉ネットあおもり」上に多機関協働事業等のページを開設した。

イ) チラシ、ポスターの作成

- ・チラシ47,000部、ポスター700部を作成し各地域の関係機関等に配布・周知した。
- ・新たに相談支援機関向けのチラシ11,000部を作成し各地域の関係機関へ配布・周知した。

ウ) 各地域における広報啓発活動

期 日	市町村	内 容
令和4年4月27日（水）	青森市	令和4年度生活保護従事職員研修
令和4年6月15日（水）	六戸町	六戸町社協在宅サービス事業説明会
令和4年6月30日（木）	板柳町	令和4年度第3回ケアマネ勉強会
令和4年7月13日（水）	鯨ヶ沢町	鯨ヶ沢町民生委員児童委員視察研修
令和4年10月17日（月）	八戸市	三戸地方民生委員児童委員協議会幹部研修会
令和4年11月25日（金）	青森市	北海道東北ブロック常勤弁護士業務研修
令和5年3月2日（木）	大鰐町	令和4年度第3回大鰐町介護支援専門員情報交換会

(2) 重層的支援体制整備に係る人材の養成 <新>

①重層的支援体制整備事業人材養成研修

ア) 重層的支援体制整備支援事業人材養成研修【導入編】

期 日 令和5年2月22日（水）

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

会 場 県民福祉プラザ4階「中研修室」

方 法 オンライン併催

参加者 89人

内 容

講演「重層的支援体制整備事業について」

講師 厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域共生社会推進室 石川 紀子 氏
シンポジウム「地域共生社会の実現に向けた重層的支援体制整備事業の取組について」

実践事例 山形市 福祉推進部生活福祉課企画係 佐藤 美穂 氏

山形市社協 長岡 めぐみ 氏

鯉ヶ沢町 保健福祉課福祉班 班長 岩渕 宗嗣 氏

田舎館村 厚生課福祉係 係長 長濱 留美子 氏

県社協生活支援課

コーディネーター 北海道医療大学 看護福祉学部 准教授 宮本 雅央 氏

助言者 厚生労働省社会・援護局地域福祉課 地域共生社会推進室 石川 紀子 氏

イ) 重層的支援体制整備支援事業人材養成研修【実務編】

期 日 令和4年10月28日(金)・11月8日(火)

場 所 県民福祉プラザ2階「多目的室2B」

方 法 オンライン併催

参加者 13人

内 容

行政説明「重層的支援体制整備事業の実施について(実務等)」(厚生労働省) ※動画視聴

講義「相談支援・参加支援・地域づくり支援の一体的実施について」 ※動画視聴

講師 上智大学 総合人間科学部准教授 鏑木 奈津子 氏

グループワーク「重層的支援体制整備事業の理解と整理」

県社協生活支援課

実践事例～千葉県松戸市・三重県鳥羽市・富山県氷見市～ ※動画視聴

実践事例～パネルディスカッション～ ※動画視聴

日本福祉大学社会福祉学部 教授 原田 正樹 氏

千葉県松戸市、富山県氷見市、三重県鳥羽市

グループワーク「実践事例の理解と整理」

県社協生活支援課

重層的支援体制整備事業の体制整備について ※動画視聴

同志社大学 社会学部 教授 永田 祐 氏

実践事例～パネルディスカッション～ ※動画視聴

同志社大学社会学部 教授 永田 祐 氏

滋賀県高島市・福井県坂井市・愛知県豊田市

グループワーク「実践事例の理解と整理」

県社協生活支援課

ウ) 重層的支援体制整備支援事業人材養成研修【実践編】

期 日 令和4年11月15日(火)～16日(水)

会 場 青森県観光物産館 アスパム4階「十和田」

参加者 24人

内 容

講義「包括的支援体制の制度的理解・考え方」※動画視聴

日本福祉大学 社会福祉学部教授 原田 正樹 氏

講義「連携のあり方 理念編・実践編」※動画視聴

Optim's-pt 代表 上原 久 氏

グループワーク「内容の振り返りと整理」

県社協生活支援課

行政説明「多機関協働事業と重層的支援会議の考え方」(厚生労働省)※動画視聴

講義「地域への働きかけ」※動画視聴

豊中市社会福祉協議会 福祉推進室長・勝部麗子 氏

行政説明：アウトリーチ等事業の事業内容について(厚生労働省)※動画視聴

実践事例～長崎県長崎市・宮崎県三股町～※動画視聴

行政説明：参加支援事業の事業内容について(厚生労働省)※動画視聴

実践事例～愛知県豊田市・北海道鷹栖町・鹿児島県宇検村～※動画視聴

グループワーク「内容の振り返りと整理」

県社協生活支援課

講演・演習「地域共生社会の実現に向けて」

北海道医療大学 看護福祉学部福祉マネジメント学科 准教授 宮本 雅央 氏

6 低所得者等に対する資金の貸付と支援

生活福祉資金貸付事業は、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、経済的自立及び生活意欲の助長促進等を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的として実施している。

平成27年4月から生活困窮者自立支援制度が施行されたことに伴い、総合支援資金や緊急小口資金等の貸付は原則として自立支援事業の利用が要件化された。生活困窮者自立支援制度による相談支援と綿密な連携を図りながら対応するため、相談窓口を担う市町村社協への理解と協力について推進を図りながら効果的、効率的な貸付となるよう実施している。

(1) 生活福祉資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

・貸付原資

生活福祉資金（コロナ特例以外） 令和5年3月末原資保有額 3,849,111,250円

生活福祉資金（コロナ特例） 令和5年3月末原資保有額 2,338,973,838円

臨時特例つなぎ資金 令和5年3月末原資保有額 3,303,378円

・貸付決定の実績（新型コロナウイルス感染症特例貸付を除く）

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する決定(件数)率	貸付決定(件数)の構成比
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)		
総合支援資金	0	0	0	0	—%	0.0%
福祉資金	2	531	2	531	100.0%	40.0%
緊急小口資金	3	220	3	220	100.0%	60.0%
教育支援資金	0	0	0	0	—%	0.0%
不動産担保型資金	0	—	0	—	—%	0.0%
合計	5	751	5	751	100.0%	100.0%

・貸付金の交付

資金種類	交付額(円)
総合支援資金	42,000
福祉資金	1,680,000
生活復興支援資金	0
緊急小口資金	220,000
教育支援資金	840,000
不動産担保型生活資金	1,032,000
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	13,312,573
臨時特例つなぎ資金	0
特例総合支援資金初回	249,275,000
特例緊急小口資金	106,015,000
合計	372,416,573

・償還の実績

資金種類	償還状況		
	計画額(円)	実績額(円)	償還率(%)
総合支援資金	1,074,050,764	24,648,231	2.29
更生資金	43,840,614	739,680	1.69
障害者更生資金	17,718,015	326,610	1.84
生活資金	1,180,461	19,430	1.65
福祉資金	39,990,574	7,031,667	17.58
福祉(住宅)資金	19,595,689	871,580	4.45
教育支援資金	362,096,850	64,591,322	17.84
療養・介護等資金	4,595,413	229,520	4.99
災害援護資金	1,806,580	32,280	1.79
緊急小口資金	527,605,468	35,262,000	6.68
生活復興支援資金	700,000	8,750	1.25
離職者支援資金	65,320,458	1,509,370	2.31
不動産担保型生活資金	—	10,362,400	—
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	—	17,419,979	—
臨時特例つなぎ資金	974,030	0	0.00
合計	2,158,500,886	135,270,440	6.27

※総合支援資金、緊急小口資金はコロナ特例貸付も含む。

※合計には不動産・要保護・つなぎの実績額を含まない。

②運営委員会、小委員会の開催

○生活福祉資金運営委員会

制度の大綱、貸付、猶予、免除申請について審査するため、生活福祉資金運営委員会を開催した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和4年10月24日(月)	県民福祉プラザ2階 「多目的室2A」	9人 (うち専門委員2人)

○生活福祉資金運営委員会小委員会

不動産担保型生活資金及び要保護世帯向け不動産担保型生活資金に関する審査のため、小委員会を開催し審査した。

回数	開催日	会場	出席者
第1回	令和4年10月24日(月)	県民福祉プラザ2階 「多目的室2A」	4人

③市町村社協事務指導監査の実施

生活福祉資金貸付事務に係る市町村社協の実情を把握し、適正な運営に向けた指導・助言をするため、40市町村社協に対し書面監査を実施した。

④市町村社協事務担当者研修会の開催

生活福祉資金貸付制度の概要や本則貸付借入相談時の対応等について改めて共通認識を図るほか、今後10数年にわたる新型コロナ特例貸付の債権管理事務について理解を深めるため、市町村社協職員を対象に研修会を開催した。

期日 令和5年2月8日(水)

方法 オンライン開催

対象者 市町村社協の生活福祉資金担当職員

参加者 56人

内容 説明

- ・生活福祉資金貸付制度の概要について
- ・特例貸付の債権管理事務について
青森県社会福祉協議会 地域福祉課
- ・意見交換 昨今の相談の傾向と対応について

⑤新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付の貸付事務への対応

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入の減少や失業等により生計維持が困難となっている世帯に対し、特例緊急小口資金と特例総合支援資金の貸付けを行い、令和4年9末日で申請受付を終了した。

・貸付決定の実績

資金種類	決定状況		貸付決定(件数)の構成比
	件数(件)	金額(千円)	
特例緊急小口資金	5,723	1,054,595	57.7%
特例総合支援資金初回貸付	3,248	1,759,709	32.8%
特例総合支援資金延長貸付	289	106,960	2.9%
特例総合支援資金再貸付	651	224,972	6.6%
合計	9,911	3,146,236	100.0%

(2) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

- ・貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する決定(件数)率
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	1	3,774	1	3,774	100.0%

- ・不動産概算評価の実施状況(不動産担保型生活資金含む)

貸付申込みの判断材料とするため、各福祉事務所からの依頼に基づき、青森県不動産鑑定士協会の協力を得て概算評価を実施した。

実施件数 5件

②不動産再評価の実施

貸付金送金中の対象不動産について、3年毎に不動産の再鑑定評価を実施し、貸付限度額を算定したときと比べて1割以上減少した場合には、限度額変更手続きを行うこととしているが、今年度は対象となる不動産はなかった。

③競売案件への対応

相続人不在等の理由により、相続人が対象不動産を売却して償還することができない案件について、本会が設定した根抵当権を実行し、競売手続きに進んだ案件が6件あった。

(3) 臨時特例つなぎ資金貸付事業の適切な運営

①貸付相談、申込への対応

- ・貸付決定の実績

資金種類	申込状況		決定状況		申込みに対する決定(件数)率
	件数(件)	金額(千円)	件数(件)	金額(千円)	
臨時特例つなぎ資金	0	0	0	0	— %

(4) 償還促進及び長期滞留債権への対応

市町村社協と連携して借受人の死亡等、免除要件に合致した債権について免除を行ったほか、要保護世帯向け不動産担保型生活資金において、根抵当権を実行しても貸付元利金の全額償還が受けられなかった債権について免除を行った。

①償還促進運動の実施

滞納の解消と世帯の実態を把握するために、督促状を送付し取扱市町村社協による面接を実施し滞納解消に努めた。

- ・市町村社協に対する償還促進運動支援

新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、今年度の実施はなし。

- ・督促状の送付

今年度6月末時点において償還期限を超過し、元利金・延滞利子の残額がある借受人等へ督

促状を送付し、滞納分の支払いを求め、県社協及び取扱市町村社協において面接相談を実施した。

基準日	督促状 送付数(通)	内訳(通数)				
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	民生委員	債務代行者等
6月末	1,963	1,056	360	255	271	21

・居住地調査の実施

郵便物が返戻となった借受人等関係者について、県内外各市町村役場に住民票を照会し、居住地の調査を行った。

調査件数(件)	内訳(通数)		
	住所判明	死亡判明	該当者なし等
229	172	25	32

・口座振替による償還の促進

貸付金の償還方法は、払込票と口座振替による自動振替を借受人が選択できるが、本会では、事務処理の効率性と償還の確実性から口座振替による償還を積極的に推進し、市町村社協へも働きかけを行った。

令和4年4月～令和5年3月 生活福祉資金口座振替結果

振替依頼	20,810件	181,285,660円
振替処理	10,429件	91,594,249円(件数比50.1%)
振替不能	10,381件	89,691,411円(件数比49.9%)

②残高通知の送付

今年度9月末時点において、償還計画に基づく償還額に達していない借受人等に対し、残額確認のために償還残額のお知らせを送付した。

基準日	送付数(通)	内訳(通数)			
		借受人	連帯借受人	連帯保証人	債務代行者等
9月末	723	410	263	47	3

③償還免除に係る整理

・償還免除件数

資金種類	件数	元金(円)	貸付利子(円)	延滞利子(円)	合計(円)
総合支援資金	2	1,048,170	45,000	585,400	1,678,570
緊急小口資金	2	100,000	0	21,671	121,671
療養・介護等資金	1	27,000	0	159,812	186,812
不動産担保型生活資金	1	87,222	1,325,144	1,366,467	2,778,833
要保護世帯向け不動産担保型生活資金	2	2,020,352	797,731	1,330,523	4,148,606
合計	8	3,282,744	2,167,875	3,463,873	8,914,492

・延滞利子免除

なし

・貸付金償還猶予

なし

④新型コロナウイルス感染症に係る特例貸付の債権管理への対応

・令和4年度判定住民税非課税免除

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和4年3月末までに借入申請のあった特例緊急小口資金及び特例総合支援資金(初回貸付)について、令和3年度又は4年度の借受人及び世帯主の住民税が非課税である債権に対し、償還免除を行った。

資金種類	貸付決定数	免除承認数		免除不承認数	
	件数 (件)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
特例 緊急小口資金	5,723	2,275	420,429,460	85	15,100,000
特例総合支援資金 初回貸付	3,248	1,437	780,724,750	54	28,450,000
合計	8,971	3,712	1,201,154,210	139	43,550,000

※令和5年3月末までの処理済み件数

・任意免除

償還免除申請時に生活保護を受給している、又は精神保健福祉手帳(1級)又は身体障害者手帳(1級又は2級)の交付を受けている債権のほか、借受人が死亡した債権などに対し、償還免除を行った。

資金種類	生活保護受給		手帳交付		死亡	
	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)	件数 (件)	金額 (円)
特例 緊急小口資金	11	1,591,670	5	1,000,000	20	3,891,670
特例総合支援資金 初回貸付	4	2,095,000	3	1,800,000	13	6,650,000
特例総合支援資金 延長					2	735,000
特例総合支援資金 再貸付					1	450,000
合計	15	3,686,670	8	2,800,000	36	11,726,670

※令和5年3月末までの処理済み件数

・償還猶予

償還計画通りの償還が難しい借受人に対し、原則1年間、償還を猶予する手続きを行った。

猶予決定 件数	申請理由					
	地震や火災等に被災	病気療養中	失業・離職中	他借入金の償還猶予中	自立相談支援機関から猶予 適当と意見あり	県社協会長が 償還困難と認める場合
241	1	5	12	0	9	214

※令和5年3月末までの処理済み件数

※県社協会長が償還困難と認める場合の理由内訳

- ・収入減少や不安定就労により生活が安定しない：209件
- ・多重債務があり、債務整理を行う可能性がある：5件

(5) 生活福祉資金貸付制度の周知

①ホームページへの掲載等 随時実施

7 孤立させない地域づくりの推進

(1) 福祉安心電話中央センターの管理

① 福祉安心電話中央センターの管理

中央センターの適切な運営、管理のため、相談員の管理及びシステム全般の保守（一部業者委託）を行った。

○中央センター着信状況と会員別内訳

【市町村別内訳表】

市町村名	高齢者人口	一人暮らし高齢者(a)	設置台数(b)	割合(b/a)	通知着信状況				対応状況			
					緊急	火災	停電	計	協力員要請	要救急・協力員	要消防・協力員	計
青森市	87,961	6,063	99	1.63%	27	1	23	51	2	2	0	4
弘前市	54,377	17,986	100	0.56%	6	1	13	20	1	0	0	1
八戸市	70,106	4,084	23	0.56%	8	1	7	16	6	0	1	7
黒石市	10,796	1,073	1	0.09%	0	0	1	1	0	0	0	0
五所川原市	10,819	3,445	27	0.78%	1	0	5	6	3	0	1	4
十和田市	20,473	5,768	21	0.36%	2	0	3	5	1	0	0	1
三沢市	10,444	1,682	58	3.45%	12	0	10	22	1	0	0	1
むつ市	18,671	6,421	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
つがる市	11,982	2,628	196	7.46%	16	0	87	103	3	1	0	4
平川市	10,537	1,191	78	6.55%	8	0	19	27	2	0	0	2
平内町	4,342	572	75	13.11%	5	0	8	13	2	0	0	2
外ヶ浜町	2,777	809	32	3.96%	0	0	0	0	0	0	0	0
今別町	1,330	279	20	7.17%	2	0	1	3	1	0	0	1
蓬田村	1,114	298	6	2.01%	3	0	1	4	0	0	0	0
鱒ヶ沢町	4,078	499	44	8.82%	3	0	15	18	0	0	0	0
深浦町	3,778	574	20	3.48%	5	0	22	27	1	0	0	1
西目屋村	518	48	6	12.50%	1	0	1	2	0	0	0	0
藤崎町	4,853	398	22	5.53%	1	0	1	2	1	0	0	1
大鱒町	3,907	514	11	2.14%	2	0	1	3	1	0	0	1
田舎館村	2,736	279	30	10.75%	7	0	13	20	2	0	0	2
板柳町	4,927	637	44	6.91%	4	0	1	5	2	0	0	2
中泊町	4,585	748	17	2.27%	6	0	12	18	0	0	0	0
鶴田町	4,581	453	60	13.25%	4	1	11	16	3	1	0	4
野辺地町	4,840	1053	7	0.66%	0	0	1	1	0	0	0	0
七戸町	6,176	757	33	4.36%	3	0	10	13	2	0	0	2
おいらせ町	6,945	1,149	31	2.70%	0	0	10	10	2	0	0	2
六戸町	3,662	407	31	7.62%	4	0	11	15	1	0	0	1
横浜町	1,704	413	17	4.12%	2	0	2	4	2	0	0	2
東北町	6,410	1,364	56	4.11%	11	1	15	27	6	0	0	6
六ヶ所村	2,759	396	0	0.00%	0	0	0	0	0	0	0	0
大間町	1,757	297	3	1.01%	0	0	0	0	0	0	0	0
東通村	2,237	286	21	7.34%	1	0	2	3	1	0	0	1
風間浦村	795	158	11	6.96%	0	1	1	2	0	0	0	0
佐井村	830	200	5	2.50%	0	0	1	1	0	0	0	0
三戸町	3,983	1004	28	2.79%	0	0	1	1	3	0	0	3
五戸町	6,693	902	8	0.89%	1	0	0	1	1	0	0	1
田子町	2,263	355	26	7.32%	2	0	26	28	0	0	0	0
南部町	6,776	999	23	2.30%	2	0	8	10	4	0	0	4

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

階上町	4,445	340	14	4.12%	0	0	3	3	0	0	0	0
新郷村	1,090	212	2	0.94%	1	0	2	3	1	0	0	1
野田村	1,567	259	6	2.32%	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	414,624	67,000	1,312	1.96%	150	6	348	504	55	4	2	61

○「お誕生日おめでとうコール」の実施

加入者の誕生日にあわせて「お誕生日おめでとう」コールをするほか、緊急通報等のテストを実施した。

(2) 住民参加によるネットワーク活動への支援

① 市町村社協担当者会議の開催

開催日時	開催方法	参加者数	内容
令和4年 5月20日(金) 10:30~12:00	ZOOMによる オンライン	37人 (事務局含む)	【報告・説明】 1. 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について 2. 福祉安心電話中央受信センターにおける対応の一部 業務委託について 3. 福祉安心電話サービス事業に係る事務処理等について 【意見交換会】 各市町村における取組み及び対応(困難等)事例について

② 広報・啓発活動

依頼がなかったため、実施なし。

8 矯正施設退所者の社会復帰支援

高齢または障がい有し、福祉的支援を必要とする矯正施設退所者や被疑者・被告人等で自立した生活を営むことが困難と認められる者に対して、地方検察庁や保護観察所等と協働して、事業の実施体制の整備を図るとともに、釈放後、福祉サービス等を利用できるよう、相談・調整等を行い、利用者が地域で自立した日常生活を送れるよう支援した。

(1) 地域生活定着支援センターの運営

① コーディネート業務

3年度からの継続	開始件数(A)			終了件数(B)			支援継続(A)-(B)
	新規		合計	矯正施設退所後受入先に帰住	その他	合計	
	保護観察所からの依頼	他県のセンターからの依頼					
6	10	2	18	9	2	11	7

【コーディネート支援概況】

No.	方法			内容				相手先							
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	斡旋補助	行政手続き等の	ケース検討会	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
020-016	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
020-023	0	0	3	3	0	0	0	1	0	2	0	0	0	0	
021-001	0	0	2	2	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	
021-012	1	0	2	3	0	0	0	3	0	2	0	1	0	1	
021-013	2	0	0	2	0	0	0	4	2	3	0	0	0	2	
021-014	3	0	2	5	0	0	0	6	2	9	1	0	0	3	
022-001	3	0	0	2	0	0	1	6	2	4	0	1	0	3	
022-002	9	4	18	30	0	0	1	23	4	19	0	1	0	9	
022-003	4	0	2	6	0	0	0	9	1	6	1	1	0	4	
022-004	1	0	2	3	0	0	0	3	1	1	0	0	0	1	
022-005	2	0	1	3	0	0	0	4	1	4	0	0	0	2	
022-006	1	0	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0	0	1	
022-008	2	1	11	14	0	0	0	6	1	0	2	5	3	3	
022-009	2	0	2	4	0	0	0	5	1	3	0	0	0	2	
022-010	2	2	2	5	0	1	0	7	0	2	4	9	1	8	
022-011	1	0	1	2	0	0	0	3	1	0	0	0	0	1	
022-013	5	3	4	12	0	0	0	8	0	7	0	10	2	5	

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

022-014	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計	39	10	52	98	0	1	2	92	18	62	8	28	6	46

②被疑者等支援業務

開始件数(A)			終了件数(B)			支援継続 (A)-(B)
新規	合計	釈放後受入 先に帰宅	その他	合計		
保護観察所 からの依頼						
2	2	2	0	2	0	

【被疑者等支援業務コーディネーター】

No.	方法			内容					相手先						
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	斡旋補助	行政手続き等の	ケース検討会	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他
022-007	2	5	0	7	0	0	0	0	0	1	0	0	6	0	4
022-012	1	1	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4
計	3	6	1	10	0	0	0	0	0	1	0	0	6	0	8

【更生保護施設等利用者(経由者含む)】

更生保護施設	1	自立準備ホーム	0
--------	---	---------	---

【受入先内訳】

障害者施設	1	簡易宿泊所	1
救護施設	3	アパート、公営住宅等	3
無料低額宿泊所	1	その他(知人宅)	1

③フォローアップ業務

開始件数(A)			終了件数 (B)	支援継続 (A)-(B)
3年度 からの継続	新規	合計		
24	2	26	6	20

【フォローアップ支援概況】

No.	方法			内容						相手先					
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	斡旋補助	行政手続き等の	打合せ	ケース検討会	その他	法務機関	行政	施設・病院等	家族	その他
017-001	1	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
017-005	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2
018-001	0	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	3	0	1
018-003	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	0	2	0	1

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

018-008	4	7	2	5	9	0	0	0	2	0	1	9	0	6
018-010	1	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	2	0	1
019-002	2	12	2	11	5	0	0	0	2	0	0	6	0	13
019-009	2	9	0	2	10	0	0	0	0	2	0	8	0	3
019-011	10	3	3	7	9	2	1	2	1	0	5	18	1	9
020-003	0	3	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
020-004	12	23	6	9	24	0	0	5	7	0	0	52	3	17
020-007	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0
020-008	0	6	0	0	6	0	0	0	0	6	0	0	0	0
020-009	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
020-010	1	4	0	0	5	0	0	0	0	0	3	2	0	0
020-011	6	11	0	7	14	0	0	3	0	0	0	24	5	7
020-014	1	3	0	1	3	0	0	0	0	0	0	3	0	1
020-016	10	8	5	12	15	3	0	0	3	7	2	20	2	15
020-017	0	6	0	3	3	0	0	0	0	0	0	2	1	3
020-018	4	2	5	5	6	3	0	0	4	0	4	14	0	11
020-027	46	51	27	32	64	3	1	3	32	0	7	104	0	52
021-002	3	10	0	11	1	0	1	0	0	0	1	0	1	12
021-006	2	2	0	2	3	0	0	0	0	0	0	4	0	2
021-008	51	125	26	91	96	12	0	5	12	5	66	25	0	180
021-011	2	1	1	3	0	0	0	0	1	0	0	1	0	4
022-007	26	15	23	19	30	14	0	0	14	4	23	29	1	43
022-012	1	6	0	3	4	0	0	0	1	5	0	0	0	3
022-002	4	10	14	5	17	4	0	0	11	5	6	24	0	8
計	191	326	114	236	336	41	3	18	90	34	118	355	14	399

④相談支援業務

3年度からの継続	開始件数(A)			合計	終了件数(B)	支援継続(A)-(B)
	新規		合計			
	コーディネーターからの継続	その他				
2	0	45	47	34	13	

【コーディネーター支援概況】

No.	方法			内容				相手先							
	本人面接	訪問	電話	連絡・調整	旋補助	行政手続き等の幹	ケース検討会	その他	刑務所	保護観察所	他県センター	行政	施設・病院等	家族	その他

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

021-相談⑧	2	1	2	5	0	0	0	0	0	0	0	4	0	2
022-相談②	3	0	4	7	0	0	0	6	0	0	0	5	0	4
022-相談③	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
022-相談⑤	1	1	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1	1	2
022-相談⑫	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
022-相談⑬	3	1	0	3	0	1	0	0	0	0	2	1	1	5
022-相談⑯	1	5	0	3	4	0	0	0	0	5	0	4	0	3
022-相談⑰	3	5	1	1	7	0	0	0	2	2	1	5	2	2
計	15	13	7	22	11	2	0	6	2	7	5	20	4	21

【フォローアップ支援概況】

No.	方法			内容						相手先				
	訪問	電話	同行	本人面談	連絡・調整	の 斡旋 補助	行政 手続き 等	打 合 せ	ケ ー ス 検 討 会	そ の 他	法 務 機 関	行 政	施 設 ・ 病 院 等	家 族
020-003	0	10	0	7	3	0	0	0	0	0	1	2	0	7
020-017	0	10	0	4	6	0	0	0	0	0	0	3	4	4
021-012	0	2	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0	0	1
021-相談②	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	2
021-相談③	6	22	3	13	17	0	0	1	1	0	2	19	0	15
021-相談④	0	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1	1	0
021-相談⑥	1	5	0	1	6	0	0	0	0	1	0	5	0	1
021-相談⑦	0	4	0	2	2	0	0	0	0	1	0	0	0	3
021-相談⑧	19	48	16	51	27	1	0	2	13	0	2	39	5	66
021-相談	1	27	0	4	24	0	0	0	0	0	0	20	6	7
022-相談①	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
022-相談②	1	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2	1
022-相談③	7	9	6	8	10	3	0	1	1	0	14	0	2	14
022-相談④	1	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
022-相談⑤	0	2	0	0	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0
022-相談⑥	3	5	5	2	6	3	0	0	1	2	5	1	0	8
022-相談⑦	0	1	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
022-相談⑧	0	3	0	0	3	0	0	0	0	1	0	0	0	2
022-相談⑨	2	6	0	2	5	0	0	2	0	7	2	5	0	2
022-相談⑩	13	37	8	13	37	5	0	0	4	7	12	25	0	19
022-相談⑪	3	21	0	8	18	0	0	0	0	5	0	14	1	8
022-相談⑫	8	10	1	7	11	0	0	0	1	2	1	3	0	13

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

022-相談⑬	1	4	0	3	2	0	0	0	1	2	0	1	1	3
022-相談⑭	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
022-相談⑮	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	68	231	39	128	187	12	0	6	24	32	40	138	22	179

⑤研修会等職員の資質向上

ア) 全国地域生活定着支援センター協議会関係

No.	会議・研修名	期日	場所
1	定期総会	令和4年6月20日(月)	相談室(オンライン会議)
2	北海道・東北ブロックセンター長会議	令和4年7月25日(月)	ボランティアルーム(オンライン会議)
3	第1回実務検討委員会	令和4年8月8日(月)	多目的室3A(オンライン会議)
4	新潟県地域生活定着支援センター研修	令和4年8月30日(火)	事務所(オンライン研修)
5	第1回被疑者・被告人等支援中央検討委員会	令和4年10月4日(火)	多目的室2B(オンライン会議)
6	第2回被疑者・被告人等支援中央検討委員会	令和4年11月16日(水)	多目的室2B(オンライン会議)
7	人材養成研修(初任者職員研修)	令和4年11月25日(金)、12月7日(水)	相談室(オンライン研修)
8	第2回政策・実務部会	令和4年12月6日(火)	相談室(オンライン会議)
9	令和4年度 岩手県地域生活定着支援研修会	令和4年12月19日(月)	事務所(オンライン研修)
10	山形県地域生活定着支援センター研修	令和5年1月19日(木)	事務所(オンライン研修)
11	人材養成研修(中級職員研修)	令和5年1月24日(火)、2月16日(木)	相談室(オンライン研修)
12	第3回被疑者・被告人等支援中央検討委員会	令和5年1月30日(月)	県社協会議室(オンライン会議)
13	人材養成研修(テーマ別研修)	令和5年2月6日(月)~7日(火)	共用研修室1(オンライン研修)
14	令和4年度地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議	令和5年2月13日(月)	多目的室2A(オンライン会議)
15	第2回北海道・東北ブロック所長会議	令和5年2月21日(火)	多目的室2B(オンライン会議)
16	北海道・東北ブロック地域生活定着支援センター研修会	令和5年3月1日(水)	多目的室2B(オンライン研修)
17	第2回実務検討委員会	令和5年3月9日(木)	多目的室2B(オンライン会議)

イ) 県内研修等

No.	会議・研修名	期日	場所
1	生活困窮者自立支援制度従事者養成研修(基礎編)	令和4年6月27日(月)~28日(火)	事務所(オンライン参加)
2	第1回青森市における再犯防止推進計画の策定に向けた勉強会	令和4年9月27日(火)	青森保護観察所
3	令和4年度青森少年鑑別所地域援助推進協議会	令和4年10月18日(火)	青森少年鑑別所
4	令和4年度刑務所出所者等の就労支援に係る青森地区ブロック協議会	令和4年10月28日(金)	青森刑務所

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

5	第2回青森市における再犯防止推進計画の策定に向けた勉強会	令和4年12月22日(木)	青森保護観察所
6	令和4年度農福連携意見交換会	令和5年2月27日(月)	青森刑務所
7	法テラス・信用生協プレ研修	令和5年3月22日(水)	青森県民福祉プラザ

ウ) 県外研修等

No.	会議・研修名	期日	場所
1	日本犯罪心理学会第60大会	令和4年9月3日(土)～4日(日)	名古屋大学
2	都道府県・指定都市社会福祉協議会管理職員研修会	令和4年11月26日(土)～28日(月)	ロフォス湘南中央福祉学院
3	トラウマインフォームドケアと組織マネジメント	令和5年1月16日(月)～3月26日(日)	オンライン開催
4	加害と被害を考える オンライン連続セミナー	令和5年2月24日(金)	オンライン開催
5	知的障害者の認知症診断基準・早期発見・支援	令和5年3月1日(水)～17日(金)	オンライン開催

エ) 職場内研修

No.	期日	場所	出席者	内容
1	令和4年7月4日(月)	県民福祉プラザ及びオンライン	27人	講義及び事例検討
2	令和4年10月3日(月)	県民福祉プラザ及びオンライン	29人	講義及び事例検討
3	令和4年11月11日(金)、30日(水)、12月9日(金)、23日(金)、令和5年1月13日(金)、27日(金)、2月10日(金)、24日(金)、3月17日(金)、24日(金)	県民福祉プラザ	46人 (延べ)	処遇困難ケース検討

⑥ 事業の普及・啓発活動への取り組み

ア) 令和4年度 地域福祉支援検討会 (中南圏域)

矯正施設退所者の受入れ促進に向けて、福祉施設職員等を対象に福祉的支援を必要としている刑務所退所者の理解、地域において福祉関係者が提供できる支援等について検討会を開催した。

期 日：令和4年12月16日(金)

会 場：弘前商工会議所会館2階「大ホール」

参加者：20人

内 容：講義1「刑事手続きの概要及び入所支援について」(青森地方検察庁)
 講義2「社会復帰を目的とした刑務所内の処遇について」(青森刑務所)
 講義3「更生保護・更生緊急保護制度について」(青森保護観察所)
 講義4「刑務所入所中から行うセンターの支援について」
 (青森県地域生活定着支援センター)

事例検討会「刑務所退所者への理解と地域における支援について」

講師 青森大学 教授 船木昭夫 氏

イ) 講師派遣等

No.	研修会等名	期日	会場
1	社会復帰支援指導	令和4年11月16日(水)	青森刑務所

ウ) 福祉事業者巡回開拓 (37ヶ所)

支援協力者の確保を図り、矯正施設退所者の円滑な地域移行に向けて福祉施設、事業所等を巡回訪問する。地域福祉研修と併せて実施した。

No.	期日	市町村	巡回先
1	令和4年4月21日(木)	十和田市	社会福祉法人共生の杜
2	令和4年5月26日(木)	黒石市	株式会社ネクサス、株式会社杏苑
3	令和4年5月27日(金)	田舎館村	有限会社ケアサポート、株式会社スワロー
4	令和4年6月30日(木)	十和田市	社会福祉法人みやぎ会、合同会社くらしラボ、JA 十和田おいらせ
5	令和4年7月5日(火)	黒石市、藤崎町	株式会社丸利、株式会社グランリーフ、社会福祉法人弘友会
6	令和4年8月25日(木)	弘前市	社会福祉法人千年会、社会福祉法人・花、非営利活動法人ケアリバイブ
7	令和4年8月31日(水)	平川市、大鰐町	社会福祉法人ほほえみ、社会福祉法人素樸会
8	令和4年9月26日(月)	弘前市	社会福祉法人茜育友会、一般財団法人愛成会
9	令和4年9月29日(木)	弘前市	社会福祉法人弘前草右会、津軽保健生活協同組合、一般社団法人権利擁護あおい森ねっと
10	令和4年11月14日(月)	弘前市	株式会社フレディ吉祥会、社会福祉法人獄場会、社会福祉法人博陽会
11	令和4年11月22日(火)	弘前市大鰐町	社会福祉法人七峰会、津軽保健生活協同組合、社会福祉法人一葉会、社会福祉法人阿闍羅会
12	令和5年1月20日(金)	青森市	社会福祉法人みちのく白寿会
13	令和5年1月25日(水)	青森市	合同会社介護響
14	令和5年1月27日(金)	青森市	株式会社飛翔会
15	令和5年3月9日(木)	青森市	株式会社アンビスホールディングス
16	令和5年3月10日(金)	青森市	株式会社ケアあおもり
17	令和5年3月14日(火)	青森市	社会福祉法人義栄会
18	令和5年3月20日(月)	青森市	社会福祉法人虹
19	令和5年3月22日(水)	青森市	社会福祉法人徳誠福祉会

エ) 個別ケース検討会 (25回)

No.	期日	場所	出席者	内容
1	令和4年4月13日(水)	青森市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・居住先について ・日中活動について ・就職について ・今後の支援について
2	令和4年4月18日(月)	青森市	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・一人暮らしについて ・金銭管理について ・就労について ・今後の支援について

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

3	令和4年5月2日(月)	青森市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・施設退所後の生活について ・日中活動について ・今後の支援について
4	令和4年6月9日(木)	十和田市	4人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・福祉サービスの利用について ・医療機関の受診について ・今後の支援について
5	令和4年6月13日(月)	青森市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・金銭管理について ・デイケアの利用について ・今後の支援について
6	令和4年6月20日(月)	青森市	8人	<ul style="list-style-type: none"> ・生活状況について ・金銭管理について ・就労について ・今後の支援について
7	令和4年6月21日(火)	十和田市	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・福祉サービスの利用について ・今後の支援について
8	令和4年6月24日(金)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人および同居家族の状況について ・就労支援について
9	令和4年7月7日(木)	青森市	7人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・生活状況について ・住居について
10	令和4年7月12日(火)	青森市	4人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・家族の状況について ・今後の生活について
11	令和4年7月21日(木)	弘前市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・就労について ・今後の生活について
12	令和4年7月26日(火)	蓬田村	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・釈放後の支援について ・今後の支援について
13	令和4年7月27日(水)	青森市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・アパート退去について ・今後の生活について
14	令和4年8月8日(月)	青森市	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・金銭管理について ・今後の支援について
15	令和4年8月23日(火)	青森市	6人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・院内生活の状況について ・今後の支援について
16	令和4年8月23日(火)	黒石市	8人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・転居について ・今後の支援について
17	令和4年9月9日(金)	青森市	8人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・就労について ・今後の支援について
18	令和4年9月29日(木)	黒石市	5人	<ul style="list-style-type: none"> ・本人の状況について ・転居について

				・今後の支援について
19	令和4年10月7日(金)	青森市	4人	・本人の状況について ・自傷行為について ・今後の支援について
20	令和4年10月13日(木)	青森市	4人	・本人の状況について ・服薬管理について ・施設入所について
21	令和4年10月25日(火)	青森市	4人	・本人の状況について ・今後の支援について
22	令和4年12月13日(火)	青森市	4人	・本人の状況について ・今後の支援について
23	令和5年2月20日(月)	青森市	4人	・本人の状況について ・福祉サービスについて ・今後の支援について
24	令和5年2月28日(火)	青森市	7人	・本人の状況について ・退院後の施設入所について
25	令和5年3月29日(水)	青森市	6人	・本人および同居家族の状況について ・今後の支援について

(2) 関係機関との連携

① 総合調整会議

(刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会《主催：青森保護観察所》と併催)

事業の周知及び円滑な事業開始を目的として、青森県、保護観察所、更生保護団体、弁護士会、社会福祉士会、精神保健福祉士協会、地域包括・在宅介護支援センター協議会、県民生委員児童委員協議会、県老人福祉協会等を参集範囲とした総合調整会議を開催した。

期 日：令和4年11月28日(月)

会 場：青森法務総合庁舎3階「会議室」

参加者：27人

内 容：(ア)事件の動向について(青森保護観察所)

(イ)令和3年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について

(ウ)青森地方検察庁における被疑者、被告人の支援について

(エ)青森保護観察所における被疑者、被告人の支援について

(オ)更生保護施設プラザあすなろにおける被疑者、被告人の支援について

(カ)青森県地域生活定着支援センターにおける被疑者、被告人の支援について

② 処遇困難ケース専門検討委員会

センターの支援に対して幅広い専門的見地から検討及び調整を加えるとともに、支援の適正化の確保を行うため標記委員会を開催した。

期 日：令和5年3月6日(月)

場 所：県民福祉プラザ「中研修室」

参加者：15人

内 容：(1)組織会

(2)事業説明

(3)ケース検討

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

③関係機関担当者会議

特別調整等に係る業務の運用について青森刑務所、青森保護観察所、更生保護施設プラザあすなろ、青森県、青森県地域生活定着支援センターの担当者が情報交換等を行った。

No.	期日	主催	会場	出席者
1	令和4年6月7日(火)	青森県地域生活定着支援センター	県民福祉プラザ	12人
2	令和4年7月19日(火)	青森保護観察所	青森保護観察所	10人
3	令和4年11月21日(月)	青森県地域生活定着支援センター	県民福祉プラザ	11人
4	令和5年1月26日(木)	青森保護観察所	青森保護観察所	10人
5	令和5年3月24日(金)	青森刑務所	青森刑務所	10人

④刑務所退所者の社会復帰を支える関係機関・団体の連絡協議会(主催：青森保護観察所)

(総合調整会議と併催)

期 日：令和4年11月28日(月)

会 場：青森法務総合庁舎3階「会議室」

参加者：27人

内 容：(ア)事件の動向について(青森保護観察所)

(イ)令和3年度青森県地域生活定着支援センター実績報告について

(ウ)青森地方検察庁における被疑者、被告人の支援について

(エ)青森保護観察所における被疑者、被告人の支援について

(オ)更生保護施設プラザあすなろにおける被疑者、被告人の支援について

(カ)青森県地域生活定着支援センターにおける被疑者、被告人の支援について

⑤福祉的支援が必要な被疑者・被告人に係る意見交換

福祉的支援が必要な被疑者・被告人の状況やどのような福祉的支援が必要とされているか等について刑事司法機関と意見交換等を行った。

期日	機関	会場	出席者
令和4年6月28日(火)	青森地方検察庁、青森保護観察所、青森県弁護士会	青森県弁護士会	9人
令和5年3月23日(木)	青森地方検察庁、青森保護観察所、青森県弁護士会、青森県	青森県弁護士会	9人

9 障害者虐待防止に向けた支援

障害者虐待の未然防止や早期発見、迅速な対応、その他適切な支援を行政及び関係機関と連携して事業を推進した。

(1) 障害者権利擁護センターの運営

①障害者及び養護者からの相談対応、情報提供、助言

専用の電話回線及びメールアドレスを用意し、障害者、その養護者及び関係者等からの障害者虐待の届出、通報及び相談等に対応した。

②虐待に係る通報・届出の受理

○相談等の件数（種類、属性別）

	養護者による虐待	福祉施設従事者等による虐待	事業所の使用等による虐待	その他	合計
相談	1	2	0	60	63
届出	0	0	0	0	0
通報	0	1	0	0	1
合計	1	3	0	60	64

③市町村担当部署との連携調整及び助言

施設での虐待事案に係る事案について市町村に対して通報、情報提供を行った。

④虐待防止及び養護者支援に係る情報の収集、分析

ア) 指導者研修会への講師の派遣 ※オンライン研修への推薦

①「障害者虐待防止・権利擁護指導者養成研修」への参加

(行政職員1人、事業所管理者1人、権利擁護事業所代表理事1人、事務局職員1人)

講義動画の配信：令和4年8月30日(火)～9月17日(土)

演習期日：9月14日(水)・15日(木)

⑤権利擁護虐待防止に関する普及啓発

ア) 市町村障害者虐待防止センター窓口調査

- ・新年度の担当窓口等について6月に全市町村に調査を行った。

イ) リーフレット等の作成・配布

- ・障害者虐待防止パンフレット(10,000部)を作成し、市町村、障害福祉サービス提供事業所、県内小中高等学校、特別支援学校(学級)、医療機関、関係機関・団体等に配布した。
- ・「障害者虐待防止カード」(10,000部)、「障害者虐待チラシ」(10,000部)を作成し、市町村、市町村社協、医療機関、特別支援学校、関係機関・団体等へ配布した。
- ・「青森県障害者権利擁護センターによる講師派遣事業」、「青森県障害者虐待防止・権利擁護研究会」のチラシ、案内通知を特別支援学校(学級)、保育所等、放課後児童クラブ、障害福祉サービス提供事業所、医療機関、関係機関・団体等へ送付し周知を図った。
- ・都道府県における障害者虐待の防止と対応の手引き(100部)、「障害者福祉施設等における障害者虐待の防止と対応の手引き」(2,000部)、(職場内虐待防止研修冊子)「障害者虐待防止法の理解と対応」(2,000部)作成し、利用者への虐待防止を徹底するために県内の障害者施設事業所へ送付した。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

ウ) 法人事業所（養護学校）等での研修会への講師等派遣

(8回/198人 DVD等レンタル研修含む)

エ) DVD等レンタル研修の実施

[障害（養護学校）6回、社協1回、国保連1回、その他0回]

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
6月18日(土)	①福祉サービス事業所訪問（職員研修） 社会福祉法人親泉会障害福祉サービス事業所 こだまの園	15人	障害	八戸市
7月2日(土)	②福祉サービス事業所訪問（職員研修） 及びDVDレンタル 特定非営利活動法人 むつ下北子育て支援ネ ットワークひろば	32人	障害	むつ市
7月27日(水)	③市町村介護サービス苦情処理担当者研修会 （オンライン研修会）	40人	行政	青森県内
8月22日(月)	④社協実習生に対する青森県社協事業説明会	11人	社協	青森県内
9月16日(金)	⑤社会福祉法人拓心会 ESCORT ケアここあん 職場内研修会 DVDレンタル	14人	障害	五所川原市
9月28日(水)	⑥青森県立弘前第一養護学校高等部研修会	43人	学校	弘前市
12月8日(木) ～9日(金)	⑦青森うとうの園 DVDレンタル	9人	障害	青森市
2月10日(金)	⑧公益財団法人こころすこやか財団職員研修	34人	障害	八戸市
		198人		

(2) 障害者虐待防止権利擁護研修会の開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、集合形式での開催は行わず、講義動画の配信を実施。 ※配信期間中は本研修専用ホームページにアクセスし視聴するものとした。

○配信期間：令和5年3月1日(水)～3月21日(火)

○申込方法等：インターネット回線を活用したWebフォームにての申込み

○申込参加者：2,873人

①市町村障害者虐待防止センター等職員研修

※県、市町村職員で障害者虐待防止担当者、労働局職員等 (10ヶ所/21人)

時 間	内 容	講師等
(130分)	養護者による障害者虐待の防止と対応 1 障害者虐待防止と早期発見に向けた取り組みと養 護者支援 (35分) 2 養護者による障害者虐待が発生した場合の対応 (初動機対応について) (45分) 3 対応段階・終結段階等について (50分)	令和4年度厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護研修 動画講師 東都大学ヒューマンケア学部看護学科 教授 野村 政子 氏 関西福祉大学 社会福祉学部 教授 谷口 泰司 氏
(45分)	「障害者福祉施設従事者等による虐待通報への事実確 認のポイント」講義・演習 (再) 事実確認調査のポイント 事実確認における情報収集と面接手法	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏

(30分)	性的虐待の防止と対応 性的虐待が起こる背景と通報における課題 性的虐待の事例と防止のための対応 (性的虐待発生のリスクポイント、同性介助の原則など)	青森明の星短期大学 保育専攻 講師 棟方 梢 氏
(45分)	「障害者虐待対応における市町村の責務と社会福祉施設従事者による障害者虐待が発生した場合の対応」	北海道医療大学看護福祉学部 准教 宮本 雅央 氏
(45分)	市町村における障害者虐待防止と対応 市町村の流れと体制整備	障害者虐待防止権利擁護指導者 五所川原市役所福祉政策課 障害福祉課係長 桜庭 和彦 氏

②障害者福祉施設の設置者及び管理者等対象研修

※障害者福祉施設の設置者及び管理者、サービス管理責任者等 (357事業所/855人)

時 間	内 容	講師等
(45分)	障害者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割 1 障害者虐待防止委員会と虐待防止責任者に求められる役割について 2 身体的拘束等の適正化委員会に求められる役割について	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
(30分)	障害者虐待防止法（通報の意義）の理解と虐待事案への対応について (再) 1 通報の意義と通報後の対応 2 虐待が疑われる事案への対応	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
(30分)	性的虐待の防止と対応 性的虐待が起こる背景と通報における課題 ～性的虐待の事例と防止のための対応～ (性的虐待発生のリスクポイント、同性介助の原則など)	青森明の星短期大学 保育専攻 講師 棟方 梢 氏
(40分)	虐待を防止するための体制について 1 法人全体としての理念の確立 2 運営責任者の責務 3 虐待防止、身体的拘束等の適正化にかかる組織的な取り組みの例	障害者虐待防止権利擁護指導者 社会福祉法人千年会理事長 青森県身体障害者施設協議会 会長 小林 大真 氏
(40分)	虐待が疑われる事案があった場合の対応 1 虐待が疑われる事案があった場合の対応 2 通報者の保護 3 市町村・都道府県による事情確認への協力 4 虐待を受けた障害者や家族への対応 5 個別支援計画の見直しとサービス管理責任者の役割 6 虐待した職員や役職員への処分等	障害者虐待防止権利擁護指導者 社会福祉法人豊寿会 障がい者支援施設妙光園 施設長 大館 章子 氏
(50分)	身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上 1 身体拘束の廃止に向けて 2 やむを得ず身体拘束を行うときの留意点 3 座位保持装置等に付属するベルトやテーブルの使用 4 身体拘束としての行動制限について 5 身体拘束・行動制限を止めた例 6 行動障害のある利用者への適切な支援	障害者虐待防止権利擁護指導者 青森県相談支援体制 アドバイザー (有) 大裕相談支援事業所 ホットミルク管理者 主任相談支援員 成田 豊 氏

(再) は昨年度録画した動画です。

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

③障害者福祉施設の従事者対象研修

障害者福祉施設の従事者等特別支援教育関係、放課後児童クラブ等関係、保育所等関係、医療機関関係等向け研修会 (356事業所/1,997人)

時 間	内 容	講師等
(5分)	研修の趣旨説明	青森県社協
(20分)	虐待対応状況調査報告	青森県健康福祉部 障害福祉課精神保健グループ 総括主幹 木村 尚登 氏
(60分)	障害者の権利擁護と意思決定支援	天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
(40分)	障害者虐待総論・障害者虐待の防止 障害者福祉サービス事業者としての使命(倫理・価値)	青森県精神障害者福祉事業者協会 会 長 高橋 孝明 氏
(60分)	障害者虐待防止法の概要 (再) 障害者虐待防止法の成立、障害者虐待防止法の意「障害者虐待」の定義、「障害者虐待」に該当する場合、障害者福祉施設従事者等による障害者虐待、虐待行為に対する刑事罰	天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
(50分)	当事者の声 1 身体障害当事者の声 2 知的障害保護者当事者の声 3 精神障害当事者の声	令和3,4年度厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護研修で 発表された方々
(30分)	関係機関の役割と連携 (1)障害者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障害者虐待の防止と対応)	青森労働局雇用環境・均等室 雇用環境改善・均等推進管理官 春藤 稔 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 (2)障害者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 人身安全対策課人身安全対策第 二係 課長補佐 佐藤 正 氏
(30分)	関係機関の役割と連携 (3)児童(障害児等)虐待に係る児童相談所との連携	青森県健康福祉部こどもみらい 課 子育て支援グループ 主幹 武田 真弓 氏

10 福祉関係団体との連携と支援

(1) 各種機関・団体との協働活動の推進

①各種会議・委員会への参画

関係機関・団体の各種事業や会議へと積極的に参画し、連携・協働を推進した。

(2) 災害時要援護者支援活動の推進

①青森県災害福祉支援チーム員研修

ア) 登録時研修

開催日	会場	参加者	内容
7月28日(木)	アスパム6階 「八甲田」	8人	【講義】 ①災害福祉支援チームに求められる役割について 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ②青森県における災害福祉支援について 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 ③災害救助法や避難所等について 青森県健康福祉部 健康福祉政策課 ④活動マニュアル(総論編・活動編)について 県社協地域福祉課 ⑤青森 DCAT の活動 ～派遣経緯・派遣実績～ ・県社協地域福祉課 ・生活支援多機能ホームパインの零 管理者 高杉 勇希 氏 【シミュレーション訓練】 ○シミュレーション訓練 初動 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター
29日(金)			【シミュレーション訓練】 ○シミュレーション訓練1、2 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター

イ) スキルアップ研修 I

開催日	会場	参加者	内容
9月29日(木)	アスパム5階 「あすなる」	13人	【講義】 ①近年の動向 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ②福祉支援対象者の理解 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ③災害時の母子支援について 公益社団法人青森県看護協会 橋爪 直美 氏 ④災害時における感染症対策と 災害福祉コーディネーターの役割について 八戸学院大学短期大学部介護福祉学科 准教授 鳴海 孝彦 氏 ⑤避難所での各種団体との連携の在り方 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏
30日(金)			【講義】 ⑥活動事例を通じたチーム活動の在り方 指定居宅介護支援事業所はる 所長 千葉 正道 氏 ⑦支援活動における記録の方法

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

			東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 【シミュレーション訓練】 ○～初動①、②～ 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター
10月1日(土)			【シミュレーション訓練】 ○～スクリーニング・アセスメント～ ○～カンファレンス等～ ○～引継ぎ～ 東北福祉大学 教授 都築 光一 氏 ほかファシリテーター

ウ) フォローアップ研修 (スキルアップ研修Ⅱ代替研修)

開催日	開催方法	参加者	内容
3月3日(金)	オンライン	33人	【説明】 ①行政説明 青森県健康福祉部健康福祉政策課 ②青森 DCAT の活動について 県社協地域福祉課 【報告】 令和4年8月3日からの大雨災害に係る被災対応について ・五所川原市福祉部福祉総務課 福祉総務係長 小田原 康人 氏 ・地域密着型特別養護老人ホーム さくらの里 施設長 高橋 勇公 氏 【講義】 ・研修の振り返りと青森 DCAT への期待 ・調査報告 災害福祉コーディネーター 鳴海 孝彦 氏 (八戸学院大学短期大学部介護福祉学科准教授)

②実地訓練等への参加

ア) 青森県総合防災訓練への参加

- ※1. 令和4年8月3日からの大雨に係る災害対応のため中止
- ※2. 調整会議への参加は以下のとおり

	開催日	会場	内容
1	5月31日(火)	十和田市民文化センター 大ホール	災害福祉支援チーム(DCAT) 避難所運営支援訓練
2	7月5日(火)	〃	〃
3	8月2日(火)	〃	〃

イ) 青森県災害対策本部健康福祉部図上訓練等への参加

※案内がなかったため、不参加

ウ) 災害福祉支援ネットワーク構築・運営リーダー研修への参加

※案内がなかったため、不参加

③DCAT (青森県災害福祉支援チーム) 活動に係るチームの維持管理等

青森県災害福祉支援チーム員登録者所属法人へ通知し、登録状況の確認を実施。
登録状況

- ・法人数：58 法人
- ・登録者数：122 人

④避難所における円滑な支援体制の構築

ア) 災害支援体制構築連絡会議

- ※県と協議の末、来年度実施予定
 イ) マニュアル・様式等検討会
 3月17日(金)、県担当者と内容の確認、検討を行った。

⑤社会福祉施設等の応援職員派遣支援事業の実施

- 青森県内の社会福祉法人及び介護保険事業を行っている各市町村社会福祉協議会に登録依頼を実施(計513法人)。新規に4法人が登録し、計44法人が登録。

(3) 福祉関係団体の事務受託

①青森県民生委員児童委員協議会

【役員会等】

会議名		開催日	会場	出席者
総会		令和4年5月	書面開催	書面参加147人
正副会長 会議	第1回	令和4年4月26日(火)	青森市 県民福祉プラザ	5人
	第2回	令和5年3月29日(水)	青森市 県民福祉プラザ	5人
役員会	第1回	令和4年4月26日(火)	青森市 県民福祉プラザ	20人
	第2回	令和4年11月18日(金)	青森市 県民福祉プラザ	14人
	第3回	令和5年1月24日(火)	青森市 県民福祉プラザ	15人
	第4回	令和5年3月29日(水)	青森市 県民福祉プラザ	15人
監査会	第1回	令和4年4月18日(月)	青森市 県民福祉プラザ	4人
	第2回	令和4年11月7日(月)	青森市 県民福祉プラザ	3人

【研修会】

研修会名	開催日	会場	参加者
単位民児協会長 研修会 (県社協と共催)	令和4年8月29日(月)	ホテル青森「孔雀の間」	105人
	・講演「これからの民生委員活動 ～後任への引き継ぎとコミュニケーション～」 講師 KT福祉研究所 代表 松藤 和生 氏		
中堅民生委員児 童委員研修会 (県社協と共催)	令和4年10月13日(木)	ウエディングプラザア ラスカ「ダイヤモンド」	91人
	・講演「新型コロナウイルスをはじめとした感染症について」 講師 あおもり協立病院 感染管理認定看護師 扇谷 弥生 氏 ・活動報告「コロナ禍における民生委員・児童委員活動について」 報告者 弘前市民生委員児童委員協議会 会長 大湯 恵津子 氏 おいらせ町民生委員児童委員協議会 会長 笹川 徳松 氏 ・グループ討議「コロナ禍での活動や関係機関との連携について」		
児童委員・主任児 童委員研修会 (県社協と共催)	令和4年9月28日(水)	ホテル青森「孔雀の間」	99人
	・講演「子どもの貧困について」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 学科長・教授 最上 和幸 氏 ・グループ討議「子どもの貧困について」		

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

相談技法研修会 (県社協と共催)	令和5年1月30日(月)～3月3日(金)	動画配信	341人
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演「相談援助の基礎」 講師：MHSW 藤林事務所 代表 藤林 正雄 氏 ・事例研究 コーディネーター MHSW 藤林事務所 代表 藤林 正雄 氏 ・事例発表者 <ul style="list-style-type: none"> ①高齢者支援に関すること 青森市幸畑団地地区民生委員児童委員協議会 会長 今井百合子 氏 ②生活困窮者支援に関すること 三沢市自立相談支援窓口 主任相談支援員 米沢 美幸 氏 		
新任民生委員児童委員研修会 (県社協と共催)	令和5年1月10日(火)～2月28日(火)	動画配信	355人
	<ul style="list-style-type: none"> ・説明Ⅰ「民生委員制度に関する事項」 県健康福祉政策課 地域福祉推進グループ ・説明Ⅱ「児童委員、主任児童委員に関する事項及び児童相談所の事業概要について」 県こどもみらい課 子育て支援グループ ・説明Ⅲ「社会福祉協議会と民生委員活動について」 県社協 地域福祉課 ・体験発表 五戸町民生委員児童委員協議会 会長 川村 國芳 氏 青森市民生委員児童委員協議会 主任児童委員 佐々木 恵子 氏 		
役員・部会等委員 合同研修会	令和5年3月10日(金)	ウエディングプラザアラスカ	61人
	<ul style="list-style-type: none"> ・説明・演習「生活困窮者への支援と居場所づくりについて」 講師：県社協 社会貢献活動推進室室長 		

②青森県社会福祉法人経営者協議会

【役員会】

会議名	期日	会場	出席者
総会	令和4年5月20日(金)	ル・グランクール	119法人
正副会長会議	令和4年4月28日(木)	アラスカ	5人
正副会長会議	令和4年11月24日(木)	アラスカ	5人
正副会長会議	令和5年3月22日(水)	アラスカ	5人
役員会	令和4年4月28日(木)	アラスカ	16人
役員会	令和4年11月24日(木)	アラスカ	12人
役員会	令和5年3月22日(木)	アラスカ	16人
経営青年会役員会	令和4年5月2日(月)	県民福祉プラザ	7人
経営青年会総会	令和4年5月20日(金)	ル・グランクール	29人
経営青年会役員会	令和5年3月7日(火)	県民福祉プラザ	10人
監査会	令和4年4月15日(金)	県民福祉プラザ	4人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

【全国大会特命委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回委員会	令和4年6月15日(水)	県民福祉プラザ	14人
第2回委員会	令和4年7月11日(月)	県民福祉プラザ	13人
会場視察・打合せ会	令和4年8月1日(月)	県民福祉プラザ、ホテル青森、リンクステーション青森、海扇閣	13人
第3回委員会	令和4年8月10日(水)	県民福祉プラザ(オンライン併用)	12人
第4回委員会	令和4年9月9日(金)	県民福祉プラザ(オンライン併用)	17人

【運営委員会】

会議名	期 日	会 場	出席者
第1回委員会	令和5年1月13日(金)	和幸セントラルハウス	14人

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	参加者
社会福祉法人理事長・役員研修会	令和4年5月20日(金)	ル・グランクール	60人
	<ul style="list-style-type: none"> ・講演Ⅰ 「社会福祉法人をめぐる情勢と今後の動向」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 会長 磯 彰格 氏 ・講演Ⅱ 「地域共生社会の実現に向けて」 講師 参議院議員 阿達 雅志 氏 ・事業説明 「青森県災害支援体制(DCAT)」の活動状況について 説明者 青森県社協 地域福祉課 		
令和4年度 都道府県経営協セミナー(前期)	令和4年8月19日(金)	ホテル青森	35人
	<ul style="list-style-type: none"> ・講義 「徹底解説!経営基盤を強くする経営協メソッド」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会 専門委員 柏瀬 善彦 氏 説明① 「年に1回、法人健康診断を!経営協ドックのご案内」 説明② 「モニター会員発信!政策提言のための全国経営協各種調査のご報告」 ○令和4年2月からの処遇改善補助金・交付金等に関する調査結果 ○新型コロナウイルス感染症緊急見舞金等対象法人に対する新型コロナウイルス感染症発生時の対応にかかる調査結果 説明者 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局 社会福祉法人全国社会福祉協議会 法人振興部 参事 星野 友樹 氏 		
第41回 全国社会福祉法人経営者大会	令和4年9月15日(木)~16日(金)	リンクステーションホール青森・ホテル青森	700人
	<ul style="list-style-type: none"> ・基調報告 「社会福祉法人をめぐる動向と全国経営協の取り組み」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 会長 磯 彰格 氏 ・特別講演 「民主主義の変遷と国と地方の福祉力の持続性について思う事」 講師 前衆議院議長 大島 理森 氏 ・分科会 <ul style="list-style-type: none"> 1. 人口減少社会と事業展開 2. 人材確保・定着・育成 3. 経営強化実践—多角化・多機能化 4. 生活困窮や孤独・孤立への支援 5. BCMの推進(BCPと中長期計画) 		

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	<ul style="list-style-type: none"> ・パネルディスカッション 「ふくしの生産性を問う～新たな社会課題への挑戦に向けて」 パネラー 慶應義塾大学 教授 権丈 善一 氏 全国経営協 制度・政策委員長 宮田 裕司 氏 進行 早稲田大学 人間科学学術院人間科学部 教授 松原 由美 氏 ・記念講演 「常勝するチームをつくるマネジメント」 講師 青森山田中学校 副校長 青森山田高校サッカー部監督 黒田 剛 氏 	
令和4年度災害福祉支援体制構築助成事業によるBCP・BCM策定研修会・応用編	令和4年12月12日(月) ウェディングプラザアラスカ <ul style="list-style-type: none"> ・講義 事業継続計画(BCP)・事業継続マネジメント(BCM)を学ぶ(応用編) ～基本の活用とその応用～ ・演習 事業継続計画(BCP)・事業継続マネジメント(BCM)を学ぶ(応用編)～実際に学ぶ～ ①模擬 BCP 対策本部訓練 ②情報発信(ニュースリリース対応) 講師 プリンシプルコンサルティング BCP 研究所 所長 林田 朋之 氏 	35人
令和4年度都道府県経営協セミナー(後期)	令和4年12月26日(月) ウェディングプラザアラスカ 講義 「コロナにも物価高にも負けない！100年続く法人経営のヒント」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・政策委員会 委員 廣江 晃 氏 説明 「入っててよかった青年会」 説明 「もっと使って！経営協」 説明者 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局 社会福祉法人全国社会福祉協議会 法人振興部 部員 岩田 菜菜 氏	45人
令和4年度青森県経営協セミナー	令和5年2月13日(月) ウェディングプラザアラスカ <ul style="list-style-type: none"> ・講演 I 「法人経営・事業譲受」について 講師 社会福祉法人和幸園 経理部長 泉 雄輔 氏 講師 社会福祉法人和幸園 総務部長 神田 裕行 氏 講師 社会福祉法人和幸園 理事長 今村 良司 氏 ・講演 II 「今後の福祉法人の経営像」について 講師 明治学院大学 経済学部講師 大川 新人 氏 ・講演 III 「社会福祉連携推進法人制度の活用動向～地方再生や小規模法人経営の光明となるか～」 講師 株式会社川原経営総合センター 経営コンサルティング部門 シニアマネジャー 成田 勝 氏 	60人

【ブロック会議等】

会議名	期日	会場	参加者
令和4年度全国経営協ブロック会議 ～北海道・東北ブロック会議	令和4年4月11日(月)	全社協・灘尾ホール	正副会長3人 理事・監事2人 青年会正副会長2人 事務局

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和4年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第1回会長会議	令和4年4月19日(火)	オンライン会議	会長 青年正副会長 2人 事務局 2人
令和4年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第2回会長会議	令和4年6月21日(火)	集合・オンライン併用 TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会正副会長 2人 事務局 3人
令和4年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第3回会長会議	令和4年7月12日(火)	集合・オンライン併用 TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会正副会長 2人 事務局 2人
令和4年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第4回会長会議	令和4年8月16日(火)	集合・オンライン併用 TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会正副会長 2人 事務局 3人
令和4年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第5回会長会議	令和4年10月18日(火)	集合・オンライン併用 TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会正副会長 2人 事務局 2人
令和4年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第6回会長会議	令和4年11月15日(火)	集合・オンライン併用 TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会正副会長 2人 事務局 2人
令和4年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第7回会長会議	令和4年12月13日(火)	集合・オンライン併用 TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会正副会長 2人 事務局 2人
令和4年度全国経営協北海道・東北ブロック協議会第8回会長会議	令和5年2月14日(火)	集合・オンライン併用 TKP ガーデンシティ仙台	会長 青年会正副会長 2人 事務局 2人

【全国経営協常任委員会】

会議名	期日	会場	出席者
令和4年度全国経営協第1回常任協議委員会	令和4年4月8日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局
令和4年度全国経営協第2回常任協議委員会	令和4年5月26日(金)	全社協・灘尾ホール	会長 青年会副会長
令和4年度全国経営協第3回常任協議委員会	令和4年6月3日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人
令和4年度全国経営協第4回常任協議委員会	令和4年7月1日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人
令和4年度全国経営協第5回常任協議委員会	令和4年8月5日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和4年度全国経営協第6回 常任協議員会	令和4年9月2日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人
令和4年度全国経営協第7回 常任協議員会	令和4年10月7日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人
令和4年度全国経営協第8回 常任協議員会	令和4年11月4日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人
令和4年度全国経営協第9回 常任協議員会	令和4年12月2日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人
令和4年度全国経営協第10回 常任協議員会	令和5年1月6日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人
令和4年度全国経営協第11回 常任協議員会	令和5年2月3日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人
令和4年度全国経営協第12回 常任協議員会	令和5年3月2日(金)	オンライン会議	会長 青年会副会長 事務局2人

③青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
通常総会	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から書面で実施(令和4年6月)		103件 (書面参加)
監査会	令和4年4月12日(火)	県民福祉プラザ	7人
正副会長・委員長会議	令和4年4月12日(火)	県民福祉プラザ	10人
	令和4年11月25日(金)	ホテル青森	5人
	令和5年3月23日(木)	県民福祉プラザ	6人
役員会	令和4年4月12日(火)	県民福祉プラザ	16人
	令和4年6月8日(水)	ウェディングプラザアラスカ	18人
	令和5年3月23日(木)	県民福祉プラザ	15人
青森県地域包括支援センター職員研修委員長打ち合わせ会	令和4年7月4日(月)	県民福祉プラザ	5人
青森県介護予防支援従事者研修指導者打ち合わせ会	令和4年9月12日(月)	県民福祉プラザ及びオンライン会議	8人
	令和4年12月1日(木)	県民福祉プラザ及びオンライン会議	11人

【研修会等】

研修名	期日	会場	出席者
地域包括支援センター職員研修(受託事業)	令和5年1月23日(月)～24日(火)	オンライン開催	80人 (修了者73人)

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	<p>1月23日(月)</p> <p>① 講義 「地域包括支援センターの現状と課題」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 高齢者支援グループ 総括主幹 古川 美葉子 氏</p> <p>① 講義・演習 「身元保証人がいない人への支援について」 青森県立保健大学健康科学部 社会福祉学科 助教 葛西 孝幸 氏 ＜ファシリテーター＞ 特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏</p> <p>② 講義・演習 「コロナ禍での地域包括・在宅介護支援センターの取り組み」 五所川原市地域包括支援課 課長 笠原 美香 氏 青森市地域包括支援センターみちのく 所長 佐々木 央 氏 ＜ファシリテーター＞ 特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏</p> <p>1月24日(火)</p> <p>① 講義・演習 「ヤングケアラー支援における地域包括支援センターに求められる役割」 大阪大学高等共創研究院 教授 蔭山 正子 氏 ＜ファシリテーター＞ 特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏</p> <p>② 講義・演習 「高齢者の栄養について」 公益社団法人青森県栄養士会 副会長 伊藤 恵美子 氏 ＜ファシリテーター＞ 特別養護老人ホームあかね荘 園長 木谷 牧子 氏</p>		
介護予防支援従事者研修 (受託事業)	令和5年2月1日(水)	オンライン開催	116人 (修了者110人)
	<p>① 講義・演習 「介護予防サービス支援計画作成の実際」 ＜講師＞ 青森慈恵会病院 地域医療連携室 村岡 真由美 氏 ＜ファシリテーター＞ ケアプランセンター たまゆら 橘 清子 氏 弘前市第三地域包括支援センター 土岐 浩一郎 氏 ヘルパーステーションさくらの樹 梅村 朋宏 氏 青森市南地域包括支援センター 高杉 紀子 氏 青森市地域包括支援センターすずかけ 田中 愛 氏 居宅介護支援事業所にこここプラザ六戸 工藤 千亜姫 氏 青森市地域包括支援センターみちのく 佐々木 央 氏 板柳町地域包括支援センター 葛西 祐子 氏</p>		

【ブロック会議】

会議名	期日	会場	出席者
第1回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和4年7月6日(水)	オンライン会議	18人
第2回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和4年10月17日(月)	オンライン会議	18人
令和4年度東北ブロック地域 包括・在宅介護支援センター 職員研修会	令和4年11月15日(火)	オンライン開催及び オンデマンド配信	438人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

第3回東北ブロック在介協会 会長等合同会議	令和5年2月15日(水)	オンライン会議	18人
--------------------------	--------------	---------	-----

【記念式典・記念講演】

会議名	期日	会場	出席者
在介協設立20周年・地域 包括支援センター発足15 周年記念式典・記念講演	令和4年11月25日(金)	ホテル青森「孔雀の 間」	記念式典：43人 (うち16人来賓) 記念講演：42人 (うち12人来賓)
	講演 「今後の地域包括・在宅介護支援センターのあり方について ～地域包括ケアシステムの構築に向けて～」 講師 全国地域包括・在宅介護支援センター協議会 会長 青木 佳之 氏		

④青森県ホームヘルパー連絡協議会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
定例総会	令和4年4月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面で開催	145件 (書面参加)
理事会	令和4年4月21日(木)	県民福祉プラザ	6人
	令和4年9月5日(月)	県民福祉プラザ	5人
	令和5年2月16日(木)	県民福祉プラザ	3人
監査会	令和4年4月21日(木)	県民福祉プラザ	5人
表彰審査委員会	令和4年4月21日(木)	県民福祉プラザ	5人

【研修会】

研修名	期日	会場	参加者
初任者研修会	令和4年6月16日(木)	青森県総合社会教育センター	24人
	講義 「社会福祉の現場で働くということ ～新人としての心得～」 演習 「現場で困ったことをみんなで話し合おう」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 代表理事 三上 富士子 氏		
中級者研修会	令和4年10月5日(水)	青森県総合社会教育センター	24人
	講義 「仕事が充実する！組織力を高めるためのコミュニケーションスキル」 演習 「組織力を高めるためのワークショップ手法の活用のすすめ」 講師 一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 理事 鹿内 葵 氏		
上級者研修会	令和4年11月8日(火)	青森県総合社会教育センター	48人
	講義 「サービス提供責任者が行う業務・ICTの活用について」 講師 合同会社くらしラボ 代表 橋 友博 氏		

⑤青森県里親連合会

【役員会等】

会議名	期日	会場	出席者
総会	令和4年4月30日(土)	青森市・県民福祉プラザ	49人
役員会	令和4年4月11日(月)	青森市・県民福祉プラザ	12人

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	令和4年7月19日(火)	青森市・県民福祉プラザ	10人
	令和5年2月28日(火)	青森市・県民福祉プラザ	5人
監査会	令和4年4月11日(月)	青森市・県民福祉プラザ	4人
表彰選考委員会	令和4年4月11日(月)	青森市・県民福祉プラザ	3人

【研修会】

研修名	期 日	会 場	参加者
会員研修会 (子育て支援フォーラム)	令和4年4月30日(土)	青森市・県民プラザ	47人
	フォーラム 「養育困難な子どもへの理解 被虐待、発達障害、愛着障害、精神疾患等メンタルヘルスにかかわることについて」 講師 社会福祉法人 恩賜財団母子愛育会 愛育研究所 山本 恒雄 氏		
里親家族交流会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		-
里親会員研修会	※新型コロナウイルス感染拡大防止により、「子育て支援フォーラム」の開催を里親会員研修会とする。		42人

【青森県里親支援機関連事業】

事業名	期 日	会 場	参加者
里親家庭への訪問支援事業	令和4年12月～令和5年3月	青森県内各里親家庭 訪問等(16回)	
里親支援員研修会	令和4年10月29日(土)	青森市・県民福祉プラザ	13人
	講演 「怒りと上手につき合うために ～アンガーマネジメントを身に付ける～」 講師 一般社団法人 日本アンガーマネジメント協会 アンガーマネジメント ファシリテーター 津島 弘美 氏		

⑥青森県児童館連絡協議会

【役員会等】

会 議 名	期 日	会 場	出 席 者
総会	令和4年5月19日(木)	県民福祉プラザ	56児童館 (83館中)
理事会	令和4年4月13日(水)	県民福祉プラザ	12人
	令和5年3月22日(水)		9人
監査会	令和4年4月13日(水)	県民福祉プラザ	3人
児童厚生員部会	令和4年4月13日(水)	県民福祉プラザ	11人
	令和4年6月24日(金)		10人
	令和5年2月22日(水)		11人
表彰選考委員会	令和4年4月13日(水)	県民福祉プラザ	5人
三役会	令和4年6月24日(金)	県民福祉プラザ	4人
	令和5年2月22日(水)		4人

【研修会】

会 議 名	期 日	会 場	出席者
青森県児童館連絡協議会児童館館	令和4年5月19日(木)	県民福祉プラザ	38人
	会場参加形式		

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

長・職員研修会	講演「児童虐待の発見と対応方法について」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長・教授 加藤 勝弘 氏	
第1回児童厚生二級指導員研修会	令和4年9月1日(木)	青森県観光物産館アスパム
	会場参加形式 講義と演習「個別援助活動」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長・教授 加藤 勝弘 氏 講義「児童の発達理論」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 准教授 高橋 多恵子 氏 実技「表現活動(科学)」 講師 青森県発明協会 指導員 伊藤 光藏 氏	
第2回児童厚生二級指導員研修会	令和4年9月2日(金)	青森県観光物産館アスパム
	会場参加形式 講義「配慮を要する児童の対応」 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏 講義「安全指導・安全管理」 講師 新潟県立こども自然王国 係長 梅田 貴仁 氏	
第3回児童厚生二級指導員研修会	令和4年10月12日(水)	青森県観光物産館アスパム
	会場参加形式 講義と演習「地域福祉活動」 講師 青森県立保健大学 社会福祉学科 講師 齋藤 史彦 氏 講義と演習「集団援助活動」 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科 講師 棟方 梢 氏 実技「表現活動(音楽)」 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 学科長・教授 前田 美樹 氏 実技「ゲーム・運動遊び」 講師 特定非営利活動法人スポネット弘前 理事長 鹿内 葵 氏	
第4回児童厚生二級指導員研修会	令和4年10月13日(木)	青森県観光物産館アスパム
	会場参加形式 講義「健全育成論」 講師 弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏 講義「児童館論Ⅰ」「児童館論Ⅱ」 講師 岩手県立児童館いわて子どもの森 チーフプレリーダー 長崎 由紀 氏	
児童館職員研修会	令和4年11月25日(金)	青森県総合社会教育センター
	講義「子どもを守るために、大人ができること」	

	講師 日本赤十字社青森県支部 事業推進課 課長 山之内 博見 氏 講義「発達障害児童・愛着障害児童の保護者との関係作りについて」 講師 一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏	
--	--	--

⑦青森県知的障害者福祉協会（青森県知的障害児者生活サポート協会の運営も含む）

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
監査会	令和4年5月23日（月）	県民福祉プラザ	3人
役員会	令和4年4月14日（木）	オンライン開催	17人
	令和4年5月26日（木）	オンライン開催	16人
	令和4年6月9日（木）	県民福祉プラザ	12人
	令和4年9月12日（月）	オンライン開催	11人
	令和5年2月20日（月）	オンライン開催	14人
正副会長会議	令和4年4月5日（火）	オンライン開催	3人
	令和4年5月19日（木）	オンライン開催	3人
総 会	令和4年6月10日（金）	県民福祉プラザ 県民ホール	39人 (委任状72人)
支援スタッフ部会	令和4年6月15日（水）	オンライン開催	10人
	令和4年9月22日（木）	オンライン開催	10人
	令和5年2月17日（金）	オンライン開催	7人
研修委員会	令和4年7月25日（月）	オンライン開催	6人
	令和4年8月31日（水）	オンライン開催	5人
	令和4年10月7日（金）	オンライン開催	5人
	令和4年11月14日（月）	オンライン開催	5人
AIG&JIC&サポート協会 三者会議	令和4年9月12日（月）	オンライン開催	10人

【研修会等】

研修名	期 日	会 場	出席者
東北地区知的障害者福祉協会専門研修会	令和4年9月27日（火） ～9月28日（水）	オンライン開催	29人
職員研修会	令和5年1月16日（月）	オンライン開催	37人
青森県手をつなぐ育成会合同研修会	令和5年1月18日（水）	オンライン・集合併用（集合会場は青森市・弘前市・八戸市に設置）	58人
児童発達支援部会&生産活動・就労支援部会 職員研修会	令和5年2月27日（月）	オンライン開催（新任者対象）	32人
青森市地域生活支援拠点事業合同研修会	令和5年3月10日（金）	オンライン開催	46人

【その他】

- ・新型コロナウイルス感染症クラスター発生会員事業所に対する物資支援実施 4会員
（青森月見寮・こぶし園・徳誠園関連施設・かもめ苑）
- ・三八地域障害者農業就労促進ネットワーク会議に出席
令和4年8月3日（水） 今村理事出席

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

令和5年3月2日（木） 今村理事出席

- ・第9回全国小・中学生障がい福祉ふれあい作文コンクール（主催：公益財団法人日本知的障害者福祉協会） 応募総数は7作品（青森市中学生の作品が文部科学大臣賞受賞）
- ・アールブリュット作品展2022（主催：一般社団法人全国知的障害児者生活サポート協会） 応募総数15作品、入賞なし（応募作品は協会HPに掲示中）
- ・障がい児・者とその家族のコロナ対策に関する要望書を青森県健康福祉部に提出（一般社団法人青森県手をつなぐ育成会と連名）
令和4年10月12日（水） 青森県庁舎 中村会長・菊池副会長参加
- ・青森県おしごとマッチングフェスタに参加
令和4年10月12日（水） 八戸市ユートリー 今村理事参加
令和4年11月30日（水） ホテル青森 中村会長参加
- ・高齢者支援に対する実態調査実施（令和4年11月）
※調査結果については令和5年3月10日（金）開催の青森市地域生活支援拠点事業合同研修会にて報告。
- ・青森県サポート協会だより vol.4 発行（令和4年12月）
- ・支援スタッフ部会企画委員会にて創作体操「エイエイオー体操」DVDを会員に配付（令和5年1月）
- ・令和6年度報酬改定等に係る意見・要望を募集（令和5年1月）
※集計結果は東北地区知的障害者福祉協会に報告。
- ・虐待防止取組等人権擁護に関するアンケート調査を実施。（令和5年2月）
※集計結果は東北地区知的障害者福祉協会に報告。
- ・日本知的障害者福祉協会新型コロナウイルス見舞金制度について、190会員中60会員施設より見舞金申請を受付け、全件支給済み。

⑧青森県地域活動連絡協議会

【役員会等】

会議名	期 日	会 場	出席者
総会	令和4年5月	書面開催	書面参加 49クラブ
役員会	令和4年4月13日（水）	県民福祉プラザ	5人
監査会	令和4年4月13日（水）	県民福祉プラザ	2人

※令和4年度総会をもって解散。

1.1 社会福祉法人による社会貢献活動の推進

(1) 「青森しあわせネットワーク」事業の推進

①活動の運営

ア) 推進会議

- 期 日 令和4年12月20日(火)
- 会 場 青森県観光物産館アスパム6階「八甲田」(オンライン併催)
- 参加者 50人
- 内 容 (1)青森しあわせネットワークの実施状況・事業計画
県社協 社会貢献活動推進室
- (2)住まいの確保が困難な方への住宅セーフティネット制度について
青森県県土整備部建築住宅課 住宅企画グループ
- (3)保証人確保支援モデル事業の実施状況
県社協 社会貢献活動推進室
- (4)住まいの確保が困難な方と更生保護の制度について
青森保護観察所
- (5)住まいの確保が困難な方に対する楽晴会の取り組み
社会福祉法人楽晴会 理事長 齊藤 淳 氏

イ) 運営委員会

- 期 日 令和4年9月22日(木)
- 会 場 県民福祉プラザ4階 多目的室4B(オンライン併催)
- 参加者 委員10人
- 内 容 正副委員長の選出
令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について

ウ) 広報啓発

○活動説明会(オンライン)

- 期 日 令和4年5月24日(火)
- 参加者 51法人
- 内 容 (1)令和3年度青森しあわせネットワーク事業実施状況について
(2)令和4年度の新たな取組や活動の予定について

②基本的な社会貢献活動の展開

ア) 総合相談(トータルサポート)

○コミュニティソーシャルワーカー養成研修(オンライン開催)

- 期 日 令和5年2月9日(木)
- 参加者 39人
- 内 容 (1)説明「精神保健福祉制度の現状と利用について」
青森県障害福祉課
- (2)説明「保育園・こども園の利用と低所得者対策について」
社会福祉法人あおもり愛育会
- (3)説明「救護施設の現状について」
社会福祉法人青森県玉葉会
- (4)説明「社会的養護関係施設の現状について」
社会福祉法人愛成会

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

- (5)説明「障害児・者福祉サービスの利用と低所得者対策について」
社会福祉法人七峰会
- (6)説明「高齢者福祉サービスの利用と低所得者対策について」
社会福祉法人嶽場会
- (7)説明「法テラスの事業内容について」
法テラス青森
- (8)説明「その他の社会資源について」

- イ) 経済的援助（ライフサポート）
- ウ) 食糧等の備蓄・提供（フードサポート）
- エ) 就労・社会参加活動の提供（ワークサポート）

③新たな課題への対応

- ア) 保証人確保支援モデル事業の実施

(2) みんなで青森を豊かにする取組

①あおり「子どもの居場所」ネットワーク

- ア) ネットワーク設立セミナー

(こども食堂10周年記念全国ツアーIN あおり)

期 日 令和4年8月29日(月)

会 場 県民福祉プラザ4階 県民ホール

内 容 説明「あおりこどもの居場所ネットワークについて」

青森県社会貢献活動推進室

基調講演「こどもの居場所を拠点に私たちの地域社会を作る」

NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえ

理事長 湯浅 誠 氏

ラウンドセッション「こども食堂と話そう！広めよう！」

～青森県内・全国各地のこども食堂とこども食堂の魅力を語ろう～

NPO法人全国こども食堂支援センターむすびえ

理事長 湯浅 誠 氏

みんなの食堂アエ〜ル(青森市)

「みんなの食堂」おいでえーる(弘前市)

ちょうじゃこども食堂(八戸市)

憩いの広場ここまる(五所川原市)

まるっと。(むつ市)

クローズセッション「青森県内のこどもの居場所の

広がりに期待して」

青森県立保健大学 教授 反町 吉秀 氏

弘前大学 教授 李 永俊 氏

八戸学院大学 准教授 佐藤千恵子 氏

- イ) こどもの居場所ネットワークミーティング

年 月	実施内容
令和4年 9月13日(火)	会 場 等：(弘前会場)弘前市総合学習センター2階「大会議室」 参加者数：22人(来場14人、オンライン8人) 内 容 行政説明：「青森県のこどもの貧困とこどもの居場所づくり」 説 明 者：青森県健康福祉部こどもみらい課

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	<p>講演：「こどもの居場所をつながりを作る」 講師：弘前大学 教授 李 永俊 氏 発表：取組事例&エピソードトーク あさひこども食堂（秋田県横手市） みんなの勉強室・食堂～くらら～（黒石市）</p> <p>情報交換会</p>
令和4年 9月20日（火）	<p>会場：（青森会場）青森県観光物産館アスパム4階「十和田」 参加者数：21人（来場9人、オンライン12人） 内容 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 講演：「こどもの居場所をつながりを作る」 講師：青森県立保健大学 教授 反町吉秀 氏 発表：取組事例&エピソードトーク むつみこども食堂（岩手県久戸郡洋野町） ふれあい食堂（青森市）</p> <p>情報交換会</p>
令和4年 9月27日（火）	<p>会場：（八戸会場）友の会福祉会館2階「大ホール」 参加者数：21人（来場11人、オンライン10人） 内容 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 講演：「こどもの居場所をつながりを作る」 講師：八戸学院大学 准教授 佐藤千恵子 氏 発表：取組事例&エピソードトーク こどもの居場所・ここかむ食堂（岩手県紫波郡矢巾町） ちょうじゃこども食堂（八戸市）</p> <p>情報交換会</p>
令和4年 11月1日（火）	<p>会場：（西北会場）五所川原市民学習情報センター1階「大教室」 参加者数：14人（来場6人、オンライン8人） 内容 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 講演：「こどもの居場所をつながりを作る」 講師：弘前大学 教授 李 永俊 氏 発表：取組事例&エピソードトーク みんなのひろば「えがお」（山形県） Family cafe あづまーる（五所川原市）</p> <p>情報交換会</p>
令和4年 11月8日（火）	<p>会場：（下北会場）下北文化会館キャンパス棟2階「大集会室」 参加者数：18人（来場11人、オンライン7人） 内容 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 講演：「こどもの居場所をつながりを作る」 講師：青森県立保健大学 教授 反町吉秀 氏 発表：取組事例&エピソードトーク JINA食堂ーみんなあがいんー（宮城県） 大間町地域づくり団体ツナグ（大間町）</p> <p>情報交換会</p>
令和4年 11月22日（火）	<p>会場：（上十三会場）三沢市総合社会福祉センター 2階「多目的ホール」 参加者数：22人（来場13人、オンライン9人） 内容 行政説明：「青森県の子どもの貧困と子どもの居場所づくり」 説明者：青森県健康福祉部こどもみらい課 講演：「こどもの居場所をつながりを作る」</p>

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

	講 師：八戸学院大学 准教授 佐藤千恵子 氏 発 表：取組事例&エピソードトーク 特定非営利活動法人寺子屋方丈舎（福島県） 古間木地域食堂くるみ（三沢市） 情報交換会
--	---

ウ) 青森県こどもの貧困対策ネットワーク会議

年 月	実施内容
令和4年 10月23日(日)	会 場：ウエディングプラザアラスカ 4階「ダイヤモンド」 参加者数：76人 内 容 講 演：「ひとり親家庭・ヤングケアラーについて」 講 師：弘前大学大学院教育学研究科 教授 吉田美穂 氏 弘前大学教育学部 准教授 越村康英 氏 動画視聴：「困難を経験した若者の声を聴く①」 対 話：「困難を経験した若者の声を聴く②」 グループ：「支援について私たちにできることを考えよう」
令和5年 1月12日(木)	会 場：弘前パークホテル 4階「フィオーレ」 参加者数：72人 内 容 講 演：「子どもの貧困&ヤングケアラーをめぐる最近の動き」 講 師：弘前大学教育学部 助教 松本恵美 氏 動画視聴：「困難を経験した若者の声を聴く」 説 明：支援ケースを踏まえた教育・福祉の制度解説 説 明 者：弘前大学大学院教育学研究科 教授 吉田美穂 氏 青森明の星短期大学子ども福祉未来学科長/教授 独立型社会福祉士 子どもソーシャルワーク事務所 もがみ 代表 最上和幸 氏 グループ：「貧困やヤングケアラーに気づくには？ そして支えるには？」

エ) 「みんなの居場所」スタートアップ事業

「居場所」を地域に広めようとする15ヶ所に助成等を実施

オ) 子ども若者の場の拡充支援事業

○多様な「場」を青森県に広げるためのローカルセッション

期 日 令和4年5月17日(火)

会 場 青森県観光物産館アスパム4階「十和田」(オンライン併催)

参加者 40人

内 容 (1)多様な「場」をこれからスタートするために

県社協 社会貢献活動推進室

(2)今ある「場」を拡充拡大するために

県社協 社会貢献活動推進室

青森県共同募金会

(3)「場」「関わり」の継続を支えるために

青森県共同募金会

○若者の居場所の支援実施

(1)包丁を使わない簡単クッキング(12/2・青森市東奥日報新町ビル)12人

(2)りんご収穫体験(11/4・弘前市みんなのりんご園)4人

(3)HANGOUTFESTA(12/4・八戸市まちなか広場「マチニワ」)200人

(4)ARTPROJECT(11/23, 2/26弘前市れんが倉庫美術館)16人

(5)フリースペースあおば（通年）5人

○スマホでできる SNS 投稿スタッフ養成講座

期 日 令和5年3月13日（月）

会 場 青森県観光物産館アスパム6階「岩木」

参加者 10人

内 容 (1)講義「SNSの基本とルールについて」
あおもり IT 活用サポートセンター
(2)講義・演習「利用から投稿までの流れ」
キャリアカレッジみらいと（難病障がい児を支えるみなのかい）
(3)説明「投稿スタッフとしての活動について」
県社協 社会貢献活動推進室

○子ども・若者の「場」拡充支援事業レポートセッション

期 日 令和5年3月7日（火）

会 場 青森県観光物産館アスパム6階「八甲田」（オンライン併催）

参加者 41人

内 容 (1)子ども・若者の「場」の拡充支援事業
県社協 社会貢献活動推進室
(2)子ども・若者育成支援
青森県環境生活部 青少年・男女共同参画課
(3)子ども・若者の「場」拡充支援実施団体報告
ひろさき若者サポートステーション
あおもり若者サポートステーション
NPO 法人ワーカーズコープ
森 岩樹 氏
特定非営利活動法人あおばのかい
(4)「場」「関わり」の継続を支えるために

②子ども宅食おすそわけ便

県内4地域で実施（奇数月：青森・三沢、偶数月：八戸・五所川原）

③あおもりフードバンク

○あおもりフードバンク設立セミナー（食でつながるフェスタ in あおもり）

期 日 令和5年2月3日（金）

会 場 アピオあおもり2階「イベントホール」ほか（オンライン併催）

参加者 106人

内 容 (1)説明「あおもりフードバンクの設立について」
県社協 社会貢献活動推進室
(2)講演「食でつながる地域づくり」
公益財団法人キューピーみらいたまご財団
(3)講演「食のプラットフォームづくり」
一般社団法人全国食支援活動協力会
(4)取組発表「食を通じた支援活動」

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

- 「子ども食堂でつながる」 憩いの広場ここまる
- 「食を通じた支援の形」 一般社団法人みらいねっと弘前
- 「食品配布をきっかけにしてつながる」 社会福祉法人徳望会
- (5)実践報告「食を通じた多様な取り組み」
 - 「農産物を活用した地域貢献」 青森県農業協同組合中央会
 - 「協同・助け合いでの地域貢献」 生活協同組合コープあおもり
 - 「企業として取り組んでいる地域貢献」 株式会社モリレイ
 - 「農作業支援を通じた地域貢献」 株式会社ヴァンラーレ八戸

○あおもりフードバンク活動説明会

期 日 令和5年2月21日(火)

会 場 青森県観光物産館アスパム5階「白鳥」(オンライン併催)

参加者 43人

内 容 (1)説明「あおもりフードバンク」の利用について

県社協 社会貢献活動推進室

(2)実践報告「フードバンクと活動の広がりについて」

フードバンク八王子 代表理事 國本 康浩 氏

川久保 美紀子 氏

(3) フードバンク

区分	取扱量(単位:キロ)
①単発のもの(青森県善意銀行含む)	25,574.39
②コープフードバンク(コープ東北)	※262件(取扱量の把握無)
③青森しあわせネットワーク(フードサポート)	27.00
④コープあおもりの農産品受取	11,418.44
⑤こども宅食おすそわけ便	12,031.32
⑥みんなの食堂と農林水産業マッチング	694.40
⑦ファミマフードドライブ	523.55
⑧Amazon みんなで応援プログラム	35.36
⑨コープあおもりフードサポート	1,087.66
⑩日本非常食支援機構	864.40
⑪JA 青森中央会	8,250.00
合計	60,506.51

①青森県善意銀行の食品預託

10 ページ参照

②コープフードバンク(コープ東北)

○市町村社協を通じて、生活困窮者等へ支援

○市町村社協におけるフードバンクに関する説明会(オンライン)

期 日 令和4年8月9日(火)

参加者 23 社協

- 内 容 (1)あおもりフードバンクの設立について
(2)コープフードバンクの利用方法について
(3)市町村社協におけるフードバンクの活用について
(4)その他（意見交換等）

③青森しあわせネットワーク（コープあおもりフードサポート）

- 参加法人を通じて生活困窮者等へ支援
- コープあおもりフードサポート
共同購入や各店舗でのフードドライブの食品等をしあわせネットワークの活動へ寄付

④コープあおもりの農産品受取

- 15 法人を通じて、福祉施設利用者等に提供
- コープあおもりからの農産品の受取りに係るオンライン説明会
期 日 令和4年5月10日（火）
参加者 51 社会福祉法人
内 容 コープあおもりからの農産品の受取について
- コープあおもりからの農産品の受取りに係る現地説明会兼公開抽選会
期 日 令和4年5月30日（月）

⑤こども宅食おすそわけ便

県社協又は各運営者に食品等の寄贈をいただき、子育て家庭等に提供
定期的に食品を無償提供いただいている方は次のとおり

- ・生活協同組合コープあおもり
- ・青森県民生活協同組合（フードドライブ）
- ・株式会社北日本吉野家
- ・LAPANADERIA aomori
- ・階上キューピー株式会社
- ・みちのくコカ・コーラボトリング株式会社
- ・株式会社モリレイ
- ・JA青森中央会

⑥あおもりみんなの食堂と農林水産業とのマッチング

未利用農林水産物等（規格外品、余剰品）等の提供で支援したい個人・団体と、食材を活用したい「みんなの食堂」等が参加するネットワーク

⑦ファミマフードドライブ（ファミリーマート）

各店舗に寄贈いただいた食品を県内5市町の13団体を通じて、子育て家庭や生活困窮者に提供

⑧Amazon みんなで応援プログラムを通じて12件の寄付品を受入れ

⑨日本非常食支援機構を通じて21回、寄付品を受入れ

⑩JA青森中央会から寄贈された米を青森しあわせネットワークの支援法人へ分配

(4) その他

- ア) 社会福祉法人運営の基本対策セミナー（オンライン併催）

第1 誰もが安心して暮らせる地域づくりの推進

期 日 令和4年6月17日（金）

参加者 103人

内 容 (1) 説 明「社会福祉法人及び社会福祉施設等（老人福祉施設／障害福祉施設／児童福祉施設／その他）における監査の実施状況等について」「社会福祉法人の運営に係る手続き等について」

青森県健康福祉政策課

(2) 説 明「社会福祉法人における登記等の留意事項について」

青森地方法務局 登記部門

(3) 講 義「社会福祉法人会計の決算実務のポイント」

公認会計士 小野寺 高 氏

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

1 判断能力が低下した方への権利擁護活動の推進

認知症や知的、精神障がい等により判断能力が不十分である方が、日常生活を営む上で必要な福祉サービスを利用し、地域で安心した生活が送れるよう、基幹的社協等との連携、協働により、福祉サービスの利用支援と、それに関わる日常的金銭管理、書類の預かり等の検査等の支援を行った。

(1) 青森県地域福祉権利擁護センター(あっぷるハート)の運営

①基幹的社協等への業務委託

青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、十和田市、三沢市、むつ市、つがる市、平川市、鯨ヶ沢町、深浦町の各社協と業務委託契約を締結し事業を実施した。

- ・日常生活自立支援事業の契約件数及び相談件数等

ア) 契約件数

基幹的社協等	認知症高齢者等		知的障害者等		精神障害者等		その他		合計	
	件数	(生活保護)	件数	(生活保護)	件数	(生活保護)	件数	(生活保護)	件数	(生活保護)
青森市	5	(3)	-	-	1	(1)	1	(0)	7	(4)
弘前市	-	-	-	-	-	-	1	(0)	1	(0)
八戸市	11	(5)	4	(2)	7	(5)	-	-	22	(12)
黒石市	12	(8)	-	-	-	-	-	-	12	(8)
五所川原市	11	(6)	1	(0)	1	(0)	1	(1)	14	(7)
十和田市	10	(3)	-	-	5	(4)	-	-	15	(7)
三沢市	10	(6)	-	-	1	(0)	-	-	11	(6)
むつ市	14	(8)	-	-	1	(1)	-	-	15	(9)
つがる市	3	(2)	1	(0)	-	-	-	-	4	(2)
平川市	12	(6)	3	(1)	-	-	-	-	15	(7)
鯨ヶ沢町	1	(1)	-	-	-	-	-	-	1	(1)
深浦町	2	(1)	-	-	-	-	-	-	2	(1)
合計	91	(49)	9	(3)	16	(11)	3	(1)	119	(64)

イ) 相談経路別契約件数

()内は、平成11年10月からの累計

相談経路	契約件数		相談経路	契約件数	
社会福祉協議会	6	(315)	高齢者福祉施設	5	(145)
生活困窮者自立支援事業 (自立相談窓口)	0	(15)	知的障害者福祉施設	0	(41)
			精神障害者福祉施設	0	(38)
福祉事務所	13	(312)	身体障害者福祉施設	0	(11)
その他の行政機関	2	(74)	病院・医療関係	8	(225)
民生委員児童委員	0	(21)	在宅介護支援センター	0	(113)
介護支援専門員	40	(529)	ヘルパー	0	(26)
本人	2	(48)	グループホーム(高齢)	0	(50)
親	0	(4)	グループホーム(障害)	0	(2)
子	2	(58)	生活支援員	1	(6)
配偶者	0	(2)	地域包括支援センター	22	(234)
兄弟姉妹	1	(32)	基幹的社協移管	1	(187)
親類	3	(72)	地域生活定着支援センター	0	(2)
隣人・知人	0	(9)	その他(相談支援事業所等)	13	(104)
			合計	119	(2,675)

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

ウ) 相談件数

基幹的社協等	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
青森市	303	172	142	26	643
弘前市	176	95	452	69	792
八戸市	460	171	601	61	1,293
黒石市	188	114	247	39	588
五所川原市	624	102	309	55	1,090
十和田市	1,477	749	1,361	139	3,726
三沢市	715	127	72	-	914
むつ市	1,132	242	372	6	1,752
つがる市	193	231	189	15	628
平川市	293	90	55	3	441
鱒ヶ沢町	2	-	1	-	3
深浦町	29	33	6	-	68
合計	5,592	2,126	3,807	413	11,938

エ) 解約件数

基幹的社協等	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
青森市	17	1	1	1	20
弘前市	1	1	1	0	3
八戸市	14	3	2	1	20
黒石市	4	2	1	-	7
五所川原市	22	-	1	1	24
十和田市	23	2	6	4	35
三沢市	8	-	1	-	9
むつ市	14	-	2	-	16
つがる市	4	-	3	1	8
平川市	8	1	1	0	10
鱒ヶ沢町	-	-	-	-	0
深浦町	1	-	-	-	1
合計	116	10	19	8	153

オ) 解約理由

理由	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他	合計
本人死去	86	1	6	3	96
成年後見人等就任	12	3	3	2	20
親族支援	10	-	4	1	15
入院・入所先での支援	6	2	1	1	10
本人申出(本事業を必要としない)	1	2	4	-	7
その他(移管、代理権付与)	1	1	1	1	4
転居	-	1	-	-	1
合計	116	10	19	8	153

カ) 実利用者数

() 内は、生活保護受給者数

基幹的社協等	契約件数 (累計)	解約件数 (累計)	実利用	認知症 高齢者等	知的 障害者等	精神 障害者等	その他
青森市	308	249	59(35)	37(20)	9(6)	10(8)	3(1)
弘前市	188	156	32(23)	11(9)	3(2)	16(12)	2(0)
八戸市	301	204	97(45)	43(18)	20(8)	32(17)	2(2)
黒石市	85	24	61(33)	34(25)	11(3)	10(4)	6(1)
五所川原市	502	410	92(58)	60(37)	6(3)	22(16)	4(2)
十和田市	576	466	110(66)	52(33)	10(4)	32(18)	16(11)
三沢市	207	151	56(28)	42(24)	9(4)	5(0)	-
むつ市	144	114	30(15)	24(11)	3(2)	2(2)	1(0)
つがる市	111	85	26(11)	7(4)	12(3)	7(4)	-
平川市	234	165	69(35)	50(30)	13(2)	5(2)	1(1)
鱒ヶ沢町	7	2	5(4)	2(2)	1(0)	-	2(2)
深浦町	12	1	11(5)	6(4)	4(1)	1(0)	-
合計	2,675	2,027	648(358)	368(217)	101(38)	142(83)	37(20)

キ) 支援回数

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
有料世帯	303	276	291	263	276	290	288	282	293	260	288	287	3,397
無料世帯	528	436	481	464	474	478	433	428	487	408	420	438	5,475
合計	831	712	772	727	750	768	721	710	780	668	708	725	8,872

②契約締結審査会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 5月23日(月)	県民福祉プラ ザ2階「県社協 会議室」	委 員5人 事務局3人	(1) 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について (2) 青森県日常生活自立支援事業利用者状況について (3) 契約締結審査会設置要綱の一部変更について
令和4年 12月9日(金)	県民福祉プラ ザ2階「多目的 室2B」	委 員6人 事務局3人	(1) 令和4年度上半期事業報告について (2) 審査に係る「ケース概要」の必要情報について

③預かり書類等現物検査の実施

日常生活自立支援事業の適切な運営を推進するため、預かり書類等のあるすべての基幹的社協等及び管内市町村社協に対して、現物検査及び内部けん制体制や検認等の実施状況について実地検査を行った。

- ・指摘事項：預かり書類の記載内容に変更漏れ等が認められたため、文書により改善指導を行った。

調査年月日	調査対象
令和4年6月15日(水)	平川市社協碓ヶ関支所、大鰐町社協、平川市社協
令和4年7月8日(金)	つがる市社協車力支所、つがる市社協稲垣支所、つがる市社協柏支所、つがる市社協
令和4年7月14日(木)	西目屋村社協、弘前市社協岩木支部、弘前市社協
令和4年7月19日(火)	六ヶ所村社協、三沢市社協、六戸町社協
令和4年7月20日(水)	青森市社協浪岡支部
令和4年7月21日(木)	外ヶ浜町社協
令和4年7月26日(火)	鱒ヶ沢町社協
令和4年8月22日(月)	十和田市社協

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

令和4年8月23日(火)	田子町社協、三戸町社協、南部町社協、五戸町社協
令和4年8月24日(水)	八戸市社協、おいらせ町社協
令和4年8月26日(金)	七戸町社協、東北町社協、野辺地町社協
令和4年8月31日(水)	中泊町社協、鶴田町社協
令和4年9月5日(月)	階上町社協、田舎館村社協、藤崎町社協、黒石市社協
令和4年9月6日(火)	青森市社協
令和4年9月9日(金)	東通村社協
令和4年9月12日(月)	大間町社協、佐井村社協、むつ市社協大畑支所
令和4年9月13日(火)	むつ市社協、横浜町社協、深浦町社協
令和4年9月27日(火)	平内町社協、五所川原市社協市浦支所、五所川原市社協金木支所
令和4年9月28日(水)	五所川原市社協

④基幹的社協等連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 5月26日(木)	県民福祉プラザ4階 「多目的室4B」	専門員18人 県担当者1人 事務局3人	(1)令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画について (2)日常生活自立支援事業に係る事務処理及びスケジュールについて (3)生活支援員の賃金及び保険について (4)相談記録対応のQ&Aについて
令和5年 2月28日(金)	オンライン	専門員15人 事務局3人	(1)令和4年度事業経過報告について (2)令和4年度預かり書類等現物検査の結果について (3)各種報告及び意見交換

⑤関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 8月19日(金)	オンライン	地域包括支援センター及び介護支援専門員38人 専門員8人 事務局3人	対象：地域包括支援センター及び介護支援専門員 (1)日常生活自立支援事業の役割と実施状況について (2)情報交換(グループワーク) ①判断能力がしっかりしている高齢者の日常的な金銭管理について ②日常生活自立支援事業に対する認識・疑問 (3)全体共有

(2) 従事者等の資質向上のための取り組み

①専門員・生活支援員研修会の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 6月27日(月)	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」 (オンライン併用)	専門員17人 市町村社協20人 生活支援員65人	(1)事務説明 「日常生活自立支援事業の実施状況等について」 (2)講義 「障がいのある方の特性とコミュニケーション」 講師：教育心理支援室・研究所ガジュマルつがる 代表 松本 敏治 氏 (3)事例発表 「支援の中で大切にしていること、大切にしてほしいこと」 事例発表者：黒石市社協 専門員 木村 知里 氏 生活支援員 石澤 敬子 氏

(3) 事業の普及・啓発活動への取り組み

①権利擁護・成年後見制度セミナーの開催

期 日	会 場	参加	内 容
令和5年 2月24日(金) ～ 3月20日(月)	オンデマンド配信	215人	(1)全体講義 「権利擁護支援ってなに？ ～住み慣れた地域でふつうに自分らしく暮らす～」 講師：一般社団法人支援の思想研修会 理事長 上田 晴男 氏 (2)パネルディスカッション 「権利擁護を通じた地域づくり ～キーワードは支援の輪～」 コーディネーター：一般社団法人支援の思想研修会 理事長 上田 晴男 氏 事例発表① 『『チーム』として考える ～中核機関の取組みを通して～』 事例発表者：弘前圏域権利擁護支援センター 相談員 藤田 博美 氏 事例発表② 「意思決定支援と連携について～施設入所から日常生活自立支援事業、成年後見制度利用を支援して～」 事例発表者：五戸町地域包括支援センター 社会福祉士 石亀 沙織 氏 事例発表③ 「利用者の思いを実現するために」 事例発表者：つがる市社協 日常生活自立支援事業 専門員 水木 秀明 氏

(4) 成年後見制度への取り組み

青森県内における成年後見制度のより一層の普及を目的として、成年後見監督人、保佐監督人として受任している5件について、成年後見人等の活動状況の監督や関係機関との連絡調整等、後見等監督業務を実施した。

また、全県域対象の市民後見人フォローアップ研修や法人後見実施社協連絡会議、出張出前講座の周知等、成年後見制度の概要や後見業務の理解を深めることを目的とした事業を開催した。

①市民後見人登録者のためのフォローアップ研修会

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 8月1日(月)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」(オンライン併用)	14人	(1)講義Ⅰ「定期報告書のチェックポイント」 「市民後見人に期待される役割等」 講師：青森家庭裁判所 裁判所書記官 長内 利通 氏 (2)事例発表 「市民後見人活動記録～受任から終了まで～」 発表者：市民後見人登録者 中田 鶴子 氏 (3)講義Ⅱ 「意思決定支援をふまえた後見事務について ～すべての人には自分のことを決める力がある～」

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

			講師：青森県社会福祉士会 社会福祉士 米内山 幸治 氏
令和4年 12月1日(木)	県民福祉プラザ2 階「県社協会議室」 (オンライン併用)	13人	(1)講義「動画で学ぶ市民後見人の活動」 (2)事例発表「就任後に負債が発覚したケース」 発表者：市民後見人 齋藤 仁彦 氏 (3)講義・演習 「成年後見人に必要な法律知識(負債の問題を中心として)」 講師：法テラス青森法律事務所 弁護士 河智 了顕 氏

②市民後見人の後見監督業務の実施

- ・受任件数 5件(後見類型4件・市民後見人/保佐類型1件・五所川原市社協)
- ・業務内容 後見人及び保佐人からの相談対応・助言、関係機関との連絡調整、後見活動の定期報告の確認、家庭裁判所への報告等

③後見監督業務審査会の開催

県社協が行う後見等監督業務の実施に際し、受任中の市民後見人1人の辞任に伴い、後任の後見人等候補者の推薦に係る審査を実施した。

④法人後見実施社協連絡会議の開催

期日	会場	参加者	内容
令和4年 12月22日(木)	オンライン会議	30人	(1)青森家庭裁判所管内における成年後見制度の利用状況について 青森家庭裁判所 訴廷管理官 丹 裕樹 氏 (2)第二期成年後見制度利用促進基本計画の概要について 青森県健康福祉部 高齢福祉保険課 高齢者支援グループ 総括主幹 高橋 勝昭 氏 (3)成年後見制度への取り組み状況に係るアンケート調査結果について (4)情報交換 ①法人後見事業の実施体制について ②専門職との連携、職員等の人材育成について ③その他、オブザーバーからの質問等

⑤成年後見制度普及出前講座

青森県内において、成年後見制度に興味があり知識を深めたい団体等を対象に、成年後見制度及び市民後見人の役割について講義を行い、制度等の理解を深めるとともに、県民の権利擁護意識の醸成や活動推進を図ることを目的に「成年後見制度の普及啓発事業出張出前講座」のチラシを作成し、市町村社協及び社会福祉法人経営者協議会約200会員へ配布したが、申込みはなかった。

2 運営適正化委員会事業の推進

青森県運営適正化委員会は、福祉サービスの利用者の利益を保護するため、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決する中立公平な機関として次の事業を実施した。

(1) 運営適正化委員会の運営

①運営適正化委員会の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和4年 10月24日(月)	青森市 県民福祉プラザ	委員10人 事務局4人	<ul style="list-style-type: none"> ・正副委員長の選任について ・部会委員の指名について ・正副部会長の選任について ・その他
令和5年 3月23日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委員10人 事務局4人	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度運営適正化委員会事業の実施状況について ・令和5年度事業計画(案)について ・その他

②運営適正化委員会委員選考委員会の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和4年 9月6日(火)	青森市 県民福祉プラザ およびオンライン	委員11人 事務局5人	<ul style="list-style-type: none"> ・委員長の選出及び副委員長の指名について ・青森県運営適正化委員会委員の選任について ・その他

③運営適正化委員会事業研究協議会等への参加

運営適正化委員会事業研究協議会は、運営監視部会と同日開催のため欠席

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 7月12日(火)	オンライン 参加	—	<ul style="list-style-type: none"> ・「社会福祉を取り巻く状況と苦情解決の仕組みの取り組み方針」 厚生労働省社会・援護局福祉基盤課 ・各運営適正化委員会の実施状況と令和4年度の本会の取り組み」 全社協政策企画部 ・「日常生活自立支援事業の現状と課題」 全社協地域福祉部 ・運営適正化委員会における苦情相談の現状と今後に向けた対応」 立教大学 教授 平野 方紹 氏 ・グループ協議 <ul style="list-style-type: none"> (1) 苦情への対応状況について(対応範囲、他機関との連携等) (2) 福祉施設・事業所への働きかけについて(巡回指導、施設向け研修実施、苦情解決体制の整備や第三者委員に対する働きかけ等) (3) その他(運営監視の実施状況、組織体制、委員の選任、書類の保管等)

④活動状況報告書の作成・配布

- ・令和3年度運営適正化委員会事業報告書の作成(200部)

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

送付先 県担当課、各地域県民局福祉総室、全社協、各都道府県運営適正化委員会、各市町村、県内福祉大学、県内総合病院、運営適正化委員会委員、関係機関

(2) 苦情解決機能の充実・強化に向けて活動の展開

① 苦情解決部会（苦情解決事業）の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和4年 5月30日(月)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 3人	・個別苦情ケース検討(5件) ・巡回訪問について ・苦情解決関係者等研修会の開催について
令和4年 8月1日(月)	青森市 県民福祉プラザ およびオンライン	委 員 5人 事務局 4人	・個別苦情ケース検討(7件) ・苦情解決関係者等研修会の開催について ・令和3年度事業報告書について
令和4年 9月29日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 4人	・個別苦情ケース検討(4件) ・開示請求について ・苦情解決関係者等研修会の開催について
令和4年 11月24日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 4人	・個別苦情ケース検討(2件) ・開示請求について ・令和4年度福祉サービス苦情解決体制整備調査について
令和5年 1月30日(月)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 4人	・個別苦情ケース検討(7件) ・開示請求について ・苦情解決関係者等研修会のアンケート結果について(報告)
令和5年 3月23日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委 員 5人 事務局 4人	・個別苦情ケース検討(9件) ・令和4年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査(報告)について

・ 苦情相談件数（種類、属性別）

属性 種別	利用者本人		家 族		職 員		その他		合 計	
	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談	苦情	相談
高齢者	0	13	9	16	1	8	0	12	10	49
障害者	5	92	4	14	0	7	1	25	10	138
児 童	0	0	4	8	1	2	0	8	5	18
その他	0	12	0	6	0	1	1	10	1	29
合 計	5	117	17	44	2	18	2	55	26	234

・ 苦情のサービス種類別（全26件）

高齢者福祉サービス（全10件）

サービス種類	件 数
介護老人保健施設	3
特別養護老人ホーム	1
認知症対応型共同生活介護	4
有料老人ホーム	1
居宅介護支援事業所	1

障害者福祉サービス（全10件）

サービス種類	件 数	サービス種類	件 数
就労継続支援A型	2	相談支援事業所	1
就労継続支援B型	4	共同生活介護	1

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

障害者就業・生活支援センター	1	訪問介護	1
----------------	---	------	---

児童福祉サービス（全5件）

サービス種類	件数
保育所（認定こども園）	4
児童クラブ（放課後児童デイサービス）	1

その他（全1件）

サービス種類	件数
特例貸付	1

市町村等事業所所在地別

市町村（市部）	件数	市町村（郡部）	件数
青森市	6	東津軽郡	0
弘前市	1	西津軽郡	0
八戸市	1	南津軽郡	1
黒石市	0	北津軽郡	2
五所川原市	3	上北郡	2
十和田市	2	三戸郡	3
三沢市	0	下北郡	1
むつ市	0		
つがる市	2		
平川市	2	合計	26

・苦情処理状況

結果区分

解決	不調	他解決機関紹介	自己解決（取り下げ）	次年度へ（継続中）	合計
15	0	4	3	4	26

解決処理（件数重複）

事情調査	当事者協議・調整	助言	他機関照会	通報・情報提供	その他（取り下げ）	延べ対応回数
2	0	22	16	3	3	46

②広報・啓発

ア) 事業所等への巡回訪問 ※一部オンライン

期日	市町村	種別	訪問先 事業所名
6月22日（水）	①五所川原市	障害	NPO法人MUGEN 就労継続支援B型事業所「夢現」
7月6日（水）	②大鰐町	障害	株式会社駒のまほろば 就労継続支援B型事業所駒のまほろば
7月6日（水）	③平川市	障害	株式会社佛心 就労継続支援B型事業所SUNFLOWER
7月6日（水）	④鶴田町	児童	社会福祉法人いずみ会 幼保連携型認定こども園つるた乳幼児園
7月7日（木）	⑤藤崎町	児童	社会福祉法人しらかば会 幼保連携型認定こども園ふじこども園
7月20日（水）	⑥七戸町	障害	社会福祉法人七戸福祉会
8月9日（火）	⑦八戸市	高齢	有限会社サンライズ 有料老人ホームサンライズ八戸
8月9日（火）	⑧八戸市	障害	NPO法人ぬくもりの会 就労継続支援B型事業所エンジェルハウス
9月9日（金）	⑨八戸市	児童	社会福祉法人エンゼル福祉会 認定こども園エンゼル子どもの家
9月9日（金）	⑩八戸市	児童	社会福祉法人藤巴会 幼保連携型認定こども園むつみ保育園
9月9日（金）	⑪八戸市	児童	社会福祉法人鳳鳴会 認定こども園尻内保育園
9月28日（水）	⑫五所川原市	高齢	有限会社さくら会 グループホームさくら園
10月13日（木）	⑬三沢市	児童	社会福祉法人こひつじ会 幼保連携型認定こども園ふるまぎの森
10月14日（金）	⑭十和田市	児童	社会福祉法人三徳会 幼保連携型認定こども園みきの保育園
10月14日（金）	⑮十和田市	児童	社会福祉法人如水会 幼保連携型認定こども園まきばのこども園
10月14日（金）	⑯三沢市	児童	社会福祉法人若竹会 幼保連携型認定こども園岡三沢こども園

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

1月19日(木)	⑰弘前市	児童	社会福祉法人愛成会 幼保連携型認定こども園弘前保育園
1月19日(木)	⑱弘前市	児童	社会福祉法人ふじみ会 幼保連携型認定こども園富士見保育所
1月19日(木)	⑲弘前市	児童	社会福祉法人聖陽会 幼保連携型認定こども園サンこども園
1月20日(金)	⑳弘前市	児童	社会福祉法人真会 幼保連携型認定こども園相馬こども園
1月20日(金)	㉑弘前市	児童	社会福祉法人恵乃杜 あおい杜保育園
2月2日(木)	㉒青森市	児童	学校法人青森幼稚園 認定こども園青森幼稚園
2月2日(木)	㉓青森市	児童	学校法人公德学園 認定こども園第一南幼稚園
2月3日(金)	㉔青森市	児童	社会福祉法人光福祉会 幼保連携型認定こども園ときわ保育園
3月7日(火)	㉕青森市	障害	株式会社HSS 就労継続支援B型事業所ジョブタス青森西

イ) 運営適正化委員会パンフレット等の配布

運営適正化委員会パンフレット「福祉サービスの苦情解決に向けてお手伝いします」9,000部を作成し配布した他、広報用カード、ポスターを研修会等で配布した。

他機関発行の各種相談窓口一覧表への掲載。

ウ) 苦情対応トータルブックの配布

福祉サービス事業者のための苦情トータルブック、第三者委員のための苦情対応ハンドブックを配布した。

エ) 苦情解決状況調査の実施

調査期間：令和5年1月

調査基準日：令和4年12月1日(木)

調査対象数：障害福祉施設事業所1,085事業所

回答事業所数：303事業所/1,085ヶ所中(回収率：27.9%)

	事業所数	苦情受付担当者 設置済事業所数	苦情解決責任者 設置済事業所数	第三者委員 設置済事業所数	オンブズマン 設置事業所数
障害福祉 事業所	303ヶ所	283ヶ所 93.3%	283ヶ所 93.3%	178ヶ所 58.7%	45ヶ所 14.8%

オ) 苦情解決状況調査冊子の作成 280冊

③相談機能の強化

ア) 相談対応スーパービジョンの実施(再掲)

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議にて実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和5年 1月6日 (金)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康福祉部 4人 国保連 7人 運営適正化委員 会 1人 事務局 4人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

イ) 法人施設内研修会への講師等派遣/ウ) DVD等レンタル研修の実施

[障害(養護学校)4回、社協1回、国保連1回、その他(DVDレンタル)2回]

期 日	研修会名等	参加者	種別	市町村
6月18日(土)	①福祉サービス事業所訪問(職員研修) 社会福祉法人親泉会障害福祉サービス事業所 こだまの園	15人	障害	八戸市
7月2日(土)	②福祉サービス事業所訪問(職員研修) 及びDVDレンタル 特定非営利活動法人 むつ下北子育て支援ネ	32人	障害	むつ市

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

	ットワークひろば			
7月27日(水)	③市町村介護サービス苦情処理担当者研修会 (オンライン研修会)	40人	行政	青森県内
8月22日(月)	④社協実習生に対する青森県社協事業説明会	11人	社協	青森県内
9月16日(金)	⑤社会福祉法人拓心会 ESCORT ケアここあん 職場内研修会 DVD レンタル	14人	障害	五所川原市
9月28日(水)	⑥青森県立弘前第一養護学校高等部研修会	43人	学校	弘前市
12月8日(木)	⑦指定障害福祉サービス事業所青森うとうの 園 職場内研修会 DVD レンタル	9人	障害	五所川原市
2月10日(金)	⑧福祉サービス事業所訪問(職員研修) 公益財団法人こころすこやか財団 グループ ホーム青風荘	34人	障害	八戸市
		198人		

エ) 事業所の苦情処理体制整備調査及び対応状況等の検証(再掲)

※青森県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議にて実施

期 日	会 場	参加者	内 容
令和5年 1月6日 (金)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康福祉部 4人 国保連 7人 運営適正化委員 会 1人 事務局 4人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

④苦情解決関係者等研修会の開催

(福祉サービス事業所等における苦情担当者、苦情解決責任者向け研修)

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年11月10 日(木)~30日(水) (動画配信)	—	3分野共通	・動画講演「青森県の苦情体制状況と円滑な苦情、 相談対応」 講師 北海道医療大学 看護福祉学部 准教授 宮本 雅央 氏
11月16日(水)~ 18日(金)	東奥日報新 町ビル3階 NEW'Sホール	高齢者分野 72人 児童分野 20人 障害者分野 90人	・挨拶 青森県運営適正化委員会委員長 沼田 徹 氏 ・11月16日 高齢者分野(事例検討) 「高齢者施設、事業所での苦情解決対応方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 部会長 木村 隆次 氏 ・11月17日 児童分野(事例検討) 「児童施設での苦情解決対応方法」 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長 加藤 勝弘 氏 ・11月18日 障害者分野(事例検討) 「障がい児、者施設・事業所での苦情解決対応方法」 講師 青森県運営適正化委員会苦情解決部会 副部会長 藤林 正雄 氏

(第三者委員等向け研修/ 第三者委員、社会福祉事業者等の経営者等)

期 日	会 場	参加者	内 容
(動画配信) 令和4年11月10 日(木)~30日(水)	—	動画 視聴者 83人	(講演)「青森県の苦情体制状況と円滑な苦情、相談対応」 講師 北海道医療大学看護福祉学部 准教 宮本 雅央 氏

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

			(講演)「第三者委員の役割と使命」(R3年度再配信) 講師 青森県運営適正化委員会委員長 (沼田法律事務所 弁護士) 沼田 徹 氏
			(講演)「第三者委員の具体的な活動内容」 ～第三者委員の活動内容を理解するために～ 講師 元青森明の星短期大学子ども福祉未来学科 丸本 富勝 氏

⑤関係機関との連携強化

ア) 県福祉サービス苦情解決関係機関連絡会議の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和5年 1月6日 (金)	青森市 青森県国民健康保険 団体連合会内会議室	健康福祉部 4人 国保連 7人 運営適正化委員 会 1人 事務局 4人	・苦情解決の取り組み状況等について ・契約等に係る制度の改正点等について ・その他、苦情解決の円滑な実施等について ・関係機関との連携により支援した事例 (対応に苦慮した事例)

イ) 関係会議等への出席

・北海道・東北ブロック運営適正化委員会担当者会議

期 日	会 場	参加者	内 容
令和5年3月	秋田県(担当県)	7道県運適	書面による開催 ・協議・情報交換 ①事務局運営に係る協議・情報交換 ②運営監視合議体に係る協議・情報交換 ③苦情解決合議体に係る協議・情報交換

・市町村介護サービス苦情処理担当者研修会—国保連主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和4年 7月27日(水)	青森市 青森県共同 ビル1階 「大会議室」	市町村 40人 関係者 5人 事務局 2人	(オンデマンド配信) 8月8日～9月5日まで配信 ・「苦情解決(処理)関係法令について」 青森県健康福祉部高齢福祉保険課 ・「運営適正化委員会における苦情解決事業等について」 青森県運営適正化委員会事務局 ・「事例から考える苦情解決」 国保連顧問弁護士

・青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議—県消費者協会主催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和4年 6月10日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 正副会長選出 (2) 「令和3年度青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (3) 最近の相談事例紹介 ・18歳の定期購入契約 (4) 情報交換
令和4年 9月9日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 「令和4年4-6月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・オンラインカジノの広告で稼ぐマルチ商法 ・介護施設の入居権の名義貸し(劇場型勧誘) (3) 情報交換
令和4年 12月16日(金)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 「令和4年4-9月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 ・18歳の契約トラブル

			<ul style="list-style-type: none"> ・高額な不用品回収 (3) 情報交換
令和5年 3月15日(水)	青森市 県民福祉 プラザ	事務局 1人	(1) 「令和4年4-12月青森県内の消費生活相談受付状況」報告 (2) 最近の相談事例紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・過払い金請求できるとうたう司法書士 ・アンケートを入口とした定期購入契約 (3) 情報交換

⑥相談員の資質向上

ア) 運営適正化委員会相談員研修会への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 10月24日(月) ～ 11月14日(月) 動画配信期間	動画配信	事務局4人	<ul style="list-style-type: none"> ・「運営適正化委員会の現状と今後の取り組み」 全社協政策企画部 ・「苦情解決を通じた利用者の権利擁護と福祉サービスの質の向上」 弁護士・明治大学法科大学院教授 平田 厚 氏 ・「精神障害への理解と苦情・相談対応」 早稲田大学人間科学学術院 教授 岩崎 香 氏 ・「障害者施設における苦情相談への対応と福祉サービスの質の向上の取り組み」 全国社会福祉法人経営者協議会 障害福祉事業経営委員会 副委員長 油谷 佳典 氏

(3) 福祉サービス利用援助事業の適正な運営に向けた支援

①運営監視部会（運営監視事業）の開催

期 日	会 場	出席者	内 容
令和4年 7月12日(火)	青森市 県民福祉プラザ (オンライン)	委員7人 県社協3人 市社協2人 事務局4人	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県運営適正化委員会事業実施状況について ・令和4年度運営監視部会現地調査について ・日常生活自立支援事業実施状況について ・基幹的社協（弘前市）における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
令和4年 12月12日(月)	青森市 県民福祉プラザ	委員6人 県社協3人 市社協2人 事務局4人	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県運営適正化委員会事業実施状況（4月～11月）について ・令和4年度運営監視部会現地調査報告について ・日常生活自立支援事業実施状況について ・基幹的社協（五所川原市）における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて
令和5年 3月23日(木)	青森市 県民福祉プラザ	委員6人 県社協3人 市社協1人 事務局4人	<ul style="list-style-type: none"> ・青森県運営適正化委員会事業実施状況（4月～2月）について ・令和4年度日常生活自立支援事業への苦情相談報告について ・基幹的社協（三沢市）における日常生活自立支援事業の実施状況及び困難ケースについて

②日常生活自立支援事業の実施状況の把握

期 日	基幹的社協等	内 容
令和4年7月12日(火)	弘前市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
令和4年12月12日(月)	五所川原市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り
令和5年3月23日(木)	三沢市社協	実施状況等を運営監視部会で聞取り

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

③ 処遇困難ケース事例への助言

期 日	基幹的社協等	内 容
令和4年7月12日(火)	弘前市社協	金銭問題が頻発することで、支援計画に沿った支援が困難な利用者(精神障害)への支援方策について
令和4年12月12日(月)	五所川原市社協	福祉サービスを利用いただくための支援について
令和5年3月23日(木)	三沢市社協	多額の債務がある独居高齢者の支援と今後の課題について

④ 現地訪問調査活動の実施

※地域福祉権利擁護センターの現物検査への同行

期 日	調査社協/ 基幹的社協	訪問者	内 容
令和4年 7月20日(水)	青森市社協浪岡支部 ／青森市社協	委 員 1 人 事務局 2 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
9月5日(月)	階上町社協 ／八戸市社協	委 員 1 人 事務局 2 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
9月9日(金)	東通村社協 ／むつ市社協	委 員 1 人 事務局 2 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認
9月13日(火)	深浦町社協 ／深浦町社協	委 員 1 人 事務局 2 人	現物検査の確認のほか、利用者宅を訪問して、実施状況を確認

3 社会福祉事業の経営への支援

社会福祉施設・団体の適正かつ安定した経営を図り、利用者への質の高い福祉サービスを提供することを目的に基金による貸付のほか、経営に関する各種相談に対して経営相談員が助言、指導を行った。

(1) 福祉施設経営相談事業の実施

①市町村社協及び社会福祉施設等に対する相談支援

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
来所相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
電話文書	0	40	0	0	0	0	0	0	2	0	0	57	99
合計	0	40	0	0	0	0	0	0	2	0	0	58	100

②専門相談員（税務・法律・労務）及び常勤相談員による助言・指導

福祉施設等からの各種経営相談に対し、常勤相談員1人、専門相談員3人を配置して、電話・来所・文書等で対応した。

・相談日・相談時間及び相談員

区分	相談日	相談時間	相談員
一般相談	月～金	10:00～15:00	常勤相談員1人
労務管理相談	第1火曜日	10:00～12:00	専門相談員（社会保険労務士）
会計・税務相談	第2火曜日	10:00～12:00	専門相談員（税理士・公認会計士）
法律相談	第3火曜日	10:00～12:00	専門相談員（弁護士）

・相談件数（件）

区分	施設経営一般	会計・税務	入所者処遇	職員待遇	安全防災	衛生管理	施設整備	人材確保対策	労使問題	法律	地域交流	その他	合計
専門相談	0	6	0	11	0	0	0	0	0	12	0	3	32

・施設種別毎相談実績（件）※（2）及び（3）の相談件数の合計

区分	社協	身障施設	知的施設	児童施設	老人施設	その他	法人本部	合計
来所相談	8	0	0	0	0	1	2	11
電話・文書相談	100	2	1	0	4	4	10	121
合計	108	2	1	0	4	5	12	132

(2) 社会福祉施設の経営を支援する事業の実施

①法人運営セミナーの開催（オンライン）

県内の社会福祉施設及び福祉団体の法人支援を目的として、3回の「法人運営セミナー」を開催した。

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

内 容	期 日	会 場	講 師	参加者
ア) 福祉の職場の接遇 セミナー（新人編）	7月19日（火）	オンライン開催	株式会社エイデル研究所 京都支社 部長 櫻井 園子 氏	42人
イ) 職場内でのハラス メント防止セミナ ー	9月22日（木）	オンライン開催	株式会社ナースハート 代表取締役 井上 泰世 氏	36人
ウ) 福祉事業者のため のコーチング講座	10月31日（月）	オンライン開催	株式会社アライブ・ワン 代表 後藤 美香 氏	25人

（3）福祉サービス第三者評価の実施

青森県福祉サービス第三者評価推進委員会から評価機関の認証を受け、受審事業者の募集、評価業務等を行った。

○認証第三者評価機関

認証機関名：県社協

認証期間：令和4年4月1日～令和6年3月31日

評価実施種別：・福祉サービス全般

・社会的養護関係施設

①福祉サービス第三者評価の実施

契約事業所数：4事業所（障害者支援施設1件、保育所3件）

訪問調査実施事業所数：3事業所（障害者支援施設1件、保育所2件）

評価結果公表事業所数：4事業所（障害者支援施設2件、保育所2件）

※通年、県社協ホームページで公開

②第三者評価審査委員会の開催（外部委員5人）

期 日	開催方法	参加者	内 容
令和4年4月11日（月）から 令和4年4月25日（月）まで	書面開催	5人	・福祉サービス第三者評価調査結果について
令和5年1月16日（月）から 令和5年1月30日（月）まで	書面開催	5人	・福祉サービス第三者評価調査結果について
令和5年2月10日（金）から 令和5年2月20日（月）まで	書面開催	5人	・福祉サービス第三者評価調査結果について

③評価調査者連絡会議の開催及び研修会への派遣

全国社会福祉協議会の評価調査者養成研修会に本会の評価調査者を派遣したほか、青森県福祉サービス第三者評価推進委員会実施の評価調査者養成研修に本会の評価調査者を今後担っていただきたい方を派遣した。

社会的養護関係施設第三者評価事業評価調査者養成研修会派遣者数 2人

青森県福祉サービス第三者評価調査者養成研修参加者数 14人

④パンフレット等の作成・配布

県社協ホームページにチラシを掲載し事業のPRをした。

⑤第三者評価事業の訪問による個別説明の実施

障害者支援施設1件、保育所3件（うち1件はオンラインによる実施）

(4) 地域密着型サービスの外部評価事業の実施

指定認知症対応型共同生活介護事業所（認知症高齢者グループホーム）のサービスの質の向上を図る取り組みの一環として、平成14年10月から認知症高齢者グループホーム外部評価事業が実施されてきた。

本年度は、隔年実施により外部評価を受審する認知症高齢者グループホームの数が多い年度であり、受審促進用パンフレットを刷新して周知したほか、コロナ禍での事業所の状況に配慮しながら調査を実施した。

①外部評価の実施

契約締結事業所数：93事業所（通年）

訪問調査実施事業所数：92事業所

評価結果公開済事業所数：57事業所

外部評価調査員：59人

審査委員会

期 日	会 場	参加者	内 容
令和5年3月14日(火)	県民福祉プラザ2階 「県社協会議室」	9人	・令和4年度事業実施状況について ・令和5年度事業計画（案）について

②評価調査員の継続研修の実施

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンラインにより開催した。

期 日	令和4年7月7日(木)
参加者	21人
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・「令和3年度事業報告」及び「令和4年度の実施方法及び留意事項について」 県社協施設支援課施設支援係 ・講義「評価機関で実施する外部評価の意義について」 社会福祉法人愛成会 弘前市第三地域包括支援センター センター長 佐藤 史 氏 ・外部評価調査員の実施報告「オンライン調査について」 外部評価調査員 川村 美菜子 氏 藤林 秀 氏 ・意見交換「コロナ禍における調査対応等」 MHSW藤林事務所 代表 藤林 正雄 氏

③受審促進用パンフレットの配布及び情報提供

ア) 受審促進用パンフレットの配布

認知症高齢者グループホーム247ヶ所にパンフレットを配布（令和4年5月）した。

イ) 事業所への情報提供

県社協のホームページを通じて情報提供した。

(5) 青森県指定介護サービス情報公表センターの運営**①介護サービス情報の公表センターの運営**

ア) 介護サービス情報の公表

令和4年7月から、県が策定した公表計画（2,627件）に基づき、介護サービス情報の報告依

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

頼をし、提出された情報を受理した。また、新たに介護サービス事業所の指定を受けた事業所（57件）及び再開事業所（1件）に対して、介護サービス情報の調査票の提出依頼をし、提出された情報の受理及び公表を行った。

イ) 制度に係る広報啓発活動

令和4年度の公表対象事業所（2,685件）、40市町村、地域包括支援センター（73件）、県内病院（93件）、県内図書館（37件）、県内公民館（45件）に対して、当該事業の周知やPR、利用者のホームページ閲覧の向上を図るため、介護サービス情報の公表に関するパンフレットを配布した。

ウ) 介護サービス情報公表事業等推進委員会

期 日	会 場	参加者	内 容
令和5年3月23日(木)	県民福祉プラザ4階 「多目的室4B」	9人	・令和4年度事業実施状況について ・令和5年度事業実施計画（案）について

②事業説明会の開催

県と協議の上、新規指定事業所及び再開事業所を対象とした説明会は不要と判断して開催しないこととし、指定の通知を受け次第、他事業所と同様に報告依頼をする。

(6) 青森県指定調査機関の運営と調査員の資質向上

①指定調査機関の運営

指定調査機関として、訪問調査を希望した事業所（9件）に対し、介護保険法に基づく調査を実施した。

②調査員連絡会議の開催

期 日	参加者	内 容
令和4年9月7日(水)	3人	1 令和3年度事業の実施状況について 2 令和4年度介護サービス情報公表の訪問調査対応について 3 「介護サービス情報の公表」制度解説ブック 令和4年3月改定版の配布と変更点などについて 4 【実施報告】令和3年度調査の実施報告について 5 【質疑応答・情報交換】

4 福祉サービス提供者の質の向上に向けた支援

介護サービスや障害福祉サービス等の質の向上に向け、従事する専門職の資格取得を支援し、良質で健全な事業者とこれに従事する人材の育成のため、各種研修会等を実施する。

(1) 社会福祉研修事業の実施

①介護サービス情報の公表制度「10の研修テーマ」に係る研修会の開催

介護保険事業所及び福祉サービス事業所等を対象に、制度の普及・啓発及び資質向上に資するとともに、事業所支援を目的として開催した。

【Aコース】

実施方法	オンライン	参加者
期 日	令和4年10月14日(金)	164人
内 容	講義Ⅰ「介護現場におけるプライバシー保護」 講義Ⅱ「福祉現場における倫理及び法令遵守」 講師：沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 氏 講義Ⅲ「認知症の理解とケアのあり方について」 講義Ⅳ「身体拘束の理解と排除に向けた取り組みについて」 講師：社会福祉法人緑風会 理事長 成田 和博 氏 説明Ⅰ「日常生活自立支援事業と成年後見制度について」 講師：県社協 地域福祉課 地域福祉係	

【Bコース】

実施方法	オンライン	参加者
期 日	令和4年10月26日(水)	134人
内 容	講義・演習Ⅰ、Ⅱ「介護サービスにおける接遇と コミュニケーションの基本・応用」 講師：青森大学 社会学部 教授 船木 昭夫 氏	

【Cコース】

実施方法	オンライン	参加者
期 日	令和4年11月11日(金)	138人
内 容	講義Ⅰ「感染症、食中毒の予防及び蔓延の防止について」 講師：青森県立保健大学 健康科学部栄養学科 准教授 井澤 弘美 氏 講義・演習Ⅱ、Ⅲ「リスクマネジメントの考え方についてⅠ、Ⅱ」 講師：青森県立保健大学 健康科学部社会福祉学科 教授 工藤 英明 氏	

【Dコース】

実施方法	オンライン	参加者
期 日	令和4年11月18日(金)	148人
内 容	講義・演習Ⅰ、Ⅱ「高齢者虐待防止の理解と職員の役割」 講師：弘前医療福祉大学短期大学部 教授 戸来 睦雄 氏 講義Ⅲ「ターミナルケアへの取り組みと精神的ケアについて」 講師：みどりの風訪問看護ステーション 代表理事・管理者 太田 緑 氏	

(2) 介護支援専門員実務研修受講試験の実施

①介護支援専門員実務研修受講試験

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

試験期日 令和4年10月9日(日) 午前10時開始

可否発表期日 令和4年12月2日(金)

試験会場、受験申込者数、受験者数は下記のとおり

会場名	申込者数	欠席者数	受験者実数
青森会場① 東奥学園高等学校	459人	45人	414人
青森会場② 青森東高等学校	499人	63人	436人
計	958人	108人	850人

(参考) これまでの実施状況(単位:受験者数、合格者数、研修修了者数は[人]、合格率は[%])

年度	県内				全国		
	受験者数	合格者	合格率	研修修了者	受験者	合格者	合格率
29	2,076	306	14.7	292	131,560	28,233	21.5
30	1,105	66	6.0	—	49,332	4,990	10.1
1	—	—	—	—	30,509	5,644	18.5
	756	96	12.7	—	10,540	2,374	22.5
2	788	94	11.9	—	46,415	8,200	17.7
3	884	153	17.3	—	54,290	12,662	23.3
4	850	95	11.2	—	54,406	10,328	19.0

※平成30年度より実務研修は青森県介護支援専門員協会が実施している。

(3) 障害福祉サービス等人材育成事業の実施

平成29年5月から、県障害福祉課が実施していた「青森県障害福祉サービス等人材育成事業」の業務委託を受け、障害福祉サービス提供事業所の職員の資質の向上を図るほか、事業所が提供するサービス等の質の確保に必要な知識、技能を有する職員の養成を行うため、「相談支援従事者研修」「サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修」「強度行動障害支援者養成研修」「青森県同行援護従業者養成研修」の4種類の研修を実施した。

① 相談支援従事者養成研修

地域の障害者等の意向に基づく地域生活を実現するために必要な保健、医療、福祉、就労、教育などのサービスの総合的かつ適切な利用支援等の援助技術を習得すること及び困難事例に対する支援方法について助言を受けるなど、日常の相談支援業務の検証を行うことにより相談支援に従事する者の資質の向上を図ることを目的に実施した。

ア) 相談支援従事者初任者研修(講義)

期日	令和4年8月15日(月)～29日(月)
開催方法	eラーニングによるオンライン配信
研修修了者	235人
講師	社会福祉法人藤聖母園 相談支援事業所藤 管理者・相談支援専門員 長谷川 さとみ 氏 他

相談支援従事者初任者研修(演習)

期日	① 令和4年9月21日(水)～22日(木) ② 令和4年10月19日(水) ③ 令和4年11月9日(水)～10日(木)
会場	① 青森県水産ビル7階「大会議室」 ② 青森県水産ビル7階「大会議室」 ③ 青森県水産ビル7階「大会議室」
研修修了者	66人
講師	社会福祉法人藤聖母園 相談支援事業所藤

	管理者・主任相談支援専門員 長谷川 さとみ 氏 他
--	---------------------------

イ) 相談支援従事者現任研修

期 日	講義：令和4年6月27日（月）～7月8日（金） 演習：令和4年8月19日（金）、9月9日（金）、9月28日（水）
開催方法等	講義：eラーニングによるオンライン配信 演習：オンライン研修
研修修了者	67人
講 師	株式会社土楽舎 代表 大場 匡人 氏 他

ウ) 相談支援従事者研修専門コース別研修（サービス管理責任者等研修と合同開催）

期 日	令和5年2月16日（木）
会 場	県民福祉プラザ4階「大研修室」
研修修了者	69人
講 師	一般社団法人権利擁護あおい森ねっと 相談支援事業所陽だまり 管理者 藤森 健吾 氏 他

エ) 相談支援従事者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回 数	期 日	開催方法等	出席者
第1回	令和4年4月22日（金）	オンライン会議	15人
第2回	令和4年6月1日（水）	オンライン会議	15人
第3回	令和4年6月8日（水）	オンライン会議	16人
第4回	令和4年7月14日（木）	オンライン会議	15人
第5回	令和4年8月8日（月）	オンライン会議	17人
第6回	令和4年8月8日（月）	オンライン会議	19人
第7回	令和4年9月6日（火）	オンライン会議	14人
第8回	令和5年3月13日（月）	オンライン会議	18人

オ) 相談支援従事者養成研修及びサービス管理責任者等研修合同ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回 数	期 日	開催方法等	出席者
第1回	令和4年4月28日（木）	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	16人
第2回	令和4年5月20日（金）	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	6人
第3回	令和4年6月21日（火）	オンライン会議	6人
第4回	令和4年9月26日（月）	オンライン会議	5人
第5回	令和4年10月3日（月）	県民福祉プラザ2階「ボランティアルーム」	10人
第6回	令和5年2月15日（水）	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	8人

カ) 国研修「相談支援従事者指導者養成研修」への派遣

「相談支援従事者指導者養成研修」

期 日	第1回：令和4年6月29日（水）～7月1日（金） 第2回：令和5年3月3日（金）
開催方法	オンライン研修
派遣者	3人（研修講師等）

② サービス管理責任者等研修

障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の適切かつ円滑な運営に資するため、サービスや支援の質の確保に必要な知識、技能を有するサービス管理責任

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

者及び児童発達支援管理責任者を養成することを目的に実施した。

ア) サービス管理責任者等基礎研修

講義

期 日	令和4年10月3日(月)～17日(月)
開催方法	WEB講義(YouTubeによる動画配信)
講 師	一般社団法人 権利擁護あおい森ねっと 相談支援事業所 陽だまり 管理者 藤森 健吾 氏 他

演習

期 日	令和4年11月12日(土)
会 場	アラスカ会館4階「ダイヤモンド」 他
研修修了者	99人
講 師	特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他

イ) サービス管理責任者等更新研修

期 日	令和4年12月17日(土)～12月18日(日)
会 場	アスパム5階「あすなろ」 他
研修修了者	179人
講 師	特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他

ウ) サービス管理責任者等実践研修

期 日	令和5年3月4日(土)～3月5日(日)
会 場	アラスカ会館4階「ダイヤモンド」 他
研修修了者	103人
講 師	特定非営利活動法人夢 副理事長 前田 淳裕 氏 他

エ) サービス管理責任者等研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回 数	期 日	開催方法	出席者
第1回	令和4年5月30日(月)	オンライン会議	8人
第2回	令和4年7月14日(木)	アスパム8階「しらかみ」	6人
第3回	令和4年9月12日(月)	オンライン会議	5人
第4回	令和4年10月3日(月)	県民福祉プラザ2階「ボランティアルーム」	5人
第5回	令和4年11月11日(金)	アスパム6階「岩木」	5人
第6回	令和4年11月11日(金)	アスパム6階「岩木」	17人
第7回	令和4年12月16日(金)	アスパム6階「岩木」	4人
第8回	令和4年12月16日(金)	アスパム6階「岩木」	14人
第9回	令和5年3月3日(金)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	6人
第10回	令和5年3月3日(金)	県民福祉プラザ2階「県社協会議室」	18人

オ) 国研修「サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者指導者養成研修」への派遣

期 日	令和4年9月13日(火)～9月16日(金)
開催方法	オンライン研修
派遣者	6人(研修講師等)

③強度行動障害支援者養成研修

自傷、他害行為など、危険を伴う行動を頻回に示すことなどにより、日常生活において困難が生じている強度行動障害を有する方が安定した日常生活を送ることができるよう、支援に必要な基礎的な知識と技術を習得し、障害特性の理解に基づく適切な支援を行う職員を養成することを目的に実施した。

ア) 強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）

回数	期日	開催方法	修了者	講師
第1回	令和4年 10月5日(水) ～ 10月6日(木)	オンライン研修	67人	一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 他 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏 他
第2回	令和4年 10月27日(木) ～ 10月28日(金)		69人	

イ) 強度行動障害支援者養成研修（実践研修）

期日	開催方法	修了者	講師
令和5年 2月7日(火) ～8日(水)	オンライン研修	81人	一般社団法人プロップ 理事長 沼山 重明 氏 ライフサポートあおば 所長 前中 貴次 氏 他

ウ) 強度行動障害支援者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回数	期日	開催方法	出席者
第1回	令和4年7月6日(水)	県社協会議室及びオンライン会議 (ハイブリッド開催)	11人
第2回	令和4年8月22日(月)	県民福祉プラザ2階「ボランティアルーム」	4人
第3回	令和4年8月26日(金)	オンライン会議	6人
第4回	令和4年10月4日(火)	青森県水産ビル7階「大会議室」	9人
第5回	令和4年12月9日(金)	県民福祉プラザ4階「小研修室」	7人

エ) 国研修「強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践）指導者研修」への派遣

期日	基礎研修：令和4年6月27日(月)～28日(火) 実践研修：令和4年6月30日(木)～7月1日(金)
開催方法	オンライン研修
派遣者	1人(研修講師)

④同行援護従業者養成研修

ア) 同行援護従業者養成研修（一般課程）

視覚障害により、移動に著しい困難を有する障害者等に対して、移動に必要な情報の提供、移動の援護、排せつ及び食事等、外出時に必要な援助を行うことに関する一般的な知識及び技術を習得することにより、県内の同行援護事業に従事する職員の養成とサービスの質の向上を図ることを目的に実施した。

期日	令和4年7月12日(火)～14日(木)
会場	青森県観光物産館アスパム5階「あすなる」 他
研修修了者	16人

第2 福祉サービスの利用者と事業者の支援

講師	特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 氏／事務局長 福喜多 恭子 氏 インストラクター：棟方 洋子 氏
----	---

イ) 同行援護従業者養成研修（応用課程）

青森県同行援護従業者養成研修（一般課程）において習得した知識及び技術を深め、特に重度の視覚障害者（児）の障害及び疾病の理解や場面別における同行援護技術等を習得することにより、同行援護事業に従事する職員の養成とサービスの質の向上を図ることを目的に実施した。

期日	令和4年9月6日（火）～7日（水）
会場	青森県観光物産館アスパム5階「あすなろ」 JR青森駅、JRバス東北（株）青森支店駐車場内、他
研修修了者	8人
講師	特定非営利活動法人神奈川県視覚障害者福祉協会 理事長 鈴木 孝幸 氏／事務局長 福喜多 恭子 氏 インストラクター：秋元 果 氏

ウ) 同行援護従業者養成研修ワーキング会議

講師及び事務局で研修の企画・運営を検討するために開催した。

回数	期日	開催方法等	出席者
第1回	令和4年6月7日（火）	県民福祉プラザ2階「ボランティアルーム」 及びオンラインでのハイブリッド開催	7人
第2回	令和4年7月11日（月）	アスパム5階「あすなろ」	3人
第3回	令和4年9月5日（月）	アスパム5階「あすなろ」	3人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

1 福祉人材センター事業等の推進

良質かつ効果的な福祉サービスを提供するために高い専門性を備えた人材の確保・養成が必要なことから、これから福祉の業務に従事しようとする人及び福祉従事者、経営者に対する各種研修等を実施するとともに、働きがいのある職場づくりを支援した。

(1) 福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介

①福祉人材情報システムを活用した無料職業紹介事業の実施

区分	有効 求職者数	有効 求人数	有効 求人件数	紹介数	採用人数	求人 相談件数	求職 相談件数
青森県福祉 人材センター	1,618	3,859	2,024	69	88	1,361	2,309
弘前福祉 人材バンク	301	1,201	629	39	35	163	106
八戸福祉 人材バンク	421	1,743	926	80	77	118	197
計	2,340	6,803	3,579	188	200	1,642	2,612

ア) 福祉人材情報(COOL)システムによる情報提供(求人情報提供、通年)

イ) 求職登録者の意識調査

求職者のニーズ聞き取りから求人開拓及びマッチングまで窓口業務をきめ細かに対応するため、求職登録者に対して意識調査を行った。

対象者98人、回答者40人、回答率40.8%

(2) 福祉人材養成校及び福祉施設・事業所と連携した求人・求職の開拓

①介護の支え手「介護サポーター」採用事業

介護職員が専門的な知識・技術を必要とする業務に専念できるよう、家事的な業務を分担することで介護現場の作業効率の向上を図り、介護人材の更なる確保及び介護サポーターの定着を一層促進することを目指した。

介護の支え手「介護サポーター」採用事業実施に係る打ち合わせ会

期 日	会 場	出席法人	内 容
令和4年 9月2日(金)	青森市 「Zoomを使用したオンライン開催」	20法人	(1) 本事業のスケジュールについて (2) お仕事説明会及びチラシについて (3) 新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策について (4) OFF-JTに関する情報提供について (5) その他、質疑応答

介護の支え手「介護サポーター」採用事業実施法人20ヶ所

①社会福祉法人諏訪ノ森会	⑪社会福祉法人報徳会
②社会福祉法人心和会	⑫社会福祉法人緑風会
③社会福祉法人平元会	⑬株式会社ダイキ
④社会福祉法人敬仁会	⑭社会福祉法人鶴松会
⑤社会福祉法人虹	⑮医療法人財団青仁会
⑥社会福祉法人青森社会福祉振興団	⑯社会福祉法人スプリング

第3 福祉を担う人材の確保と養成

⑦社会福祉法人桜友会	⑰社会福祉法人八戸市社会福祉事業団
⑧社会福祉法人嶽暘会	⑱社会福祉法人八甲田会
⑨社会福祉法人つがる三和会	⑲社会福祉法人奥入瀬会
⑩社会福祉法人七峰会	⑳社会福祉法人徳望会

介護の支え手「介護サポーター」採用事業実施に係る法人近隣地域住民への周知

ポスティング 令和4年10月7日(金)、10月14日(金) 204,392世帯

(青森市・弘前市・八戸市・十和田市)

新聞折込 令和4年10月10日(月) 40,070世帯

(弘前市・黒石市・むつ市・平川市・中泊町・おいらせ町・階上町)

介護の支え手「介護サポーター」採用事業実施法人でのお仕事説明会及びマッチング状況

法人名	参加者	申込者	体験者	面接者	採用数	継続雇用
社会福祉法人諏訪ノ森会	2人	1人	1人	1人	1人	1人
社会福祉法人心和会	0人	0人	0人	0人	0人	0人
社会福祉法人平元会	0人	0人	0人	0人	0人	0人
社会福祉法人敬仁会	3人	3人	3人	3人	3人	1人
社会福祉法人虹	15人	14人	12人	10人	4人	2人
社会福祉法人青森社会福祉振興団	9人	6人	5人	2人	2人	1人
社会福祉法人桜友会	9人	9人	3人	2人	2人	0人
社会福祉法人嶽暘会	5人	3人	3人	1人	1人	1人
社会福祉法人つがる三和会	20人	17人	13人	6人	4人	3人
社会福祉法人七峰会	1人	1人	1人	0人	0人	0人
社会福祉法人報徳会	5人	3人	3人	3人	3人	3人
社会福祉法人緑風会	6人	5人	5人	5人	4人	4人
株式会社ダイキ	1人	1人	1人	1人	1人	0人
社会福祉法人鶴松会	3人	3人	3人	3人	3人	2人
医療法人財団青仁会	17人	15人	14人	11人	6人	5人
社会福祉法人スプリング	18人	14人	14人 のべ15人	11人	7人	7人
社会福祉法人八戸市社会福祉事業団	6人	6人	6人 のべ11人	6人	3人	3人
社会福祉法人八甲田会	8人	4人	3人	3人	3人	2人
社会福祉法人奥入瀬会	10人	6人	6人 のべ7人	4人	4人	3人
社会福祉法人徳望会	8人	6人	6人	5人	4人	3人
計	146人	117人	102人 のべ109人	77人	55人	41人

(継続雇用内訳：介護サポーター22人、介護職員11人、用務員7人、介護福祉士1人)

②無料職業紹介事業における福祉施設、事業所への巡回訪問(求人開拓、随時)

キャリア支援専門員が、県内福祉施設・事業所等への巡回訪問により求人状況等について情報収集するとともに、求職者のニーズに基づいた求人開拓に努めた。

また、福祉人材センター・バンクの周知及び福祉人材無料職業紹介事業のほか、各種研修事業等の情報提供を行い、求人の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため架電等での対応を含む

ア) 巡回事業所数

のべ149ヶ所

内訳：特別養護老人ホーム 15 件、介護老人保健施設 4 件、グループホーム 12 件、小規模多機能型居宅介護事業所 2 件、デイサービスセンター 26 件、訪問介護事業所 8 件、有料老人ホーム 32 件、障害者支援施設 4 件、障害者就労支援事業所（A型・B型）19 件、その他法人本部など 27 件

イ) うち求人登録数 72 件

ウ) 就業後のフォローアップ件数 22 件

エ) 福祉のお仕事ホームページ（福祉人材情報システム）の活用

- ・求人票ネット登録促進チラシの配布
- ・福祉のお仕事事業所マイページご利用ガイドの送付

③福祉人材養成校への巡回訪問（求職開拓）

県内福祉養成校への巡回訪問により、就職及び進学状況等について情報収集するとともに、福祉人材無料職業紹介事業に係る福祉のしごと相談フェアを情報提供し、学生に対する求職登録の促進や福祉分野への関心を高め、福祉・介護人材の確保とマッチングの促進を目的として実施した。

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和4年5月11日（水）	青森県立保健大学、青森明の星短期大学	2ヶ所
令和4年5月27日（金）	青森大学、青森中央短期大学	2ヶ所
令和4年6月3日（金）	弘前厚生学院、弘前学院大学	2ヶ所
令和4年7月7日（木）	八戸学院大学、八戸学院大学短期大学部	2ヶ所
令和4年7月26日（火）	青森大学	1ヶ所
令和5年1月6日（金）	青森大学、青森中央短期大学、 青森県立保健大学、青森明の星短期大学	4ヶ所
計		13ヶ所

④福祉・介護の人材確保に係る学校巡回訪問

<高等学校>

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和4年10月27日（木）	県立百石高等学校	1ヶ所
令和4年10月31日（月）	八戸学院光星高等学校	1ヶ所
令和4年12月7日（水）	青森明の星高等学校	1ヶ所
令和5年2月22日（水）	県立青森商業高等学校、県立青森工業高等学校、 県立青森東高等学校、東奥学園高等学校	4ヶ所
令和5年2月24日（金）	県立青森中央高等学校、県立青森南高等学校、 青森山田高等学校	3ヶ所
令和5年2月27日（月）	県立青森北高等学校、県立青森西高等学校、 県立浪岡高等学校	3ヶ所
計		13ヶ所

<中学校>

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和4年11月30日（水）	青森山田中学校	1ヶ所
令和4年12月7日（水）	青森明の星中学校	1ヶ所
令和4年12月26日（月）	青森市立古川中学校	1ヶ所
令和5年1月19日（木）	青森市立甲田中学校	1ヶ所
計		4ヶ所

第3 福祉を担う人材の確保と養成

⑤県内介護員養成研修事業者への巡回訪問（求職開拓）

県内介護職員初任者研修等事業所への巡回訪問により、介護職員初任者研修等の実施状況について聞き取り調査を行った。

期 日	巡回訪問先	訪問数
令和4年4月4日（月）	株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ（八戸教室）	1ヶ所
令和4年4月5日（火）	株式会社日本教育クリエイト三幸福祉カレッジ（青森教室）	1ヶ所
令和4年5月20日（金）	株式会社JMT C弘前教室	1ヶ所
令和4年5月31日（火）	株式会社ジョブメイト、学校法人東奥学園、株式会社ニチイ学館（青森支店・八戸支店）、株式会社ケア・グー、社会福祉法人青森社会福祉振興団、医療法人泰仁会	7ヶ所
令和4年6月1日（水）	株式会社善世会、株式会社ミライフル	2ヶ所
令和4年6月10日（金）	株式会社リブライズかつこうの森	1ヶ所
令和4年8月10日（水）	公益財団法人介護労働安定センター青森支部、社会福祉法人生きがい十和田、社会福祉法人寿栄会 社会福祉法人七峰会	4ヶ所
計		17ヶ所

その他、関係機関との連携は下記のとおり

ア)「介護基本技術講習（介護労働安定センター主催）」での事業等説明

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和4年7月15日（金）	八戸市 津波防災センター	13人	3人	3人
令和4年12月9日（金）	八戸市 津波防災センター	11人	5人	3人
令和4年12月23日（金）	弘前市 総合学習センター	18人	0人	0人
令和5年1月27日（金）	青森市 県民福祉プラザ	28人	0人	6人
計		70人	8人	12人

イ)「介護労働講習（実務者研修含む）（介護労働安定センター主催）」での事業等説明

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和4年6月15日（水）	青森市 はまなす会館	24人	0人	18人
令和4年11月8日（火）	青森市 はまなす会館	23人	2人	14人
計		47人	2人	32人

ウ)「こそもり合同企業説明会（県労政・能力開発課主催）」での相談対応
（令和4年度女性の「はたらく」応援業務）

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和4年10月25日（火）	八戸市 ユートリー8階 多目的中ホール	2人	2人	1人
令和4年11月7日（月）	青森市 アピオあおもり イベントホール	23人	2人	0人
令和4年11月22日（火）	むつ市 下北文化会館 展示ホール	8人	0人	0人
計		33人	4人	1人

エ)「おしごとマッチングフェスタ（県労政・能力開発課主催）」での相談対応
（令和4年度ジョブカフェあおもりコロナ対応支援強化業務）

期 日	会 場	参加者	相談者	登録者
令和4年7月29日（金）	むつ市 下北文化会館 展示ホール	20人	1人	0人
令和4年10月12日（水）	八戸市 ユートリー	3人	3人	2人
令和4年10月31日（月）	むつ市 プラザホテルむつ	30人	5人	3人
令和4年11月1日（火）	弘前市 アートホテル弘前シティ	28人	0人	0人
令和4年11月30日（水）	青森市 ホテル青森	35人	1人	1人
計		116人	10人	6人

(3) 求職者（潜在的有資格者、資格を有しないものを含む）等を対象とした講習会の開催

①福祉施設就労支援・体験講習会「ふくしを学ぼう！体験講習会」

キャリア支援専門員等による福祉の仕事に関する個別相談会を併せて実施（各回 20 分）

期 日	参加者	登録者	会 場	内 容
令和4年 7月21日（木）	3人	0人	青森市 県民福祉プラザ 3階 介護実習室	【第1回】 介護ロボットと高齢者疑似体験 ・高齢者疑似体験 ・最新の介護ロボットを見て、触って、 体験しよう 講師 介護啓発・福祉機器普及センター 登録講師 山田真知子 氏 介護啓発・福祉機器普及センター 職員
令和4年 8月10日（水）	8人	0人		【第2回】 現場で使える移乗・移動の介護技術 ・抱え上げないノーリフティングケアを 学ぼう！ 講師 特別養護老人ホーム桑寿園 生活相談員 伊藤 信哉 氏
令和4年 8月31日（水）	6人	1人		【第3回】 現場で使える福祉用具活用術 ～移乗・移動の介護～ ・抱え上げないノーリフティングケアを 学ぼう！ 講師 特別養護老人ホーム桑寿園 生活相談員 伊藤 信哉 氏
令和4年 11月11日（金）	6人	3人		八戸市 総合福祉会館 2階 多目的ホール 【第4回】 現場で使える抱え上げない移乗・移動の 介護技術 ・介護技術と福祉用具の活用を学ぼう！ 講師 りんごっこ寿楽荘 管理者 林上 正憲 氏
計	23人	4人		

②有資格者等職場体験事業（有資格者・経験者対象、通年）（潜在的有資格者等再就業促進事業）

（1人あたり最大10日まで、4～3月）

体験者61人（実数61人）、施設数36ヶ所、体験日数81日

(4) 各種就職相談会等による求職者の開拓と就労支援

①福祉の仕事相談フェア

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談件数	事業所	登録者
令和4年 6月25日（土）	青森市 新町キューブグランパレ 1階ホール	32人	7人	のべ57件	28法人	4人
令和4年 11月11日（金）	弘前市 ヒロロ 4階 市民文化交流館ホール	12人	0人	1件	8法人	0人
令和4年 12月10日（土）	八戸市 総合福祉会館 2階 多目的ホール	52人	13人	のべ50件	17法人	5人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和5年 3月4日(土)	青森市 東奥日報新町ビルNew s ホール3階 催事場D	30人	11人	のべ89人	26法人	3人
計		126人	31人	のべ197件	79法人	12人

②福祉の仕事一日移動相談

福祉・保育の仕事一日移動相談（青森県福祉人材センター主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和4年4月18日(月)	イトーヨーカドー青森店 正面玄関入口	0人	0人	0人	0人
令和4年5月18日(水)		3人	0人	3人	3人
令和4年6月28日(火)		2人	0人	1人	0人
令和4年7月28日(木)		2人	0人	2人	0人
令和4年8月18日(木)		0人	0人	0人	0人
令和4年9月28日(水)		2人	0人	2人	1人
令和4年10月28日(金)		2人	0人	2人	2人
令和4年11月18日(金)		2人	0人	2人	1人
令和4年12月8日(木)		1人	0人	1人	0人
令和5年1月18日(水)		0人	0人	0人	0人
令和5年2月8日(水)		2人	0人	2人	0人
令和5年3月28日(火)		3人	0人	2人	1人
計			19人	0人	17人

福祉のしごと移動相談（弘前福祉人材バンク主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和4年7月12日(火)	弘前市 ヒロロ	1人	0人	1人	1人
令和5年1月12日(木)		0人	0人	0人	0人
令和5年1月31日(火)		0人	0人	0人	0人
計		1人	0人	1人	1人

福祉の仕事1日移動相談（八戸福祉人材バンク主催）

期 日	会 場	参加者	うち学生	相談者	登録者
令和4年6月7日(火)	おいらせ町 イオンモール下田	5人	0人	5人	2人
令和4年7月14日(木)	八戸市 ラピアショッピングモール	2人	0人	2人	1人
令和4年10月27日(木)	おいらせ町 イオンモール下田	2人	0人	2人	0人
令和5年2月13日(月)	八戸市 ラピアショッピングモール	3人	1人	3人	2人
令和5年2月20日(月)	おいらせ町 イオンモール下田	0人	0人	0人	0人
計		12人	1人	12人	5人

(5) 労働局等関係機関との連携による福祉人材確保の推進

①福祉人材バンクの設置（弘前市・八戸市）

ア) 委託先

○社会福祉法人弘前市社協（弘前福祉人材バンク）

対象範囲：弘前市、黒石市、五所川原市、つがる市、平川市、中津軽郡、南津軽郡、西津軽郡、北津軽郡

○社会福祉法人八戸市社協（八戸福祉人材バンク）

対象範囲：八戸市、十和田市、三沢市、上北郡、三戸郡

○業務内容 無料職業紹介事業

- ・個別就労支援相談及び斡旋
- ・求人求職状況の報告
- ・福祉人材情報（COOL）システムによる情報提供等
- ・民間人材育成事業所、公共職業安定所等との連携
- ・福祉サービスに関する啓発
- ・福祉従事者等の確保に資する研修事業等

②福祉人材センター運営委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
令和4年9月	書面開催	10人	(1) 令和3年度事業報告について (2) 令和4年度事業実施状況（7月末現在）について (3) 青森県保育士・保育所支援センターについて （情報提供）
令和5年 3月13日（月）	オンライン開催	8人	(1) 令和4年度事業実施状況について (2) 令和5年度事業計画について (3) 青森県保育士・保育所支援センターについて （情報提供） (4) その他、意見交換

その他、「福祉人材センター・バンクマッチング会議」を毎月行い、センター・バンク求人・求職・紹介・採用の状況把握と翌月以降のマッチングに向けた検討等を行い職業紹介事業に繋げた。

福祉人材センター・バンクマッチング会議

期 日	会 場	出席者
令和4年4月13日（水）	弘前市社会福祉センター1階 和室	6人
令和4年4月25日（月）	八戸市総合福祉会館1階 会議室	4人
令和4年5月23日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	11人
令和4年6月22日（水）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	9人
令和4年7月27日（水）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	8人
令和4年8月29日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	6人
令和4年9月27日（火）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	8人
令和4年10月26日（水）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	10人
令和4年11月28日（月）	青森市 県民福祉プラザ2階 多目的室2B	9人
令和4年12月21日（水）	青森市 県民福祉プラザ2階 ボランティアルーム	9人
令和5年1月25日（水）	青森市 県民福祉プラザ2階 多目的室2B	11人
令和5年2月14日（火）	青森市 県民福祉プラザ2階 多目的室2B	10人
令和5年3月14日（火）	青森市 県民福祉プラザ2階 多目的室2B	11人
計		のべ112人

※新型コロナウイルス感染拡大防止のためオンライン会議で開催した（4月・12月のみ集合型）

③ハローワーク（人材確保対策コーナー）との連携

ア）福祉のお仕事ガイド入門セミナー（月1回）

青森公共職業安定所と連携して、福祉の職場への就職や転職を検討されている方を対象に福祉のお仕事ガイド入門セミナーを開催し、福祉の仕事の必要性や重要性、具体的な仕事及

第3 福祉を担う人材の確保と養成

び必要な資格や能力など「福祉の仕事ガイド」の他、個別に相談を受付ける「福祉の仕事専門相談（個別相談）」を実施した。

【青森県福祉人材センター】

期 日	会 場	参加者	個別相談	登録者
令和4年4月11日（月）	青森公共職業安定所 2階 会議室	17人	0人	0人
令和4年5月16日（月）		14人	0人	0人
令和4年6月13日（月）		15人	0人	0人
令和4年7月11日（月）		17人	2人	1人
令和4年8月15日（月）		13人	0人	0人
令和4年9月12日（月）		12人	1人	1人
令和4年10月17日（月）		11人	0人	0人
令和4年11月14日（月）		5人	2人	0人
令和4年12月12日（月）		6人	0人	0人
令和5年1月16日（月）		8人	0人	0人
令和5年2月13日（月）		4人	0人	0人
令和5年3月13日（月）		6人	1人	0人
計			128人	6人

【八戸福祉人材バンク】

期 日	会 場	参加者	個別相談	登録者
令和4年5月24日（火）	八戸公共職業安定所 2階 会議室	13人	2人	1人
令和4年6月21日（火）		13人	0人	0人
令和4年7月20日（水）		13人	1人	0人
令和4年8月23日（火）		13人	0人	0人
令和4年9月20日（火）		14人	0人	0人
令和4年10月18日（火）		12人	1人	0人
令和4年11月1日（火）		15人	1人	0人
令和5年1月31日（火）		19人	4人	0人
令和5年2月21日（火）		17人	3人	1人
令和5年3月28日（火）		17人	1人	0人
計			146人	13人

イ) 福祉人材センター・ハローワーク青森との連携事業

○求人情報の提供や福祉施設等との面接会、各種セミナー等について、福祉人材センター及びハローワーク青森が連携して支援を実施した。

連携事業に同意が得られた者 353人（内、人材センター登録者 202人）

就職者数 172人（内、人材センター紹介 17人）

○「福祉人材センター・ハローワーク連携事業担当者調整会議」

職業紹介担当者間でケース検討や情報交換を行う「福祉人材センター・ハローワーク連携事業担当者調整会議」のほか、職業紹介業務研修等を開催した

期 日	会 場	参加者数
令和4年4月27日（水）	県民福祉プラザ2階 多目的室2B キャリア支援専門員等向け 「職業紹介業務研修（基礎編）」 講師 青森公共職業安定所 介護労働専門官 前田睦実 氏	11人

令和4年6月6日(月)	青森公共職業安定所2階 会議室	5人
令和4年6月13日(月)	青森公共職業安定所2階 会議室 ハローワーク職員向け 青森県福祉人材センター業務内容説明会 講師 青森県福祉人材センター 職員	48人
令和4年9月16日(金)	青森公共職業安定所2階 会議室	4人
令和4年12月16日(金)	青森公共職業安定所2階 会議室	3人
令和5年3月10日(金)	青森公共職業安定所2階 会議室	4人
計		のべ75人

(6) 効果的なイメージアップ等広報啓発活動の推進

①福祉人材センター・バンク周知用ポスター・チラシ・リーフレットの作成・配布

ア) 福祉人材センター・バンク周知用ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター550枚、チラシ12,000枚

配布先 465ヶ所(中学校155ヶ所、高等学校71ヶ所、市町村社協38ヶ所、福祉人材バンク2ヶ所、市町村役場40ヶ所、福祉人材養成校13ヶ所、介護員養成研修実施事業所17ヶ所、公共職業安定所10ヶ所、ジョブカフェ4ヶ所、ショッピングセンター26ヶ所、県民生活協同組合12ヶ所、ユニバース37ヶ所図書館等40ヶ所)

イ) 福祉施設職場体験事業ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター550枚、チラシ12,000枚

配布先 上記ア)同様

ウ) 福祉・保育・医療のしごと合同相談会(7月)ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター250枚、チラシ6,000枚

配布先 489ヶ所(高等学校71ヶ所、市町村社協38ヶ所、福祉人材バンク2ヶ所、福祉人材養成校14ヶ所、介護員養成研修実施事業所7ヶ所、公共職業安定所9ヶ所、ジョブカフェ4ヶ所、ショッピングセンター26ヶ所、図書館等39ヶ所、市民センター等12ヶ所、関係機関・団体6ヶ所、保育士・保育所支援センター求職登録者180人、福祉人材センター求職登録者81人)

エ) 福祉の仕事“あれこれ”出前講座チラシ

作成枚数 チラシ3,500枚

配布先 824ヶ所(小学校258ヶ所、中学校154ヶ所×2通、高等学校83ヶ所×2通、特別支援学校22ヶ所×2通、福祉養成校8ヶ所、市町村社協40ヶ所)

※中学校、高等学校、特別支援学校は学校長及び家庭科担当教諭あて各校2通送付した。

オ) 青森県福祉人材センター・バンク及び介護の資格届出制度周知用リーフレット

作成枚数 リーフレット3,000枚

カ) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の退会給付事業に係る「退職所得の源泉徴収票を活用した福祉人材センター・バンク及び保育士・保育所支援センターの周知

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
370人	138人	63人	102人	87人	101人	77人	88人	39人	94人	123人	70人	1,352人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

キ) 介護員養成研修受講費補助事業チラシ

作成枚数 チラシ 5,000 枚 (一般用)、3,000 枚 (私立高校生用)

配布先 124 ヶ所 (福祉人材バンク 2 ヶ所、市町村社協 38 ヶ所、介護員養成研修事業所 17 ヶ所、私立高等学校 17 ヶ所、公共職業安定所 10 ヶ所、図書館 40 ヶ所)

ク) 介護職員育児支援事業費補助事業チラシ

作成枚数 チラシ 1,000 枚

配布先 44 ヶ所 (青森県介護サービス事業所認証取得事業所)

ケ) ふくしを学ぼう! 体験講習会 (福祉施設就労支援・体験講習会) ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター 210 枚、チラシ 7,300 枚

配布先 280 ヶ所 (福祉人材バンク 2 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、ジョブカフェあおもり 4 ヶ所、関係機関 11 ヶ所、市民センター 12 ヶ所、県民生協 12 ヶ所、図書館 39 ヶ所、公民館 37 ヶ所、書店 74 ヶ所、福祉人材センター求職登録者 80 人)

コ) 福祉・保育・医療のしごと相談フェスタ (3月) ポスター・チラシ

作成枚数 ポスター 280 枚、チラシ 6,500 枚

配布先 621 ヶ所 (高等学校 72 ヶ所、市町村社協 38 ヶ所、福祉人材バンク 2 ヶ所、福祉人材養成校 14 ヶ所、介護員養成研修実施事業所 11 ヶ所、公共職業安定所 9 ヶ所、ジョブカフェ 4 ヶ所、ショッピングセンター 75 ヶ所、図書館 39 ヶ所、市民センター 11 ヶ所、関係機関・団体 6 ヶ所、保育士・保育所支援センター求職登録者 220 人、福祉人材センター求職登録者 120 人)

その他、広報紙等への掲載は次のとおり

事業名	掲載・放映日	掲載紙等
福祉・保育の仕事一日移動相談の周知	令和4年5月号	クリッパー
	令和4年6月号	〃
	令和4年8月号	〃
	令和4年10月号	〃
	令和4年12月号	〃
	令和5年2月号	〃
	令和4年5月15日号	広報あおもり
	令和4年7月15日号	〃
	令和4年9月15日号	〃
	令和4年12月15日号	〃
福祉・保育・医療のしごと合同相談会の周知【令和4年6月25日(土)】	令和4年5月26日 ～令和4年6月25日	屋外大型ビジョン広告 (県庁南棟隣 須藤ビル)
	令和4年6月5日 ～令和4年6月19日 (日曜日3回)	エフエム青森 (いきいき健やか情報コーナー)
	令和4年6月15日号	広報あおもり
福祉・保育・医療のしごと相談フェスタの周知【令和5年3月4日(土)】	令和5年2月1日号	広報あおもり
	令和5年2月14日号	ワーキン青森
	令和5年2月26日(日)	新聞広告 (東奥日報)
	令和5年2月26日 ～令和5年3月4日	インスタグラム広告
	令和5年3月号	クリッパー
青森県福祉人材センターの周知	令和4年7月3日	エフエム青森 (いきいき健やか)

【通年】	～令和4年9月25日 (日曜日13回)	か広告)
ふくしを学ぼう！体験講習会の周知 【年4回】	令和4年7月1日号 令和4年8月1日号 令和4年10月号	広報あおもり ” 広報はちのへ

② SNS (ソーシャル・ネットワークキング・サービス) を利用した広報活動

青森県福祉人材センターフェイスブック及びツイッター、LINE@の更新内容

期 日	更新内容	件数
令和4年5月	福祉・保育・医療のしごと合同相談会の周知	左記を含め、2件
令和4年6月	ふくしを学ぼう！体験講習会の周知	左記を含め、2件
令和4年7月	福祉・保育のしごと一日移動相談の周知	左記を含め、1件
令和4年8月	ふくしを学ぼう！体験講習会の周知	左記を含め、2件
令和4年9月	福祉・保育のしごと一日移動相談の周知	左記を含め、1件
令和4年10月	福祉職員キャリアパス対応生涯研修チームリーダーコース 申込受付の周知	左記を含め、3件
令和4年11月	福祉・保育のしごと一日移動相談の周知	左記を含め、2件
令和4年12月	令和4年度福祉・保育・医療のしごと相談フェスタの周知	左記を含め、2件
令和5年1月	福祉のお仕事ガイド入門セミナーの周知	左記を含め、2件
令和5年2月	福祉のお仕事ガイド入門セミナーの周知	左記を含め、3件
令和5年3月	令和4年度福祉・保育・医療のしごと相談フェスタの周知	左記を含め、4件
計		24件

(7) 若年層向け福祉に対する理解促進事業の推進

① 中学生対象魅力発見バスツアー

八戸会場：(小学生対象講座)

期 日	令和4年7月29日(金)
会 場	八戸市総合福祉会館 2階 多目的ホール
参加者	11人
内 容	<p>《前半》 「しあわせをつくる『福祉のおしごと』のぞいてみよう」 (Zoomでのオンライン開催)</p> <p>《後半》 体験してみよう！ ～車椅子体験・高齢者疑似体験～</p> <p>講師① 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園ハイツ白銀台 スタッフマネージャー 滝 道宏 氏 ユニットリーダー 柴田 美保 氏</p> <p>講師② 八戸市社協</p>

弘前会場

期 日	令和4年7月6日(水)
会 場	弘前市立北辰中学校
参加者	3年生36人
内 容	<p>【講話】「介護の仕事ってなに？」</p> <p>【体験】高齢者疑似体験(歩行、階段昇降など) 片付け、振り返り</p> <p>講師 訪問介護事業所ハッピー I W A K I</p>

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	管理者 高山 恭平 氏
	【講話】 「防災マップ（弘前市版）を活用した防災対策について」 地域の避難場所と経路の確認 【体験】 「知って得する防災グッズの紹介」 ごみ袋を使用したアイソレーションガウンとフェイスシールドの制作 非常食の体験試食 講師 特定非営利活動法人青森県防災士会弘前支部 支部長 工藤 廣道 氏（防災士）

②高校生対象福祉施設体験講習会

八戸会場

期 日	令和4年8月17日（水）
会 場	八戸市総合福祉会館 2階 多目的ホール
参加者	15人（高校生10人、社協実習大学生5人）
内 容	【講義】 「社会福祉ってなに？」 社会福祉の基礎知識・福祉専門職としての心構えと必要な資格を学ぶ 【体験】 車椅子・高齢者疑似体験 【動画視聴】 動画で見る福祉の仕事 ～高齢者介護職員・障害者施設生活支援員・保育士・児童養護施設職員～ （福祉の現場で働く方へのインタビュー動画） 【職員との交流】 （現場で働く有資格者職員とのオンライン交流会） 介護福祉士兼介護支援専門員資格を持つ専門職から、仕事の内容、やりがいなどを聞いてみよう！ 講師 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園 施設長 澤田 章 氏 介護福祉士・介護支援専門員 鳥谷部 美咲 氏

むつ会場

期 日	令和4年12月13日（火）
会 場	Zoomを使用したオンライン形式
参加者	1～2年生7人（青森県立大間高等学校）
内 容	【福祉・介護の講話】 ・福祉の仕事について ・仕事の内容 ・仕事のやりがい ・ボランティア活動について 等 講師 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘 副園長 盛田 一栄 氏

弘前会場

期 日	令和5年2月28日（火）
会 場	弘前市 デイサービスセンター高館山温泉
参加者	2年生11人（弘前学院聖愛高等学校）
内 容	【施設見学・講話】 デイサービスセンター高館山温泉、有料老人ホーム高館山温泉 「何でも聞いて！介護の仕事」 講師 株式会社善世会 取締役部長 新谷 勝 氏

③学生等対象職場体験事業（福祉・介護人材参入促進事業）

(1人あたり最大10日まで)

体験者73人（実数72人）、施設数33ヶ所、体験日数のべ100日

内訳／生徒・学生8人（実数8人）、施設数8ヶ所、体験日数16日

一般求職者65人（実数64人）、施設数25ヶ所、体験日数84日

④福祉の仕事“あれこれ”出前講座

青森県内の小中高生を対象に、福祉・介護の現場で働く職員等による仕事の魅力、やりがいについての講話を開くことにより福祉への理解を深めるとともに、小中高校生の福祉への視野を広げ、将来の職業選択や就職の参考となることを目的に実施した。

【プログラム1】福祉・介護現場等の職員からのメッセージ

【プログラム2】福祉・介護現場等の職員からのメッセージ及び車いす体験、介護技術演習、福祉施設のレクリエーションなど

期 日	会 場	派遣依頼事業所
令和4年 6月3日（金）	弘前市立 三省小学校 1～6年生31人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験、福祉施設のレクリエーション～ 高齢者分野 株式会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピー I W A K I 管理者 高山 恭平 氏 主任 大寺 諒 氏
令和4年 6月14日（火）	中泊町立 小泊小学校 4年生12人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人内湯療護園 障がい者支援施設内湯療護園 事務局長 成田 道稔 氏 福祉課主任 長谷川 ユリ子 氏
令和4年 6月24日（金）	新郷村立 新郷中学校 3年生9人	【プログラム2】 実技～介護技術演習、福祉施設のレクリエーション～ 高齢者分野 医療法人仁泉会 介護老人保健施設しんごう 事務長 赤穂 昌樹 氏 主任 小田原 一貴 氏 介護職員 林 良幸 氏
令和4年 7月1日（金）	十和田市立 切田中学校 2年生17人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人福祉の里 老人保健施設みのり苑 入所介護室部門責任者 野々宮 信孝 氏 入所介護室部門責任者代理 東 祐希 氏
令和4年 7月5日（火）	弘前市 県立弘前第一養護学校 2・3年生13人	【プログラム2】 実技～車いす体験、ベッドメイキング～ 高齢者分野

第3 福祉を担う人材の確保と養成

		医療法人サンメディコ 介護老人保健施設ヴィラ弘前 総括主幹 兼平 満 氏 副主任 工藤 結衣子 氏 リーダー 工藤 有希 氏
令和4年 7月7日(木)	八戸市立 市川中学校 3年生81人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人奥入瀬会 特別養護老人ホーム百石荘 サービス提供責任者 在家 りか 氏 ケアマネジャー主任 松林 清隆 氏 介護職員 大坂 純平 氏 介護職員 木村 歩 氏 介護職員 古川 紀子 氏 事務員 小向 雪江 氏
令和4年 7月12日(火)	平川市立 平賀東小学校 3年生44人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園 介護部次長 葛西 武佳子 氏 緑風会居宅介護支援事業所 副所長 古川 和歌子 氏
令和4年 8月25日(木)	青森市 東奥学園高等学校 1年生31人 3年生8人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人徳誠福祉会 特別養護老人ホームおきだて苑 総括主任 上野 聡 氏
令和4年 8月26日(金)	藤崎町立 明德中学校 3年生42人	【プログラム2】 実技～レクリエーション、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人伸康会 老人保健施設平成の家本部 マネジャー 奈良岡 美佳子 氏 平成の家通所リハビリテーション 管理者 長谷川 里永子 氏 ライフスマイル弘前 管理者 鈴木 典子 氏
令和4年 9月1日(木)	八戸市立 函南小学校 4年生18人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリング 主任生活相談員 鴨川 真也 氏 介護主任 上野 啓子 氏 介護副主任 佐藤 琢磨 氏
令和4年 9月2日(金)	八戸市立 白鷗小学校 6年生43人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、介護技術演習～ 高齢者分野

第3 福祉を担う人材の確保と養成

		<p>社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園ハイツ白銀台 施設長 西塚 依子 氏 ケアマネジャー 晴山 奈美 氏 スタッフマネージャー 滝 道宏 氏 ユニットリーダー 柴田 未保 氏</p>
令和4年 9月6日(火)	大間町立 大間小学校 4年生29人	<p>【プログラム2】 高齢者分野 大間町社協 大間町地域包括支援センターくろまつ 所長 伊藤 亮 氏 管理者(社会福祉士) 納谷 むつみ 氏 主任介護支援専門員 田中 美由紀 氏 cio~ma 代表 親子読み聞かせアドバイザー 佐々木 和美 氏</p>
令和4年 9月14日(水)	八戸市立 豊崎小学校 6年生9人	<p>【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人道友会 いこい苑デイサービスセンター 管理者 丹野 利恵 氏 介護スタッフ 福井 知夫 氏 いこい苑在宅介護支援センター 管理者 青木 倫子 氏 いこい苑ハートケアセンター 介護スタッフ 木村 彩 氏</p>
令和4年 9月21日(水)	平川市立 尾上中学校 3年生71人	<p>【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホームおのえ荘 管理者 長尾 奈緒美 氏 相談員 栗林 真琴 氏 ユニットリーダー 齋藤 江利子 氏 ユニットリーダー 齋藤 葉子 氏 介護員 齋藤 春紀 氏 介護員 工藤 明美 氏</p>
令和4年 9月28日(水)	中泊町立 中里小学校 4年生23人	<p>【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人内潟療護園 障がい者支援施設内潟療護園 事務局長 成田 道稔 氏 福祉課主任 長谷川 ユリ子 氏</p>
令和4年 10月6日(木)	弘前市 県立弘前南高等学校 2～3年15人	<p>【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園 次長 葛西 武佳子 氏</p>

第3 福祉を担う人材の確保と養成

		緑風会居宅介護支援事業所 副所長 古川 和歌子 氏
令和4年 10月7日(金)	弘前市 県立弘前実業高等学校 JRC部7人	【プログラム2】 実業～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人津軽富士見会 老人保健施設ケアセンター弘前 介護部長 成田 泰子 氏 介護職員 相馬 和貴 氏
令和4年 10月13日(木)	八戸市立 白銀南中学校 2年生84人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験～ 高齢者分野 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園ハイツ白銀台 施設長 西塚 依子 氏 ケアマネジャー 晴山 奈美 氏 スタッフマネージャー 滝 道宏 氏 ユニットリーダー 柴田 未保 氏
令和4年 10月17日(月)	青森市立 戸山西小学校 4年生42人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験、介護技術 演習～ 高齢者分野 社会福祉法人明恵会 居宅介護支援事業所ふれあい 管理者 品川 尚子 氏 グループホームふれあい 管理者 滝沢 みゆき 氏 デイサービスふれあい 管理者 木下 由美子 氏
令和4年 10月19日(水)	弘前市立 第一中学校 2年生23人	【プログラム2】 実技～車いす体験、介護技術演習～ 高齢者分野 社会福祉法人七峰会 法人本部事務局 主任事務員 佐藤 光 氏
令和4年 10月20日(木)	弘前市 県立弘前中央高等学校 1年生27人	【プログラム2】 実技～車いす体験、介護技術演習～ 高齢者分野 社会福祉法人寿光会 介護老人福祉施設かづのみしょうえん 統括部長 工藤 喜代彦 氏
令和4年 10月26日(水)	弘前市立 新和中学校 1年生21人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験、介護技術 演習～ 高齢者分野 株式会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピーIWAKI 管理者 高山 恭平 氏
令和4年 10月28日(金)	深浦町立 修道小学校 4年生11人	【プログラム2】 実技～車いす体験、介護技術演習、福祉施設の レクリエーション～

第3 福祉を担う人材の確保と養成

		<p>高齢者分野 医療法人敬生会 介護老人保健施設しらかみのさと 介護主任 小林 美穂 氏 作業療法士 鈴木 野々花 氏</p>
<p>令和4年 11月1日(火)</p>	<p>青森市 県立青森第二高等養護学校 1年生16人</p>	<p>【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人平元会 デイサービスセンターポピー 管理者 中田 太 氏</p>
<p>令和4年 11月9日(水)</p>	<p>七戸町立 七戸中学校 1年生53人</p>	<p>【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験、車いす体験、介護技術演習～ 高齢者分野 医療法人健仁会 介護老人保健施設ナーシングセンター柏葉 介護科長 清水目 章子 氏 介護主任 近江 あさみ 氏 介護副主任 横濱 俊 氏 主任支援相談員 山本 大栄 氏</p>
<p>令和4年 11月22日(火)</p>	<p>青森市立 南中学校 1年生60人</p>	<p>【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人平元会 デイサービスセンターポピー 管理者 中田 太 氏</p>
<p>令和4年 11月28日(月)</p>	<p>野辺地町立 馬門小学校 5・6年生9人</p>	<p>【プログラム2】 実技～車いす体験等～ 高齢者分野 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘 副園長 盛田 一栄 氏</p>
<p>令和4年 11月29日(火)</p>	<p>八戸市立 是川小学校 6年生24人</p>	<p>【プログラム2】 実技～車いす体験、介護技術演習～ 高齢者分野 株式会社池田介護研究所 代表取締役 池田 右文 氏 無添加お弁当二重まる 管理者 中村 真由美 氏</p>
<p>令和4年 11月30日(水)</p>	<p>青森市立 浪岡南小学校 4年生16人</p>	<p>【プログラム2】 実技～車いす体験、介護技術演習～ 高齢者分野 社会福祉法人報徳会 黒石デイサービスセンター グループリーダー 八戸 序季 氏 グループリーダー 村岡 あつみ 氏</p>
<p>令和4年 12月7日(水)</p>	<p>野辺地町 八戸学院野辺地西高等学校 1～3年生13人</p>	<p>【プログラム2】 実技～介護技術演習等～ 高齢者分野 社会福祉法人美土里会</p>

第3 福祉を担う人材の確保と養成

		特別養護老人ホーム美土里荘 副園長 盛田 一栄 氏 介護職員 阿部 友博 氏 介護職員 鶴ヶ崎 隼人 氏
令和4年 12月8日(木)	八戸市立 町畑小学校 3年生32人	【プログラム1】 高齢者分野 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園ハイツ白銀台 スタッフマネージャー 滝 道宏 氏 ユニットリーダー 柴田 未保 氏
令和4年 12月9日(金)	黒石市立 黒石東小学校 4年生101人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験等～ 高齢者分野 社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホームおのえ荘 相談員 栗林 真琴 氏 ユニットリーダー 齋藤 葉子 氏 ユニットリーダー 齋藤 江利子 氏
令和4年 12月20日(火)	青森市 県立青森第二高等養護学 校 1年生9人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人平元会 デイサービスセンターポピー 管理者 中田 太 氏
令和4年 12月20日(火)	八戸市立 島守中学校 1～2年生12人	【プログラム2】 実技～車いす体験、介護技術演習、福祉施設の レクリエーション～ 高齢者分野 社会福祉法人八陽会 特別養護老人ホーム修光園サテライト 生活相談員 李澤 修大 氏
令和5年 2月2日(木)	八戸市立 旭ヶ丘小学校 4年生29人	【プログラム2】 実技～車いす体験、高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリング 副主任介護員 佐藤 琢磨 氏 副施設長 森 忠義 氏 主任介護員 上野 啓子 氏 リーダー介護員 丸山 彩香 氏
令和5年 2月3日(金)	八戸市立 旭ヶ丘小学校 4年生29人	【プログラム2】 実技～車いす体験、高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリング 副主任介護員 佐藤 琢磨 氏 副施設長 森 忠義 氏 主任介護員 上野 啓子 氏 リーダー介護員 丸山 彩香 氏
令和5年	八戸市立	【プログラム2】

2月7日(火)	西園小学校 4年生32人	実技～車いす体験、介護技術演習～ 高齢者分野 株式会社池田介護研究所 代表取締役 池田 右文 氏 かなえるデイサービスまる 管理者 藤崎 弘恵 氏 無添加お弁当二重まる 管理者 中村 真由美 氏
令和5年 2月14日(火)	藤崎町立 藤崎小学校 4年生30人	【プログラム2】 実技～車いす体験、高齢者疑似体験～ 高齢者分野 株式会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピー I W A K I 管理者 高山 恭平 氏
令和5年 2月15日(水)	藤崎町立 藤崎中学校 1年生67人	【プログラム2】 実技～車いす体験、介護技術演習、福祉施設の レクリエーション～ 高齢者分野 社会福祉法人伸康会 老人保健施設平成の家 本部 マネージャー 奈良岡 美佳子 氏 平成の家通所リハビリテーション 管理者 長谷川 里永子 氏 ライフスマイル弘前 管理者 鈴木 典子 氏
令和5年 2月21日(火)	青森市 県立青森第二高等養護学 校 1年生8人	【プログラム2】 実技～高齢者疑似体験～ 高齢者分野 社会福祉法人平元会 デイサービスセンターポピー 管理者 中田 太 氏
計	37校40回1,251人 (小学校18校19回564人、中学校12校12回540人、高等学校5校5回101人、特別支援学校2校4回46人) プログラム別＝【プログラム1】4校、【プログラム2】33校 県内6圏域別＝(東青圏域5校、西北圏域3校、中南圏域13校、三八圏域12校、上北圏域3校、下北圏域1校)	

※小学校3件は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

⑤教職員向け福祉分野理解促進事業

ア) 中学校・高等学校教職員向け

期 日	会 場	出席者	周知内容
令和5年 2月10日(金)	青森市 青森県総合社会教育 センター2階	23人	「青森県中学校長会理事会」 青森県福祉人材センター事業PR (センター・バンク周知、福祉の仕事あれこれ出前講座、福祉施設職場体験事業等)
令和5年 2月17日(金)	青森市 青森県総合学校教育 センター2階	34人	「青森県中学校教育研究会技術・家庭部 会」 (センター・バンク周知、福祉の仕事あれこれ出前講座、福祉施設職場体験事業等)

第3 福祉を担う人材の確保と養成

(8) 福祉従事者向け生涯研修等の実施

①福祉職員キャリアパス対応生涯研修

ア) 初任者コース（新卒または他業界から福祉職場へ入職後3年以内の職員）

期 日	令和4年6月28日（火）～6月29日（水）
会 場	オンライン研修
参加者	79人（修了者78人）
内 容	<p>1日目 「福祉職員としてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の基礎」 「組織の一員としてのフォロワーシップの醸成」 「対人関係マナーとコミュニケーション」</p> <p>2日目 「福祉職員としての能力開発」 「問題の解決と実践研究の進め方」 「福祉サービスとリスクマネジメント」など 「行動指針マップづくり」 キャリアデザインとアクションプランの策定 講師 弘前医療福祉大学短期大学部 介護福祉学科長兼教授 戸来 睦雄 氏</p>

イ) 管理職員コース（近い将来管理者の役割を担うことが想定される指導的立場の職員及び現に小規模事業管理者・部門管理者に就いている職員）

期 日	令和4年8月24日（水）～8月25日（木）
会 場	オンライン研修
参加者	32人（修了者32人）
内 容	<p>1日目 「管理職員としてのキャリアデザインと環境整備」 「福祉サービスの基本理念・倫理の徹底」 「組織・部門管理者としてのリーダーシップの醸成」 「利用者本位サービス実現と権利侵害防止に向けた取り組み」</p> <p>2日目 「能力開発・問題解決・リスクマネジメント・多職種連携・運営管理」など 「管理職員としてこれから何を大切にし、どのようなことに留意すべきかについて再確認する」 「キャリアデザインとアクションプランの策定」 「これからのキャリアデザインのために、自己イメージ及び課題を明確にし、目標に向けた行動計画を策定する」 講師 日本女子大学 教授 久田 則夫 氏</p>

ウ) 中堅職員コース

期 日	令和4年10月27日（木）～10月28日（金）
会 場	オンライン研修
参加者	57人（修了者56人）
内 容	<p>1日目 「中堅職員としてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の理解」 「中堅職員としてのフォロワーシップの醸成」 「チームケアと問題解決－遭遇要因分析－」</p> <p>2日目 「中堅職員としての能力開発と後輩の指導」</p>

	「業務課題の解決と実践研究の実行」 「福祉サービスとリスクマネジメント」 「行動指針マップ」 「キャリアデザインとアクションプランの策定」 講師 株式会社エイデル研究所 取締役 鈴木 政彦 氏
--	--

エ) チームリーダーコース

期 日	令和4年12月8日(木)～12月9日(金)
会 場	オンライン研修
参加者	37人(修了者37人)
内 容	1日目 「チームリーダーとしてのキャリアデザインと自己管理」 「福祉サービスの基本理念・倫理の推進」 「チームリーダーとしてのリーダーシップの醸成」 「OJTの効果的推進」 2日目 「チームリーダー自己成長と職場研修の推進」 「業務課題の解決と実践研究の推進」 「サービスの質の向上とリスクマネジメント」 「行動指針マップ」 「キャリアデザインとアクションプランの策定」 講師 株式会社エイデル研究所 人材育成支援部 チーフコーディネーター 増田 直哉 氏

(9) 経営者及び研修担当者向け福祉・介護人材の確保、定着促進研修等の実施

①初任者研修受講費補助の促進

福祉人材センター・バンク等への求職登録者や福祉施設職場体験事業等に参加した者、福祉人材センター・バンク等の無料職業紹介で介護事業所に就業した者及び私立高等学校の生徒で、福祉人材センター・バンクに求職登録等をし、福祉施設職場体験事業等に参加する者で、介護員養成研修受講者を対象に受講料を補助することにより、質の高い新規参入者の確保を図ることを目的に実施した。

(補助額：1人当たり8万円以内)

交付件数 100件 6,968,066円(うち高校生 10件 787,800円)

②育児支援サービス利用等補助の促進

青森県介護サービス事業所認証評価を取得した県内の介護保険施設、介護保険サービス事業所・施設等が、当該事業所に従事する子育て中の介護職員等が育児支援サービス等を利用する場合の費用負担を行う場合に、当該費用負担に対する補助を行うことで、現任介護職員が子育てをしながら働き続けることができる環境整備を支援し、介護人材の確保・定着を図ることを目的に周知した。

補助件数 4件 40,500円(利用件数 81件)

③職場研修担当者研修会

期 日	令和5年2月16日(木)～2月17日(金)
会 場	オンライン研修
参加者	33人(修了者33人)

第3 福祉を担う人材の確保と養成

内 容	<p>1日目</p> <p>「人材育成とOJTのコンセプト ー何を、どのように教えるのかー」</p> <p>「人材育成の重要性とOJTの基本知識」</p> <p>「OJT活性度診断」、「OJTの実践スキル」</p> <p>「部下・後輩指導の効果的進め方」</p> <p>2日目</p> <p>「部下・後輩の計画的指導と育成計画の作成」</p> <p>「育成面接のポイントと進め方」</p> <p>「ディーンングスキルとコーチングスキルの基本」</p> <p>「効果的指導のためのパーソナリティチェック」</p> <p>「職場研修の推進実態診断と改善提案の作成」</p> <p>「職場の活性化とOJT」</p> <p style="text-align: right;">講師 株式会社エイデル研究所 取締役 鈴木 政彦 氏</p>
-----	---

④経営者支援セミナー

福祉施設・事業所における職場の環境整備や職員のメンタルヘルス向上を目的に開催し、福祉・介護人材の定着を目指すことを目的に実施した。

コース1 離職防止環境整備研修会

期 日	令和5年1月18日(水)
会 場	オンライン研修
参加者	57人
内 容	<p>「どうすれば組織を支えるリーダー職員が育てられるか」</p> <p>～人が育ち定着する職場作りに向けて取り組むべきこと～</p> <p>「どうすればリーダーシップを発揮できるリーダーになれるか」</p> <p>1 個人ワークによるリーダーとしての行動指針の作成</p> <p>2 チャットによる発表</p> <p>3 全体での共有</p> <p style="text-align: right;">講師 日本女子大学 教授 久田 則夫 氏</p>

コース2 メンタルヘルス研修会

期 日	令和5年2月6日(月)
会 場	オンライン研修
参加者	76人
内 容	<p>「労働者の心の健康とその対策に関する現状」</p> <p>「コロナ禍における問題と対応」</p> <p>「ストレスチェック制度を活用する」</p> <p>「日頃の部下への関わり方」</p> <p>「シミュレーションで学、早期発見から職場復帰までの進め方」</p> <p>「最後に、自分自身のセルフケアを忘れない」</p> <p style="text-align: right;">講師 桜美林大学 リベラルアーツ学群領域長 教授 種市 康太郎 氏</p>

⑤福祉人材確保支援セミナー／⑥福祉人材確保研究会

社会福祉法人等が福祉人材を確保するために、他業界に負けない採用力を身につけられるよう、現場に合った採用活動のノウハウを取得し、組織全体で確保・育成する仕組みづくりを目指すことを目的に実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和5年 2月13日(月)	オンライン 研修	21 法人 28 事業所 29 人	<p>【福祉人材確保支援セミナー】</p> <p>福祉業界が選ばれる採用力UPセミナー</p> <p>～事業所の魅力づくりと伝え方のコツ～</p> <p>○福祉業界の採用力の現状を把握し、福祉業界が選ばれるための魅力づくりと伝え方を学び、採用力</p>

第3 福祉を担う人材の確保と養成

			のUPを図るセミナー 講師 ふくしえん社会保険労務士法人 代表社員 後藤 功太 氏
令和5年 2月20日(月)	オンライン 研修	12 法人 17 事業所 18 人	【福祉人材確保研究会】 福祉業界の人材定着を考える研究会 ～今いる人材(職員)を離さないコツ～ ○事業所における人材定着の悩みを共有し、改善 に向けた取り組みについて、グループワークで話し 合う研究会 講師 ふくしえん社会保険労務士法人 代表社員 後藤 功太 氏
計		のべ33法人 45事業所 47人	

第3 福祉を担う人材の確保と養成

2 保育士確保及び子育て環境づくりの推進

(1) 青森県保育士・保育所支援センターの運営

職業安定法に基づく無料職業紹介事業の許可を得て、平成27年9月から保育士・保育所支援センターを運営し、また、保育士再就職支援コーディネーターを配置し、青森県保育士人材バンクシステムを活用して業務を行った。

① 保育士、潜在保育士等の就労・再就職支援・相談助言等

ア) 求人・求職の相談及び登録受付等件数

相談件数	520件
求職相談	302件
求人相談	116件
就業上の相談	1件
その他	101件
求人登録件数	199件
求職登録件数	231件
紹介状発行件数	47件
面接件数	47件
就職件数	71件(うち紹介状あり33件)
求職登録者宛て情報提供(求人情報送付)	延べ34回1,025件

イ) 青森県保育士人材バンクの運営

保育所への就職を希望する保育士の求職登録、保育人材を求める保育所等の求人登録がホームページで行える「青森県保育士人材バンク」システムを運用した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」ページに現任の保育士、潜在保育士向けの研修会や相談フェア開催の情報及び離職保育士届出制度等の情報を掲載した。

ウ) マッチング会議の開催

センター職員全員が求職登録者と求人事業所について把握し、より良いマッチングに繋げることを目的としてマッチング会議を開催し、求職者の状況把握、求人事業所とのマッチングについて協議を行った。

期 日	会 場	内 容
令和4年5月23日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年6月22日(水)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年7月27日(水)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年8月29日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報提供のみ
令和4年9月27日(火)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年10月26日(水)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年11月28日(月)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和4年12月21日(水)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和5年1月25日(水)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和5年2月14日(火)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有
令和5年3月14日(火)	青森市 県民福祉プラザ	・就職件数情報共有

エ) 保育士養成校への巡回訪問

県内保育士養成校(大学・短期大学・専修学校)7ヶ所への巡回訪問により、就職、進学状況等の把握及び求職登録の依頼の確認を実施し、チラシの配布による情報提供を行った。

期 日	訪問先	訪問数
令和4年4月19日(火)	青森市 青森中央短期大学	1ヶ所

令和4年4月21日(木)	弘前市 柴田学園大学短期大学部	1ヶ所
令和4年4月22日(金)	弘前市 弘前厚生学院 柴田学園大学	2ヶ所
令和4年4月25日(月)	青森市 東奥保育・福祉専門学院	1ヶ所
令和4年4月26日(火)	青森市 青森明の星短期大学	1ヶ所
令和4年5月13日(金)	八戸市 八戸学院大学短期大学部	1ヶ所
計		7ヶ所

オ) 青森県保育士・保育所支援センターニュースの作成・配布

	名称	発行月	内容	配布先
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和4年度第1号	令和4年4月	①求職者の皆様へ ②研修計画のお知らせ！ ③保育のおしごとオンライン相談会&保育のおしごと出張相談会	求職登録者 213人
求職者版	保育士として働きたい人のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和4年度第2号	令和4年8月	①求職者の皆様へ ②保育士向け就職サポート講座&相談会 ③再就職に役立つ貸付制度	求職登録者 183人
保育所版	保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和4年度第1号	令和4年8月	・求職・求人登録状況 ・学生さんの登録が増えています！ ・相談会で質問のあった「こんな求人ありませんか？」 ・令和4年度研修・相談会予定 ・求人情報の登録をお願いします	638ヶ所／保育所 197ヶ所、認定こども園303ヶ所、小規模保育施設13ヶ所認可外保育施設54ヶ所、病児保育施設31ヶ所、市町村役場(市町村保育所担当部課)40ヶ所
保育所版	保育所等のための青森県保育士・保育所支援センターニュース 令和4年度第2号	令和4年12月	・求職・求人登録状況 ・無料職業紹介について ・県内各地で相談会を開催 ・研修会報告 ・今後の研修予定	638ヶ所／保育所 197ヶ所、認定こども園303ヶ所、小規模保育施設13ヶ所認可外保育施設54ヶ所、病児保育施設28ヶ所、市町村役場(市町村保育所担当部課)40ヶ所

カ) 事業周知用ポスター・チラシ等の作成・配布

事業名	作成枚数	配布先
『令和4年度 保育のお仕事出張相談会 Part1』周知用ポスター・チラシ (令和4年5月)	ポスター 300枚 チラシ 9,000枚	送付：289ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場、弘前福祉人材バンク、八戸福祉人材バンク
『令和4年度 保育士向け就職サポート講座&相談会』周知用ポスター・チラシ	ポスター 300枚 チラシ 7,000枚	送付：506ヶ所 関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県内ユニバース、県民生協、紅屋

第3 福祉を担う人材の確保と養成

(令和4年8月)		商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場
『令和4年度保育のおしごと出張相談会 Part2』周知用ポスター・チラシ(令和4年9月)	ポスター 300枚 チラシ 9,000枚	送付：283ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場、八戸福祉人材バンク
『令和4年度 保育士向け就職サポートオンライン講座』(令和4年9月)	ポスター 300枚 チラシ 7,000枚	送付：1,076ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、県内ユニバース、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場、保育所、認定こども園、小規模保育施設、認可外保育施設
『令和4年度保育のおしごと出張相談会 Part3』周知用ポスター・チラシ(令和4年12月)	ポスター 300枚 チラシ 9,000枚	送付：274ヶ所 保育士養成校、関係機関(子育て支援機関)、書店、青森労働局、公共職業安定所、ジョブカフェ、マザーズコーナー、ショッピングセンター、図書館、公民館、県民生協、紅屋商事株式会社グループ、求職登録者(チラシのみ送付)、市町村役場、弘前福祉人材バンク、八戸福祉人材バンク

キ) 事業周知用フリーペーパー等への掲載

事業名	名称	作成枚数・周知数	配布・設置先
『青森県保育士・保育所支援センター』事業周知	LINE (令和4年4月1日)	38人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『保育のお仕事オンライン相談』周知	LINE (令和4年4月14日)	39人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知	LINE (令和4年5月11日)	42人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2022年6月号 vol. 240)	132,400部	青森市、弘前市管内(ポスティング含む)
	Plus[プリウス]5月27日号 (2022年5月27日発行 vol. 174)	100,000部	八戸市内他
『保育士再就職準備金等貸付』周知	LINE (令和4年5月27日)	43人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part1 おいらせ会場』周知	LINE (令和4年6月6日)	43人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part1』周知広報	広報おいらせ (令和4年6月号)	町内全戸	おいらせ町内
	広報ごしょがわら (令和4年6月号)	市内全戸	五所川原市内
	広報はちのへ (令和4年7月号)	市内全戸	八戸市内

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	むつ市 (令和4年7月号)	市内全戸	むつ市内
『福祉・保育・医療のしごと 合同相談会』 ブース参加周知	LINE (令和4年6月24日)	46人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと 出張相談会 Part1 むつ会 場』周知	LINE (令和4年7月5日)	46人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと 出張相談会 Part1 弘前会 場』周知	LINE (令和4年7月11日)	46人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと 出張相談会 Part1 八戸会 場』周知	LINE (令和4年7月13日)	47人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『保育者の学びのニーズに応 じた研修～今、保育者に求め られること～』研修案内	LINE (令和4年8月4日)	51人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『青森県・保育士・保育所支 援センター』事業周知	青森県社協だより「福祉のひろば No.67」(令和4年8月)	3,600部	青森県内
『令和4年度 保育士向け就 職サポート講座&相談会』周知 フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2022年9月号 vol. 243)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ポストイック含む)
	Plus[プリュス]9月2日号 (2022年9月2日発行 vol. 181)	100,000部	八戸市内他
『令和4年度 保育士向け就 職サポート講座&相談会』周知	LINE (令和4年9月9日)	55人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと 出張相談会 Part2』周知広 報	広報おいらせ (令和4年10月号)	町内全戸	おいらせ町内
	広報ごしよがわら (令和4年10月号)	市内全戸	五所川原市内
『令和4年度 保育士向け就 職サポートオンライン講座』 周知	LINE (令和4年10月3日)	57人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと 出張相談会 Part2 五所川 原会場』周知	LINE (令和4年10月20日)	59人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと 出張相談会 Part2 おいら せ会場』周知	LINE (令和4年10月26日)	60人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと 出張相談会 Part2』周知フ リーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2022年10月号 vol. 244)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ポストイック含む)
	Plus[プリュス]10月7日号 (2022年10月7日発行 vol. 183)	100,000部	八戸市内他
『福祉保育の仕事1日移動相 談会』周知	LINE (令和4年11月17日)	60人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者
『令和4年度 病児・病後児 保育研修』周知	LINE (令和4年12月23日)	61人	青森県保育士・保育 所支援センター公式 LINE お友達登録者

第3 福祉を担う人材の確保と養成

『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part3 1月実施予定分』周知	LINE (令和5年1月11日)	62人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part3 2月実施予定分』周知	LINE (令和5年2月7日)	66人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part3』周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2023年1月号 vol. 247)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ポストイック含む)
	Plus[プリュス]1月27日号 (2023年1月27日発行 vol. 190)	100,000部	八戸市内他
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part3 』周知広報	広報ごしょがわら (令和5年1月号)	市内全戸	五所川原市内
	広報ひろさき (令和5年1月15日号)	市内全戸	弘前市内
	広報おいらせ (令和5年2月号)	町内全戸	おいらせ町内
	広報はちのへ (令和5年2月号)	市内全戸	八戸市内
	広報むつ (令和5年3月号)	市内全戸	むつ市内
『福祉・保育・医療のしごと相談フェスタ』周知	LINE (令和5年3月3日)	68人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part3 』周知新聞広告	東奥日報 (令和5年3月4日)	/	青森県全域
	デーリー東北 (令和5年3月4日)		青森県南部 岩手県北部
『令和4年度 保育のおしごと出張相談会 Part3 3月実施分』周知	LINE (令和5年3月8日)	69人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『保育のお仕事オンライン相談』周知	LINE (令和5年3月31日)	74人	青森県保育士・保育所支援センター公式LINE お友達登録者
『青森県・保育士・保育所支援センター』事業周知フリーペーパー	CLIPPER [クリッパー] (2023年3月号 vol. 249)	132,400部	青森市、弘前市管内 (ポストイック含む)
	Plus[プリュス]3月10日号 (2023年3月10日発行 vol. 193)	100,000部	八戸市内他

ク)他関係機関・団体主催会議・研修等への参加

期 日	会 場	内 容
令和4年6月7日(火)	ZOOM(オンライン)	青森県人材確保対策協議会
令和4年6月14日(火)	ZOOM(オンライン)	令和4年度 福祉人材センター業務・法令研修
令和4年9月9日(金)	ウエディングプラザ アラスカ	第1回青森県人材還流政策連絡会議
令和4年10月18日(火)	青森県庁西棟8階 中会議室	令和4年度青森県福祉・介護人材確保グランドデザイン会議
令和5年1月20日(木)	ZOOM(オンライン)	令和4年度保育士・保育園支援センター等実施福祉人材センター連絡会議
令和5年2月24日(金)	ZOOM(オンライン)	令和4年度第2回青森県待機児童対策協議会

②保育士再就職支援活動の周知等説明会、再就職相談会等の開催

ア)センター主催事業の開催

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 4月18日(月)	青森市 イトーヨーカドー 青森店正面玄関入口	1人 うち保育士 1人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 5月18日(水)	青森市 イトーヨーカドー 青森店正面玄関入口	5人 うち保育士 2人	
令和4年 6月7日(火)	おいらせ町 イオンモール下田 1階 ウェルカムコート	10人 うち保育士 2人	『保育のおしごと出張相談会 Part1』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 6月28日(火)	青森市 イトーヨーカドー 青森店正面玄関入口	5人 うち保育士 2人	
令和4年 7月1日(金)	五所川原市 ELM 1階 カプリチョーザ横	0人 うち保育士 0人	
令和4年 7月6日(水)	むつ市 マエダ本店 2階 レストラックチャーナ向	1人 うち保育士 0人	
令和4年 7月12日(火)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエア イベントスペース	6人 うち保育士 1人	
令和4年 7月14日(木)	八戸市 八戸ショッピング センターラピア 1階ファ ッションストリート入口	5人 うち保育士 4人	
令和4年 7月28日(木)	青森市 イトーヨーカドー 青森店正面玄関入口	5人 うち保育士 3人	
令和4年 8月18日(木)	青森市 イトーヨーカドー 青森店正面玄関入口	2人 うち保育士 2人	
令和4年 9月13日(火)	青森市 県民福祉プラザ 2階 多目的室2A	3人 うち保育士 3人	『令和4年度 保育士向け就職サポ ート講座&相談会』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 9月22日(木)	八戸市 ユートリー 5階 異業種交流室	3人 うち保育士 3人	
令和4年 9月28日(水)	青森市 イトーヨーカドー 青森店正面玄関入口	4人 うち保育士 2人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 9月29日(木)	弘前市 ヒロロ 3階 多世代交流室2	3人 うち保育士 3人	
令和4年 10月21日(金)	五所川原市 ELM 1階 カプリチョーザ横	4人 うち保育士 2人	『保育のおしごと出張相談会 Part2』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和4年 10月27日(木)	おいらせ町 イオンモール下田 1階 イオンホール	2人 うち保育士 1人	
令和4年 10月28日(金)	青森市 イトーヨーカドー 青森店正面玄関入口	3人 うち保育士 2人	
令和4年 11月18日(金)	青森市 イトーヨーカドー 青森正面玄関入口	4人 うち保育士 2人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 12月8日(木)	青森市 イトーヨーカドー 青森正面玄関入口	2人 うち保育士 1人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 12月28日(水)	ZOOM(オンライン)	1人 うち保育士 1人	『保育のお仕事オンライン相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和5年 1月12日(木)	五所川原市 ELM 1階 カプリチョーザ横	2人 うち保育士 0人	『保育のおしごと出張相談会 Part3』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和5年 1月18日(水)	青森市 イトーヨーカドー 青森正面玄関入口	0人 うち保育士 0人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和5年 1月31日(火)	弘前市 ヒロロ 3階 ヒロロスクエア イベントスペース	6人 うち保育士 3人	『保育のおしごと出張相談会 Part3』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 2月8日(水)	青森市 イトーヨーカドー 青森正面玄関入口	3人 うち保育士 0人	『福祉・保育の仕事一日移動相談』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和5年 2月13日(月)	八戸市 ラピア 1階 ファッションストリート	6人 うち保育士 2人	『保育のおしごと出張相談会 Part3』 ・個別相談 ・保育求人閲覧・紹介
令和5年 2月20日(月)	おいらせ町 イオンモール下田 1階 クリスタルスペース	1人 うち保育士 1人	
令和5年 3月9日(木)	むつ市 マエダ本店 1階休憩スペース	2人 うち保育士 1人	
令和5年 3月28日(火)	青森市 イトーヨーカドー 青森正面玄関入口	4人 うち保育士 1人	
計		93人うち保育士45人	

イ)他関係機関・団体主催事業への参加

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 6月25日(土)	青森市 新町キューブ	32人 うちブース来場 0人 (保育士0人)	『令和4年度 福祉・保育・医療のしごと合同相談会』 ・個別面談相談会 ・ブース参加
令和4年 7月29日(金)	むつ市 下北文化会館	20人 うちブース来場 1人 (保育士1人)	『おしごとマッチングフェスタ in むつ』 ・個別面談相談会 ・ブース参加

令和4年 10月12日(水)	八戸市 ユートリー	17人 うちブース来場 0人 (保育士0人)	『おしごとマッチングフェスタ 八戸会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介 ・事業説明
令和4年 10月25日(火)	八戸市 ユートリー	28人 うちブース来場 2人 (保育士1人)	『おしごとマルシェ 八戸会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 10月31日(月)	むつ市 プラザホテル むつ	30人 うちブース来場 3人 (保育士0人)	『おしごとマッチングフェスタ むつ会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介 ・事業説明
令和4年 11月1日(火)	弘前市 アートホテル 弘前シティ	33人 うちブース来場 0人 (保育士0人)	『おしごとマッチングフェスタ 弘前会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介 ・事業説明
令和4年 11月7日(月)	青森市 アピオあおも り	23人 うちブース来場 2人 (保育士0人)	『おしごとマルシェ 青森会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 11月9日(水)	弘前市 ヒロロ	36人 うちブース来場 0人 (保育士0人)	『おしごとマルシェ 弘前会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 11月22日(火)	むつ市 下北文化会館	8人 うちブース来場 0人 (保育士0人)	『おしごとマルシェ むつ会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介
令和4年 11月30日(水)	青森市 ホテル青森	35人 うちブース来場 0人 (保育士0人)	『おしごとマッチングフェスタ 青森会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介 ・事業説明
令和5年 3月4日(土)	青森市 東奥日報 新町ビル	30人 うちブース来場 4人 (保育士0人)	『福祉・保育。医療のしごと 相談フェスタ 青森会場』 ・個別面談相談会 ・ブース参加 ・保育求人閲覧・紹介 ・事業説明
計		292人うち保育士2人	

③離職保育士のセンターへの届出の勧奨

離職保育士の届出をハガキで行えるリーフレットを県内公共職業安定所等に送付することで、離職保育士届出制度を周知した。

また、「青森県保育士人材バンク」内「研修・お知らせ」及び県社協ホームページにチラシ等を掲載するとともに、青森県民間社会福祉事業職員共済事業の「退職取得の源泉徴収票・特別徴収

第3 福祉を担う人材の確保と養成

票」の裏刷り広告に掲載し、離職保育士届出の勧奨に努めた。

ア) 受付件数

離職保育士届出件数	106 件
-----------	-------

イ) 離職保育士向け情報誌作成・配布

名称	発行月	内容	配布先
青森県離職保育士情報局 令和4年度版	令和4年12月	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ下での就職活動 ・保育のお仕事出張相談会 ・公式LINE開設 	青森県離職保育士届出 制度届け出済みの離職 保育士 102人

④ 病児・病後児保育研修の実施

期 日	令和5年1月28日(土)、2月4日(土)
実施方法	オンライン
参加者	54人(うち修了証書発行53人)
内 容	<p>『令和4年度病児・病後児保育研修』</p> <p>①病児・病後児保育の概要 青森県健康福祉部こどもみらい課 主事 鎌田 孝治 氏</p> <p>②病児・病後児保育における感染症対策 全国病児保育協議会常任理事 あらいこどもクリニック/眼科クリニック 院長 荒井 宏治 氏</p> <p>③病児・病後児の発達・心理を理解したうえでの遊び 青森中央学院大学看護学部 教授 齋藤 美紀子 氏</p> <p>④リスクマネジメント(子どもの一次救命措置法) 青森県小児科医会副会長 城東こどもクリニック 院長 松原 徹 氏</p> <p>⑤薬に関する知識 認定実務実習指導薬剤師 青森県薬剤師会 専務理事 なの花東北専務 青柳 伸一 氏</p> <p>⑥リスクマネジメント(アレルギー・SIDS) 全国病児保育協議会常任理事 医療法人大名よねくら小児科クリニック 理事長 米倉 順孝 氏</p> <p>⑦病児・病後児保育を利用する子どもの主な症状と対応 城東こどもクリニック 看護師長 赤平 幸子 氏</p> <p>⑧子どもが病気の時の保護者支援 明星こども園 園長 澤口 由加里 氏</p>

⑤ 保育士人材の確保に係る研修の実施

ア) 保育士養成施設学生等対象研修

保育士養成校卒業生の県内就職・定着を促進するため、県内の各保育士養成校の学生を対象に、就職に向けたセミナーを実施した。

期 日	会 場	参加者	内 容
令和4年 5月11日(水)	青森市 青森明の星短期大学	70人	<p>『福祉の仕事就職活動ガイド (令和4年度保育士養成施設学生等対象研修)』</p> <p>①青森県福祉人材センター・バンクについて</p> <p>②学生のための就職活動</p> <p>③求職登録</p> <p>④青森県保育士・保育所支援センターからの情報提供</p>

令和4年 7月5日(火)	青森市 青森中央短期 大学	20人	『令和4年度保育士養成施設学生等対象研修』 ・事業説明「AOMORIの保育所で働こう！」 ・講話「新卒だって立派な先生」～1年目から出来る事ってなんだろう～
令和4年 10月19日(水)	八戸市 八戸学院大学 短期大学部	69人	『令和4年度保育士養成施設学生等対象研修』 ・事業説明 「青森県保育士・保育所支援センターの取組について」 ・講話「新卒だって立派な先生」～1年目から出来る事ってなんだろう～
計		159人	

また、保育分野への就職に関心のある者に対し、保育所及び認定こども園等での職場体験の調整等を行った。

体験者数 7人、体験施設数 7施設、延べ 24日間

イ) 就業継続支援研修

保育所に就業している保育士等を対象に、保育に関する知識や技術のほか、就業継続に必要な内容の研修を実施した。

期 日	令和4年10月17日(月)
実施方法	ZOOM(オンライン)及び会場(青森中央短期大学)参加
参加者	39人
内 容	『めざせ！スーパー保育者！！わくわく研修』 講義「こどもの笑顔を育む～紙芝居の効果的な演じ方&活用方法～」 講師 清泉女子学院短期大学 幼児保育学科 准教授 塚原 成幸 氏 講義「コロナ禍の保育と事故防止」 講師 青森県保育連合会 研修研究部会長 進藤 昭仁 氏 講義・演習「アサーションコミュニケーションスキルを学ぼう」 講師 青森教育カウンセラー協会 理事 尾崎 洋子 氏

ウ) 潜在保育士再就職支援研修

潜在保育士等を対象に、再就職に向けた研修を実施し、就職に向けた相談支援と連携し、再就職に結びつける取り組みを行った。

期 日	会 場	参加者等	内 容
令和4年 9月13日(火)	青森市 県民福祉プラザ 2 階多目的室2A	3人	『令和4年度 保育士向け就職サポート講座&相談会』 ・「知ったク情報提供」 ・「作ってみよう！マジックシアター♪」
令和4年 9月22日(木)	八戸市 ユートリー 5階 異業種交流室	2人	
令和4年 9月29日(木)	弘前市 ヒロロ 3階多世代交流室2	2人	
【配信期間】 令和4年 11月1日(火) ～30日(水)	動画配信	33人 視聴回数 30回	『令和4年度 保育士向け就職サポート オンライン講座』 【第1回】 「絵本の読み聞かせに必要なスキルを身に付けよう」 講師 青森大学 社会学部 教授 秋田 敏博 氏

第3 福祉を担う人材の確保と養成

【配信期間】 令和4年 12月1日(木) ～28日(水)	動画配信	37人 視聴回数 51回	『令和4年度 保育士向け就職サポート オンライン講座』 【第2回】 「発達の違いや偏りのある子どもの理解 と対応について」 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏
【配信期間】 令和5年 1月5日(木) ～31日(火)	動画配信	35人 視聴回数 72回	『令和4年度 保育士向け就職サポート オンライン講座』 【第3回】 「保育士として身に付けたい コミュニケーション力と対応力を考える」 講師 柴田学園大学短期大学部 学長 島内 智秋 氏
計		112人	(オンライン講座は申込者数)

エ)管理者研修

保育所の管理者等を対象に、職員の離職防止のための職場環境の整備や人材育成に関する知識や技術を習得するための研修を実施した。

期 日	【1日目】 令和4年8月23日(火) 【2日目】 令和4年8月24日(水)
方 式	ZOOM(オンライン)
参加者	【1日目】 27人 【2日目】 26人
内 容	『保育施設管理者向けマネジメント研修』 【1日目】 [講義・演習]管理者の役割 [講義・演習]なぜ組織において目標や戦略が必要なのか [講 義]戦略マップの作成方法 [演 習]戦略マップの作成 【2日目】 [講 義]なぜ目標管理を行うのか [講義・演習]目標管理シートンの具体例から考える [講義・演習]仕事に求められる資質について [講義・演習]ケーススタディ「目標設定面談モデルを作成する」 (株)エイデル研究所 人材育成支援部 チーフコーディネーター 増田 直哉 氏

⑥ニーズに応じた研修

多様な保育ニーズに対応するため、保育士及び保育士養成校学生等を対象に、参加者が科目を選択し受講する分科会型の研修を実施した。

期 日	令和4年9月3日(土)
方 式	ZOOM(オンライン)及び会場参加
参加者	講義1 52人 講義2 46人 講義3 55人 講義4 52人 講義5 47人

内 容	<p>「保育者の学びのニーズに応じた研修～今、保育者に求められること～」</p> <p>講義1 『子どもと響き合いながら、遊びや生活を共に創る保育の展開』 講師 岐阜聖徳学園大学 教授 松本 信吾 氏</p> <p>講義2 『絵本から広がる遊びの世界』 講師 白梅学園大学 教授 仲本 美央 氏</p> <p>講義3 『気になる子どもを見取り、支え、繋げる～個別の指導計画の作成と活用』 講師 国立特別支援教育総合研究所 総括研究員 吉川 和幸 氏</p> <p>講義4 『「環境を構成する」って、どういうこと?』 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 准教授 差波 直樹 氏</p> <p>講義5 『気になる子どもの保護者への支援』 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 学科長・教授 加藤 勝弘 氏</p>
-----	---

【その他】

・ニーズ検討

求職者の多様なニーズに対応するため、ニーズ検討を行い、求職者登録者や求人の確保、周知方法等について協議した。

期 日	内 容
【1回目】令和4年4月28日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・求人について ・出張相談会について ・アンケート送付について ・今年度の研修について
【2回目】令和4年5月26日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・求人について ・再就職手当について ・特定雇用開発助成金(特定就職困難者コース)について ・職業紹介責任者講習伝達事項
【3回目】令和4年6月23日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・求人について ・令和4年7月1日からの幼稚園教諭免許の取扱いについて ・求職者・求人事業所アンケート調査結果について
【4回目】令和4年7月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・バンク登録者について ・求人について
【5回目】令和4年8月25日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・他県の求職者への対応について
【6回目】令和4年9月21日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について
【7回目】令和4年10月20日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・就業継続支援研修について ・年齢による求職活動難航について
【8回目】令和4年11月24日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・就業継続支援研修のオンライン講座(第2回)について
【9回目】令和5年1月5日(木)	<ul style="list-style-type: none"> ・求職者・新規バンク登録者について ・就業継続支援研修のオンライン講座(第3回)及び第1、2

第3 福祉を担う人材の確保と養成

	回の報告と反省 ・修学資金学生登録者について
【10回目】令和5年1月26日(木)	・求職者・新規バンク登録者について ・遠方の求職者対応について
【11回目】令和5年2月24日(金)	・求職者・新規バンク登録者について
【12回目】令和5年3月20日(月)	・求職者・新規バンク登録者について ・新年度準備について

- ・求職登録者、求人事業所に対する状況調査アンケート

青森県保育士・保育所支援センターに求職、求人登録している情報について現在の状況等を確認するため、アンケート調査を実施した。

【1回目】

求職登録者アンケート 214人

求人事業所アンケート 147ヶ所

【2回目】

求職登録者アンケート 182人

求人事業所アンケート 138ヶ所

(2)放課後児童支援員認定資格研修の開催

期 日	[1日目] 令和4年11月7日(月) [2日目] 令和4年11月8日(火) [3日目] 令和4年11月28日(月) [4日目] 令和4年11月29日(火)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森(青森市文化会館)5階 大会議室
参加者	141人
内 容	1 放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の理解 (1)放課後児童健全育成事業の目的及び制度内容 講師 青森県健康福祉部 こどもみらい課 児童施設支援グループ 主事 北谷 紀恵 氏 (2)放課後児童健全育成事業の一般原則と権利擁護 (3)子ども家庭福祉施策と放課後児童クラブ 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 天摩 雅和 氏 2 子どもを理解するための基礎知識 (1)子どもの発達理解 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 准教授 高橋 多恵子 氏 (2)児童期(6歳～12歳)の生活と発達 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻 講師 櫻本 和也 氏 (3)障害のある子どもの理解 (4)特に配慮を必要とする子どもの理解 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏 3 放課後児童クラブにおける子どもの育成支援 (1)放課後児童クラブに通う子どもの育成支援 講師 弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏 (2)子どもの遊びの理解と支援 講師 青森明の星短期大学 子ども福祉未来学科保育専攻

	<p>准教授 高橋 多恵子 氏</p> <p>(3)障害のある子どもの育成支援 講師 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏</p> <p>4 放課後児童クラブにおける保護者・学校・地域との連携・協力 (1)保護者との連携・協力と相談支援 (2)学校・地域との連携 講師 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 加藤 勝弘 氏</p> <p>5 放課後児童クラブにおける安全・安心への対応 (1)子どもの生活面における対応 (2)安全対策・緊急時対応 講師 東京海上日動火災保険株式会社 公務第二部 課長 堀吉 聡 氏</p> <p>6 放課後児童支援員として求められる役割・機能 (1)放課後児童支援員の仕事内容 講師 弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏 (2)放課後児童クラブの運営管理と運営主体の法令の遵守 講師 放課後児童クラブわくわくクラブ 斎藤 憲法 氏</p>
--	---

(3)放課後児童支援員等資質向上研修の開催

放課後児童支援員の資質向上を目的に“初任者コース”と“中堅者コース”の2コースの研修を実施した。

	初任者コース	中堅者コース
期 日	令和4年12月6日(火)	令和4年12月7日(水)
会 場	青森市 リンクステーションホール青森 4階中会議室	青森市 リンクステーションホール青森 4階中会議室
対 象	放課後児童クラブ従事者で、放課後児童支援員認定資格研修修了者かつ勤務経験年数5年未満の職員	放課後児童クラブ従事者で、放課後児童支援員認定資格研修修了者かつ勤務経験年数5年以上の職員
参加者	36人(修了証書発行36人)	57人(修了証書発行57人)
内 容	<p>講義・演習 「子どもの放課後を本気で考えるⅠ」 ①放課後児童支援員として備えるべき資質 ②子どもの育成支援に必要な専門的知識及び技術 「子どもの放課後を本気で考えるⅡ」 ①子どもの育成支援に必要な専門的知識及び技術 ②地域や学校、保護者との連携</p> <p>【講師】 国立大学法人弘前大学 教育学部 講師 深作 拓郎 氏</p>	<p>講義・演習「障害及び認知のアンバランスさのある子どもも含んだ、環境構成とかかわりの工夫」 ①障害のある子ども一人ひとりに即した理解と育成支援の工夫 ②各関係機関との連携</p> <p>【講師】 青森中央短期大学 幼児保育学科 准教授 松浦 淳 氏</p> <p>講義・演習「多機関連携・地域連携によってできること」 ①児童虐待への対応と関係機関との連携 ②各関係機関との連携 ③家庭の状況を理解することの必要性・保護者とのコミュニケーションのあり方</p> <p>【講師】 八戸学院大学短期大学部 幼児保育学科 教授 加藤 勝弘 氏</p>

第3 福祉を担う人材の確保と養成

3 有資格者の就労定着に向けた支援

(1) 介護福祉士修学資金等貸付事業の実施

①介護福祉士修学資金等貸付事業の拡充

将来県内において介護福祉士及び社会福祉士としてその業務に従事しようとする方を対象に、修学資金の貸付を実施するため要綱の整備等を行い、各養成校を通じて募集を行った。

また、貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認、返還免除要件に合致する者の対応を図ったほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

・貸付状況（過去5年間の実績・令和5年3月末現在）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計 (事業開始時～)
介護福祉士	32人	21人	20人	11人	16人	383人
社会福祉士	4人	7人	2人	3人	2人	38人
合計	36人	28人	22人	14人	18人	421人

・返還免除者数（令和5年3月末現在）

・・・資格取得後、返還免除対象業務に5年（過疎地3年）以上、従事した者

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計(事業開始時～)
52人	9人	30人	21人	32人	215人

※貸付予約者の募集

将来の介護福祉士等の確保に資することを目的に、本県に在住する高校3年生を対象に、修学資金の貸付予約を実施した。周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係機関等へチラシ等の配布を行った。

・作成枚数 1,400枚

・配布先 県内高校、県内介護福祉士等養成校、市町村社協、市町村

・予約募集締切日 令和5年1月31日

・これまでの予約申込者数（令和5年3月末現在）

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
15人	12人	5人	12人	19人

②介護福祉士実務者研修受講資金の貸付

県内外の介護福祉士実務者研修施設に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、実務者研修受講資金の貸付を実施するため要綱の整備等を行い、県社協ホームページでの募集を図ったほか、早期に貸付が可能となるよう介護福祉士実務者研修施設と円滑な連携を図った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、資格取得者の業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

・貸付状況（過去5年間の実績・令和5年3月末現在）

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計(事業開始時～)
87人	76人	81人	75人	61人	485人

・返還免除者数（令和5年3月末現在）・・・返還免除対象業務に2年以上従事した者

令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計(事業開始時～)
5人	45人	64人	72人	186人

③再就職準備金の貸付

介護職としての一定の知識及び経験を有する方に対して再就職するための準備金の貸付を実施するため要綱の整備等を行い、県社協ホームページでの募集を図ったほか、周知活動として各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認のほか、自己都合により返還が生じた者への必要な手続きを行った。

・貸付状況（過去5年間の実績・令和5年3月末現在）

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計（事業開始時～）
9人	15人	24人	31人	11人	132人

・返還免除者数（令和5年3月末現在）・・・介護業務に2年以上従事した者

平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	累計（事業開始時～）
2人	26人	17人	12人	22人	79人

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

周知活動として、事業周知用チラシを県内コンビニに配布、設置した。

④福祉系高校修学資金の貸付

県内の福祉系高校に在学し、介護福祉士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金等の貸付を実施するため、養成校を通じて募集を行った。周知活動として県社協ホームページへ掲載するとともに県内各中学校等へチラシの配布を行った。

また、貸付決定者に対し貸付金を送金するとともに、業務従事状況の確認を行った。

ア) 貸付決定状況（令和5年3月末現在）

	令和3年度	令和4年度	累計 （事業開始時～）
1年生	0人	0人	0人
2年生	3人	3人	6人
3年生	14人	4人	18人
合計	17人	7人	24人

イ) 事業周知用チラシの配布

・配布先 県社協会員施設会員、市町村社協等

⑤介護分野就職支援金の貸付

他業種で働いていた方等で、一定の研修を修了し、介護分野に就労しようとする方に対する就職準備金の貸付を実施した。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係団体等へチラシの配布を行った。

ア) 貸付決定状況（令和5年3月末現在）

令和4年度	累計 （事業開始時～）
9人	9人

イ) 事業周知用チラシの配布

・配布先 県社協会員施設、市町村社協等

第3 福祉を担う人材の確保と養成

⑥障害福祉分野就職支援金の貸付

他業種で働いていた方等で、一定の研修を修了し、障害福祉分野に就労しようとする方に対する就職準備金の貸付事業を実施した。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに各施設、関係団体等へチラシの配布を行った。

- ・配布先 県社協会員施設会員、市町村社協等

(2)保育士修学資金等貸付事業の実施

①保育士修学資金の貸付

青森県内の保育士養成施設に在学し、保育士の資格取得を目指す学生を対象に、修学資金の貸付を行うため、保育士養成施設を通じて募集を行った。

また、平成28年度からの貸付決定者のうち在学中の者に対し毎月貸付金を送金するとともに、在籍状況の確認を行った。

- ・貸付者数（令和5年3月末現在）

28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
11人	22人	13人	17人	29人	23人	27人	142人

- ・返還免除者数（令和5年3月末現在）

令和3年度	令和4年度	合計
2人	6人	8人

- ・保育士養成校への巡回訪問

県内保育士養成校（大学・短期大学・専修学校）7ヶ所を巡回訪問し、保育士修学資金貸付者に対する情報提供や就職支援について説明した。

期 日	訪問先	訪問数
令和4年7月22日(金)	弘前市 弘前厚生学院 柴田学園大学短期大学部 柴田学園大学	3ヶ所
令和4年7月26日(火)	青森市 東奥保育・福祉専門学院	1ヶ所
令和4年7月27日(水)	青森市 青森明の星短期大学 青森中央短期大学	2ヶ所
令和4年7月29日(金)	八戸市 八戸学院大学短期大学部(オンライン)	1ヶ所
	計	7ヶ所

②就職準備金の貸付

保育士資格を持ちながら、保育士として働いていない方の再就職支援のため、再就職に必要な費用の貸付を実施している。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載するとともに、各施設、関係機関等へチラシの配布を行った。

- ・貸付決定状況（令和5年3月末現在）

28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
9人	16人	15人	14人	18人	22人	14人	108人

- ・返還免除者数（令和5年3月末現在）・・・保育士業務に2年以上従事した者

30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	合計
1人	17人	8人	13人	13人	52人

ア) 事業周知用チラシの作成・配布

- ・作成枚数 800枚
- ・配布先 青森県保育士・保育所支援センター求職登録者211人
県内各ハローワークやファミリーサポートセンター等21ヶ所

③未就学児をもつ保育士の子どもの預かり支援

未就学児を持つ保育士の子どもの預かり支援に必要な費用の一部貸付を実施している。

また、周知活動として、県社協ホームページへ掲載し募集を行ったほか、就職準備金貸付の事業周知用チラシに内容を掲載して周知した。

(3) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施

①訓練促進資金の貸付

高等職業訓練促進給付金を活用して養成施設に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して高等職業訓練促進資金の貸付を実施した。

- ・貸付状況（令和5年3月末時点）

貸付種類	平成 28年度	平成 29年度	平成 30年度	令和 元年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	合計 (事業開始時～)
入学準備金	3人	13人	7人	5人	3人	6人	3人	40人
就職準備金	0人	8人	2人	4人	2人	2人	5人	23人

②住宅支援資金の貸付

ひとり親家庭の親の自立の促進を図ることを目的として、児童扶養手当の支給を受けている者(同等の水準の者を含む)で、母子・父子自立支援プログラムの策定を受けている者に対し、入居している住宅の家賃の実費(上限月4万円)を貸付する事業を実施した。

- ・貸付状況（令和5年3月末時点）

令和4年度	合計 (事業開始時～)
3人	3人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

4 介護啓発・福祉機器普及センター事業の推進

介護の魅力発信や介護人材の育成を図るとともに介護ロボット等の普及を図り、介護環境の整備を推進した。

また若い世代から介護や介護職に対する理解を深め将来の職業として選択肢となりうるように、介護のイメージアップを図るための研修事業等を実施した。

(1) 介護イメージアップのための介護・福祉用具等の普及啓発

①介護技術コンテスト事業

ア) キラリ輝く介護の魅力！介護技術コンテスト2022の開催

介護従事者確保対策事業として、県民に対して介護の魅力を発信すると共に、介護職員の仕事に対するモチベーションや誇りを高めることを目的に、介護技術コンテストを開催した。

期 日：令和4年10月22日（土）

開催方法：ウェビナーによるオンライン観覧方式

実技会場：ホテル青森 3階 あすなろの間

参加者数：オンライン観覧 26人、会場応援 3人

内 容：

○実技発表 発表チーム6チーム テーマ「左片麻痺の方の移動介助」

○事例発表 発表チーム2チーム

テーマ①「施設・通所系ケア記録支援ソフト「すぐろく tablet」を導入して」

②「介護ロボット・ICT 導入の効果について」

○講 演 「抱え上げない・引きずらない介護」

一般社団法人ナチュラルハートフルケアネットワーク

代表理事 下元 佳子 氏

<コンテスト受賞結果一覧>

最優秀賞	社会福祉法人愛成会 特別養護老人ホーム弘前静光園
優秀賞	社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホーム桑寿園

イ) 介護技術コンテスト審査委員会

期 日	会 場	出席委員	内 容
令和4年 5月26日（木）	県民福祉プラザ	審査委員 5人	(1) 介護技術コンテスト2022開催要綱（案） ・日程、会場、講演講師等について (2) 介護技術コンテスト2022応募要領（案） ・実技発表について ・事例発表について ・実技発表設定と評価について

ウ) 介護技術コンテストの周知

①ポスター、チラシの作成及び配布

介護技術コンテスト2022のポスター・チラシを関係機関や県内図書館等に配布し、介護の魅力を発信することを目的にコンテスト開催の周知を図った。

主な周知先：県、市町村役場、市町村社協、保健医療福祉系高校・専門学校・
大学、県内ハローワーク、図書館等公共施設

②県社協ホームページ掲載

介護技術コンテスト開催のお知らせの他、開催後に実技発表の結果やコンテスト風景、観覧者及び実技発表者からの声等を掲載した報告書を公開した。

②介護体験型事業

ア) 高齢者疑似体験講座

高齢者疑似体験などの実習を通して、高齢者の理解や福祉機器に関する基礎知識の啓発を図る講座を行った。

期 日	会 場	対象等	内容・講師	参加者
令和4年 4月6日(水)	青仁会青南病院内 (八戸市)	一般	・高齢者疑似体験	15人
6月15日(水)	百石荘 (おいらせ町)	一般・職員	・高齢者疑似体験	10人
6月16日(木)	向陽小学校 (五所川原市)	小学生	・高齢者疑似体験	47人
6月29日(水)	苔生小学校体育館 (むつ市)	小学生	・高齢者疑似体験	78人
7月7日(木)	百石荘 (おいらせ町)	中学生	・高齢者疑似体験	80人
7月13日(水)	五所川原小学校 (五所川原市)	小学生	・高齢者疑似体験	55人
8月5日(金)	八戸工業大学 (八戸市)	大学生	・高齢者疑似体験	2人
9月1日(木)	つがる市立穂波小学校 (つがる市)	小学生	・高齢者疑似体験	16人
9月2日(金)	白鷗小学校体育館 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	43人
9月5日(月)	つがる市立穂波小学校 (つがる市)	小学生	・高齢者疑似体験	17人
9月14日(水)	甲洋小学校 (おいらせ町)	小学生	・高齢者疑似体験	30人
10月7日(金)	つがる市立車力小学校 (つがる市)	小学生	・高齢者疑似体験	17人
10月13日(木)	白銀中学校体育館 (八戸市)	中学生	・高齢者疑似体験	84人
10月20日(木)	小中野小学校体育館 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	57人
10月28日(金)	古間木小学校内 (三沢市)	小学生	・高齢者疑似体験	20人
11月13日(日)	八戸ポータルミュージアムはっち(八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	20人
11月15日(火)	つがる市立稲垣小学校 (つがる市)	小学生	・高齢者疑似体験	21人
11月16日(水)	下長小学校図書室 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	55人
11月21日(月)	つがる市立稲垣小学校 (つがる市)	小学生	・高齢者疑似体験	21人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

11月29日(火)	青森県立森田養護学校 (つがる市)	児童・生徒	・高齢者疑似体験	17人
11月29日(火)	木下小学校内 (おいらせ町)	小学生	・高齢者疑似体験	120人
12月12日(月)	明治小学校家庭科室 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	30人
12月13日(火)	百石小学校体育館 (おいらせ町)	小学生	・高齢者疑似体験	34人
2月2日(木) ～3日(金)	岡三沢小学校講堂 (三沢市)	小学生	・高齢者疑似体験	198人
2月2日(木) ～3日(金)	旭ヶ丘小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	57人
2月7日(火)	白銀小学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	21人
2月28日(火)	つがる市立向陽小学校 (つがる市)	小学生	・高齢者疑似体験	23人
3月2日(木)	つがる市立向陽小学校 (つがる市)	小学生	・高齢者疑似体験	24人
3月2日(木)	市川中学校 (八戸市)	小学生	・高齢者疑似体験	94人
合計				1,306人

イ) 高齢者疑似体験講座開催支援事業

高齢者疑似体験セットの貸出、講座開催方法への助言及びインストラクターの紹介等を行った。

団体種別	貸出回数	体験者数
学校	9回	188人
一般	13回	150人
社協	7回	396人
合計	29回	734人

ウ) 介護・福祉用具体験講座

介護や介護職に対する理解を深め、介護に対するイメージアップを図ることを目的に介護技術や福祉用具等の実習体験を行った。また、青森県福祉人材センター主催の福祉の仕事あれこれ出前講座と共同し高齢者疑似体験等の講座を行った。

期 日	会 場	対象等	内容・講師	参加者
令和4年 6月3日(金)	弘前市立 三省小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(弘前市立 三省小学校 全学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験 等 【講師】 株式会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピーIWAKI 管理者 高山 恭平 氏 主任 大寺 諒 氏	31人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和4年 6月14日(火)	中泊町立 小泊小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(中泊町立小泊小 学校 4学年)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人内潟療護園 障がい者支援施設 内潟療護園 事務局長 成田 道稔 氏 福祉課主任 長谷川 ユリ子 氏	12人
令和4年 6月24日(金)	新郷村立 新郷中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(新郷村立新郷中 学校 3年生)	・介護技術演習 ・福祉施設のレクリエーション等 【講師】 医療法人仁泉会 介護老人保健施設しんごう 事務長 赤穂 昌樹 氏 主任 小田原 一貴 氏 介護職員 林 良幸 氏	9人
令和4年 7月1日(金)	十和田市立 切田中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(十和田市立切田 中学校 2学年)	・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人福祉の里 老人保健施設 みのり苑 入所介護室部門責任者 野々宮 信孝 氏 入所介護室部門責任者代理 東 祐希 氏	17人
令和4年 7月5日(火)	青森県立弘前 第一養護学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(青森県立弘前第 一養護学校 2,3学年)	・車いす体験 ・介護技術演習(ベッドメイキング) 【講師】 医療法人サンメディコ 介護老人保健施設ヴィラ弘前 総括主幹 兼平 満 氏 副主任 工藤 結衣子 氏 リーダー 木村 有希 氏	13人
令和4年 7月7日(木)	八戸市立 市川中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立市川中 学校 3学年)	・介護技術演習 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人奥入瀬会 特別養護老人ホーム百石荘 サービス提供責任者 在家 りか 氏 ケアマネジャー主任 松林 清隆 氏 介護職員 大坂 純平 氏 介護職員 木村 歩 氏 介護職員 古川 紀子 氏 事務員 小向 雪江 氏	81人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和4年 7月12日(火)	平川市立 平賀東小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(平川市立平賀東 小学校 3学年1,2組)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園 介護部次長 葛西 武佳子 氏 緑風会居宅介護支援事業所 副所長 古川 和歌子 氏	44人
令和4年 7月15日(金)	県民福祉プラ ザ	学生(青森県立保健大学 社会福祉学科2年生)	・介護技術と介護ロボット・介護機器 等の体験 【講師】 介護啓発・福祉機器普及センター 所長、職員	52人
令和4年 7月21日(木)	県民福祉プラ ザ	県福祉人材センター主催 「ふくしを学ぼう!体験 講習会」参加者	・最新介護ロボットと高齢者疑似体験 【講師】 登録講師 山田 真智子 氏 介護啓発・福祉機器普及センター 所長、職員	3人
令和4年 8月10日(水)	県民福祉プラ ザ	県福祉人材センター主催 「ふくしを学ぼう!体験 講習会」参加者	・現場で使える移乗・移動の介護技術 【講師】 特別養護老人ホーム桑寿園 生活相談員 伊藤 伸哉 氏	8人
令和4年 8月26日(金)	藤崎町立 明德中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(藤崎町立明德中 学校 3学年)	・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション 等 【講師】 社会福祉法人伸康会 老人保健施設平成の家 本部マネジャー 奈良岡 美佳子 氏 平成の家通所リハビリテーション 管理者 長谷川 里永子 氏 ライフスマイル弘前管理者 鈴木 典子 氏	42人
令和4年 8月31日(水)	県民福祉プラ ザ	県福祉人材センター主催「ふ くしを学ぼう!体験講習会」 参加者	・現場で使える移乗・移動の介護技術 【講師】 特別養護老人ホーム桑寿園 生活相談員 伊藤 伸哉 氏	6人
令和4年 9月1日(木)	県民福祉プラ ザ	生徒 (弘前実業高等学校 家 庭学科 3学年)	・介護技術と介護ロボット・介護機器 等の体験 【講師】 介護啓発・福祉機器普及センター 所長、職員	20人
令和4年 9月1日(木)	八戸市立 函南小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立函南小 学校 4学年)	・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリ ング 主任生活相談員 鴨川 真也 氏 介護主任 上野 啓子 氏 介護副主任 佐藤 琢磨 氏	18人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和4年 9月2日(金)	八戸市立 白鷗小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立白鷗小 学校 6学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者疑似体験 ・介護技術演習 等 【講師】 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園ハイツ白銀 台 施設長 西塚 依子 氏 ケアマネジャー 晴山 奈美 氏 スタッフマネージャー 滝 道宏 氏 ユニットリーダー 柴田 未保 氏	43人
令和4年 9月6日(火)	大間町立大間 小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(大間町立大間小 学校 4学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす体験 ・読み聞かせ 等 【講師】 社会福祉法人大間町社会福祉協議会 大間町地域包括支援センターくろまつ 所長 伊藤 亮 氏 管理者 納谷 むつみ 氏 主任介護支援専門員 田中 美由紀 氏 ciao~ma 代表 親子読み聞かせアドバイザー 佐々木 和美 氏	29人
令和4年 9月14日(水)	八戸市立 豊崎小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立豊崎小 学校 6学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす体験 ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人道友会 いこい苑デイサービスセンター 管理者 丹野 利恵 氏 いこい苑在宅介護支援センター 管理者 青木 倫子 氏 いこい苑デイサービスセンター 介護スタッフ 福井 知夫 氏 いこい苑ハートケアセンター 介護スタッフ 木村 彩 氏	9人
令和4年 9月21日(水)	平川市立 尾上中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(平川市立尾上中 学校 3学年)	<ul style="list-style-type: none"> ・車いす体験 ・介護技術演習 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホームおのえ荘 管理者 長尾 奈緒美 氏 相談員 栗林 真琴 氏 ユニットリーダー 齋藤 江利子 氏 ユニットリーダー 齋藤 葉子 氏 介護員 齋藤 春紀 氏 介護員 工藤 明美 氏	71人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和4年 9月28日(水)	中泊町立 中里小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(中泊町立中里小 学校4年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人内潟療護園 障がい者支援施設 内潟療護園 事務局長 成田 道稔 氏 福祉課主任 長谷川 ユリ子 氏	23人
令和4年 10月7日(金)	青森県立弘前 実業高等学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(青森県立弘前実 業高等学校 JRC 部)	・車いす体験 【講師】 社会福祉法人津軽富士見会 老人保健施設ケアセンター弘前 介護部長 成田 泰子 氏 介護職員 相馬 和貴 氏	7人
令和4年 10月13日(木)	八戸市立 白銀南中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立 白銀南中学校2年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人同伸会 特別養護老人ホーム瑞光園ハイツ 白銀台 施設長 西塚 依子 氏 ケアマネジャー 晴山 奈美 氏 スタッフマネジャー 滝 道宏 氏 ユニットリーダー 柴田 未保 氏	84人
令和4年 10月17日(月)	青森市 戸山西小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(青森市立 戸山西小学校4年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 ・介護技術演習 等 【講師】 社会福祉法人明恵会 居宅介護支援事業所ふれあい 管理者 品川 尚子 氏 グループホームふれあい 管理者 滝沢 みゆき 氏 デイサービスふれあい 管理者 木下 由美子 氏	42人
令和4年 10月19日(水)	弘前市立 第一中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(弘前市立第一中 学校2学年)	・車いす体験 ・介護技術演習 等 【講師】 社会福祉法人七峰会 法人本部事務局 主任事務員 佐藤 光 氏	23人
令和4年 10月20日(木)	青森県立 弘前中央高等 学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(県立弘前中央高 等学校1学年)	・車いす体験 ・介護技術演習 等 【講師】 社会福祉法人寿光会 介護老人福祉施設かづのみしょうえん 統括部長 工藤 喜代彦 氏	27人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和4年 10月26日(水)	弘前市立 新和中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(弘前市立新和中 学校1学年)	・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験 等 【講師】 株式会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピーIWAKI 管理者 高山 恭平 氏	21人
令和4年 10月28日(金)	深浦町立 修道小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(深浦町立修道小 学校4学年)	・車いす体験 ・介護技術演習 ・福祉施設のレクリエーション 等 【講師】 医療法人敬生会 介護老人保健施設しらかみのさと 介護主任 小林 美穂 氏 作業療法士 鈴木 野々花 氏	11人
令和4年 11月1日(火)	青森県立 青森第二高等 養護学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(青森県立青森第 二高等養護学校1学年)	・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人 平元会 デイサービスセンターポピー 管理者 中田 太 氏	16人
令和4年 11月9日(水)	七戸町立 七戸中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(七戸町立七戸中 学校1学年)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 ・介護技術演習 等 【講師】 医療法人健仁会 介護老人保健施設ナーシングセンター 柏葉 介護科長 清水目 章子 氏 介護主任 近江 あさみ 氏 介護副主任 横濱 俊 氏 主任支援相談員 山本 大栄 氏	53人
令和4年 11月28日(月)	野辺地町立 馬門小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(野辺地町立馬門 小学校5,6年生)	・車いす体験 【講師】 社会福祉法人美土里会 特別養護老人ホーム美土里荘 副園長 盛田 一栄 氏	9人
令和4年 11月29日(火)	八戸市立 是川小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立是川小 学校6年生)	・車いす体験 ・介護技術演習 等 【講師】 ㈱池田介護研究所 代表取締役 池田 右文 氏 無添加お弁当二重まる 管理者 中村 真由美 氏	24人
令和4年 11月30日(水)	青森市立 浪岡南小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(青森市立浪岡南 小学校 4年生)	・介護技術演習 等 【講師】 社会福祉法人報徳会 黒石デイサービスセンター グループリーダー 八戸 序季 氏 グループリーダー 村岡 あつみ 氏	16人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和4年 12月7日(水)	八戸学院野辺 地西高等学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸学院野辺地 西高等学校1~3年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人美土里 特別養護老人ホーム美土里荘 副園長 盛田 一栄 氏 介護職員 阿部 友博 氏 介護職員 鶴ヶ崎 隼人 氏	13人
令和4年 12月9日(金)	黒石市立 黒石東小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(黒石市立黒石東 小学校4学年)	・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人柏友会 特別養護老人ホームおのえ荘 相談員 栗林 真琴 氏 ユニットリーダー 齋藤 葉子 氏 ユニットリーダー 齋藤 江利子 氏	101人
令和4年 12月20日(火)	青森県立 青森第二高等 養護学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(青森県立青森第 二高等養護学校1学年)	・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・介護技術演習 等 【講師】 社会福祉法人 平元会 デイサービスセンターポピー 管理者 中田 太 氏	9人
令和4年 12月20日(火)	八戸市立 島守中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立島守中 学校1、2学年)	・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・介護技術演習 等 【講師】 社会福祉法人八陽会 特別養護老人ホーム修光園サテライト 生活相談員 李澤 修大 氏	12人
令和5年 2月2日(木)	八戸市立 旭ヶ丘小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立旭ヶ丘 小学校4年生)	・高齢者疑似体験 等 ・車いす体験 【講師】 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリ ング 副施設長 森 忠義 氏 介護主任 上野 啓子 氏 介護副主任 佐藤 琢磨 氏 リーダー介護員 丸山 彩香 氏	29人
令和5年 2月3日(金)	八戸市立 旭ヶ丘小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立旭ヶ丘 小学校4年生)	・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人スプリング 特別養護老人ホーム福寿草インスプリ ング 副施設長 森 忠義 氏 介護主任 上野 啓子 氏 介護副主任 佐藤 琢磨 氏 リーダー介護員 丸山 彩香 氏	29人

第3 福祉を担う人材の確保と養成

令和5年 2月7日(火)	八戸市立 西園小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(八戸市立西園小 学校4年生)	・車いす体験 ・介護技術演習 等 【講師】 株池田介護研究所 代表取締役 池田 右文 氏 無添加お弁当二重まる 管理者 中村 真由美 氏 かなえるデイサービスまる 管理者 藤崎 弘恵 氏	32人
令和5年 2月14日(火)	藤崎町立 藤崎小学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(藤崎町立藤崎小 学校4年生)	・車いす体験 ・高齢者疑似体験 等 【講師】 株式会社佐藤器機 訪問介護事業所ハッピーIWAKI 管理者 高山 恭平 氏	30人
令和5年 2月15日(水)	藤崎町立 藤崎中学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(藤崎町立藤崎中 学校1年生)	・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・高齢者疑似体験 等 【講師】 社会福祉法人 伸康会 老人保健施設平成の家本部 マネジャー 奈良岡 美佳子 氏 平成の家リハビリテーション 管理者 長谷川 里永子 氏 ライフスマイル弘前 管理者 鈴木 典子 氏	67人
令和5年 2月21日(火)	青森県立 青森第二高等 養護学校	県福祉人材センター共催の 福祉の仕事“あれこれ”出前 講座受講者(青森県立青森第 二高等養護学校1学年)	・車いす体験 ・福祉施設のレクリエーション ・介護技術演習 等 【講師】 社会福祉法人八陽会 特別養護老人ホーム修光園サテライト 生活相談員 李澤 修大 氏	8人
令和4年 2月27日(月)	県民福祉プラ ザ	一般(ほけんの窓口 イトー ヨーカドー青森店)	・高齢者疑似体験 ・介護ロボット・介護機器等の体験 【講師】 登録講師 山田 真智子 氏 介護啓発・福祉機器普及センター 所長、職員	20人
合 計				1,214 人

※9件(小学校4校93人)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) 介護機器・介護ロボット等の普及、導入支援

①介護ロボット相談窓口

介護ロボットの開発・普及を加速化するため、地域における開発から活用までの相談窓口(地域拠点)を設置し、本会ホームページ、パンフレット等を送付し県内及び秋田県の介護事業所や関係団体等に周知をした。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

ア) 相談業務

介護現場（ニーズ）、開発企業（シーズ）双方が抱える、介護ロボットの導入方法や開発・実証・普及に関する相談に幅広く応じる。

介護現場：54件

開発企業：6件

イ) 常設体験展示場

移乗・移動・排泄・見守り・コミュニケーション分野の介護ロボット29機器を展示した。

来場者数：287人

ウ) 試用貸出業務

本会ホームページに介護ロボット試用貸出リストを掲載し、随時受付・取次ぎを行う

試用貸出チラシを送付し、県内外の介護事業所に周知した。

貸出件数：48件

(移乗支援分野25件、移動支援分野3件、排泄支援分野1件、見守り・コミュニケーション18件、介護業務支援分野1件)

エ) セミナーの開催

令和4年度は2回開催した。

「令和4年度介護ロボット・ICT等導入支援セミナー」

介護ロボット等のテクノロジーを活用して、業務改善に取り組む介護事業所等を支援するためのセミナーを実施した。

[開催日時] 令和4年9月15日(木) 13:00~15:50

[開催方法] ウェビナー視聴によるオンライン開催

[参加者] 8都府県から高齢者福祉施設の関係者や開発企業等74人

[内容]

講演	「テクノロジーを活用した生産性向上のススメ」 講師 株式会社ビーブリッド 代表取締役 竹下 康平 氏
説明	介護ロボット相談窓口事業紹介
説明	介護ロボット・ICT等普及に係る青森県の取組と補助金情報 青森県健康福祉部高齢福祉保険課

「令和4年度あおり介護ロボット・ICT導入支援セミナー」

青森県内介護事業所の介護ロボット・ICT等導入・活用事例を報告するほか、最新の動向を情報提供し、介護ロボット等テクノロジーの活用を一層促進することを目的としたセミナーを実施した。

[開催日時] 令和5年2月22日(水) 10:20~16:30

[開催方法] ウェビナー視聴によるオンライン開催

[参加者] 7都府県の高齢者福祉施設の関係者や開発企業等 50団体 64人

[内容]

説明	「介護ロボットに係る国の最新動向」 厚生労働省老健局高齢者支援課 介護業務効率化・生産性向上推進室
----	--

	介護ロボット政策調整官 佐々木 憲太 氏
説明	「青森県介護ロボット相談窓口による介護ロボット導入支援の取組」 ・介護ロボット相談窓口業務 県社協 業務アドバイザー 株式会社バリオン代表取締役 金沢 善智 氏
成果報告	・導入事業所による成果報告とパネルディスカッション 「リアルタイムの情報共有による業務改善」 介護老人保健施設しもだ 鎌田 剛 氏、宮崎 肇 氏 「利用者の生活リズムの構築と職員の負担軽減を目指して～眠りスキャン導入の取組より～」 養護老人ホーム景楓荘 菊地 のぞみ 氏、石澤 利圭 氏 「眠りを見える化した業務改善～QOL 向上に向けた取組みについて～」 特別養護老人ホーム緑青園 中田 幸樹 氏、葛西 武佳子 氏 ・パネルディスカッション 【座長】 業務アドバイザー 株式会社バリオン代表取締役 金沢 善智 氏
講演	これから介護業界で求められる生産性向上 (DX) の流れ “専門家が見る青森県事業等を踏まえた考察” 株式会社ビーブリッド 代表取締役 竹下 康平 氏

オ) 介護事業所への伴走支援

介護ロボット等の導入プロセスと成果を体系的に整理し、地域の好事例を創出することを目的に、導入希望のある介護施設に対し、伴走的な支援を行った。

[対象] 介護老人保健施設しもだ、養護老人ホーム景楓荘、特別養護老人ホーム緑青園
[内容]

介護サービス事業（施設サービス分）における生産性向上に資するガイドラインの「業務改善に向けた改善活動の標準的なステップ」に沿って導入を支援した。

改善活動の準備、現場の課題の見える化、実行計画立案、改善活動の実施、振り返り等の手順で伴走的に支援した。

なお、令和5年2月22日（水）に開催した「令和4年度あおもり介護ロボット・ICT導入支援セミナー」内で成果報告を行った。

②介護ロボット・ICT（情報通信技術）等導入支援事業

慢性的な介護従事者の不足に加え、新型コロナウイルス感染症の影響により業務負荷が増加している介護事業所に介護ロボット及び ICT 等を普及させることにより、業務改善を図ることを目的に実施。

ア) 介護ロボット及び ICT 等導入状況の調査

令和元年度から令和3年度に補助金を活用して介護ロボット及び ICT 等を導入した事業所を対象に導入状況調査を実施した。

対 象：介護ロボット：34 事業所、48 機器

ICT：31 事業所

調査方法：Google フォームによる回答方式

調査結果：回答率 100%

イ) セミナーの開催

①令和4年9月15日「令和4年度介護ロボット・ICT等導入支援セミナー」

②令和5年2月22日「あおもり介護ロボット・ICT導入支援セミナー」

第3 福祉を担う人材の確保と養成

開催日時、内容等は ①介護ロボット相談窓口 エ) セミナーの開催と同様。

ウ) 補助事業の周知

介護ロボット及び ICT 等の導入に関する補助事業について、当該事業のチラシを作成し県内介護保険事業所に通知したほか本会ホームページにより周知した。

エ) 補助申請書、報告書等の取りまとめ

補助金交付申請書、報告書等を受け付け、必要に応じて書類の修正・追加提出依頼を行った。

申請件数：65 件 (内訳) 介護ロボット：18 件、ICT：47 件

交付決定件数：65 件 (内訳) 介護ロボット：18 件、ICT：47 件

交付確定件数：64 件 (内訳) 介護ロボット：18 件、ICT：46 件

※ICT 交付確定件数 1 件減は、事業所都合により申請取下げ。

オ) 介護ロボット及び ICT 等の導入を促進させる取組

実地及びオンライン説明会による事業所支援及び「相談窓口」との有機的な連携

①社会福祉法人誠友会 特別養護老人ホーム木崎野荘

相談窓口事業でココヘルパを試用貸出。事業所を訪問し、使用状況の確認や事業所の課題等を聞き取り、導入に向けた支援を行った。

②社会福祉法人緑風会 特別養護老人ホーム緑青園

相談窓口事業と連携し業務アドバイザーが実地訪問及びオンラインを活用し、施設の課題の明確化から機器選定、実行計画及び導入後の振り返りまで伴走的に支援した。

③医療法人仁泉会 介護老人保健施設しもだ

②と同様

5 社会福祉従事者のための福利厚生事業の推進

(1) 青森県民間社会福祉事業職員共済事業の運営

県内の民間社会福祉施設あるいは福祉団体の業務に従事している職員の相互扶助を基調として、昭和62年10月1日に創設した「青森県民間社会福祉事業職員共済事業」の第1種共済は、加入事業所・団体数540ヶ所、加入者は12,482人（令和5年3月末時点）となっている。

独立行政法人福祉医療機構が実施する退職手当共済制度の代替制度として、平成21年4月から開始した第2種共済の加入者は1,982人（令和5年3月末時点）となっており、福祉事業従事職員のより一層の福利厚生の充実と身分保障の確立を図った。

①退会給付事業及び福利厚生事業（慶弔見舞金給付・貸付事業）の実施

ア) 第1種共済加入状況（令和5年3月末時点）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業所・団体	506	505	516	535	540
加入者	12,247	12,404	12,532	12,556	12,482

イ) 第2種共済加入状況（令和5年3月末時点）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業所・団体	101	105	113	121	128
加入者	1,628	1,939	1,914	1,941	1,982

ウ) 共済事業実施状況（令和5年3月末時点）

種 類	件 数	金額（円）
退会給付事業(延べ件数)	1,619	944,972,574
第1種共済	1,365	894,025,770
第2種共済	254	50,946,804
福利厚生事業(延べ件数)	461	3,302,000
結婚祝金	172	1,720,000
出産祝金	266	1,330,000
入院見舞金	11	42,000
災害見舞金	4	50,000
死亡弔慰金	8	160,000
貸付事業	32	33,872,555

エ) 共済事業資産状況（令和5年3月末時点）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
資産総額（千円）	10,356,599	10,460,853	11,503,768	11,822,029	11,908,865
給付準備金（千円）	10,024,072	10,028,555	10,406,875	10,845,676	11,021,974
給付準備率（%）	103.3	104.3	110.5	109.0	108.0

②第1種・第2種共済の加入促進及び加入者等への情報提供

ア) パンフレットによる周知

- ・福祉のひろばに広報記事を掲載したほか、県社協主催研修会時等にパンフレットを配布した。

イ) 加入者向けの案内チラシの作成

- ・県共済に加入する際に活用できる加入者向けの案内チラシを作成し、加入事業所や加入希望事業所に送付した。

第3 福祉を担う人材の確保と養成

ウ) 広報誌の作成

広報誌「ほほえみ」を作成し、県共済加入事業所に送付し、ホームページで公開した。

種類	内容	送付先
福利厚生だより 「ほほえみ」 (令和4年 9月発行)	1. 青森県民間社会福祉事業職員共済事業とは 2. 事務説明会について 3. 職員共済事務担当者様へお知らせ 4. 職員共済事業の運営状況 5. 職員共済事業資産の運用状況	県共済加入 事業所書類 送付先 385ヶ所

③外部信託による運用

株式会社りそな銀行と信託契約を締結し、資産運用を行った。

ア) 運用実績 (令和5年3月末時点) (単位: 円)

信託元本	10,048,667,787
当期利益	106,968,218
資産合計 (簿価)	10,144,540,546
資産合計 (時価)	10,905,681,317
修正総合利回り	▲0.61%

④共済事業運営委員会の開催

青森県民間社会福祉事業職員共済事業運営委員会を開催した。

開催日	開催場所	内 容	出席数
令和4年 8月22日(月)	青森市 県民福祉プラザ	①令和3年度事業実績及び決算 ②令和4年度事業計画及び予算 ③貸付事業滞納者の状況 ④外部信託運用状況報告 ⑤外部信託運用機関の評価 ⑥その他	・委員 8人 ・事務局 6人 ・りそな銀行4人 (オンライン出席)

(2) 社会福祉施設職員退職手当共済(福祉医療機構)業務の実施

独立行政法人福祉医療機構からの受託により、県内の福祉施設・団体職員共済制度の円滑な事務処理を行った。

加入状況 (過去5年間の実績・令和5年3月末時点)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
加入法人数	453	450	451	452	452
施設・団体	1,280	1,253	1,281	1,290	1,277
加入職員数	18,479	16,609	16,610	16,712	16,315

(3) 福利厚生センター「ソウェルクラブ」事業の推進

福利厚生センターは、民間の社会福祉に従事する方々の福利厚生の充実を図ることを目的に平成6年7月1日に設立され、様々なサービスを展開してきた。

同センター地方事務局として業務を受託している県社協は、会員のニーズに即した福利厚生を推進するため企画懇談会を開催し、会員交流事業など会員が参加しやすい企画を実施した。

また、職員並びに家族の健康管理の一助として家庭用常備薬の斡旋についての案内を行った。

加入状況 (令和4年3月末時点)

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
加入法人数	78	75	75	76	75
加入事業所数	211	206	203	202	191
加入職員数	4,304	4,288	4,515	4,589	4,196

①福利厚生センター企画懇談会

期 日	会 場	内 容	出席数
令和4年 5月25日(水)	青森県民福祉プラザ2階 多目的室2A	①令和3年度会員交流事業報告について ②令和4年度会員交流事業計画について ③地域開発メニューの充実について ④その他会員交流事業等についての情報交換会	委員4人 事務局3人

②会員交流事業の実施

実施期間	事業名	内 容	参加者
令和4年 7月15日(金) ～10月31日(月)	2022年度福利厚生センター会員交流事業 『夏秋旅行お楽しみプラン』	①旅コレクション東北 ②旅コレクション北海道 ③東京・横浜ホテルプラン ④春夏ディズニーホテル・東京ディズニーリゾート周辺ホテル ⑤旅コレクション東海 名古屋・静岡	112人
令和4年 9月17日(土) ～11月30日(水)	2022年度福利厚生センター会員交流事業 『御食事会』	県内10店舗 青森市：叙々苑 青森店 弘前市：叙々苑 弘前店 五所川原市：一心亭 五所川原本店 鮎ヶ沢町：一心亭 鮎ヶ沢店 つがる市：一心亭 イオンモールつがる柏店 鶴田町：一心亭 鶴田店 八戸市：一心亭 八戸店 十和田市：一心亭 十和田店 おいらせ町：一心亭 おいらせ緑ヶ丘店 むつ市：一心亭 むつ店	1,506人
令和4年 11月14日(月) ～11月17日(木)	2022年度福利厚生センター会員交流事業 『カタログギフトプラン』	カタログギフトの送付 ・選べるギフト 月コース ・選べるギフト 海コース	49人
令和5年 1月5日(木) ～9日(月)	2022年度福利厚生センター会員交流事業 『観劇プラン』	劇団四季「リトルマーメイド」 東京エレクトロンホール宮城	42人
計			1,709人

③福利厚生啓発・認知度向上事業の実施

ア) 加入勧奨の実施

事業名	期 日	内 容
福利厚生啓発・認知度向上事業	通年	①大会、研修会等におけるパンフレットの配布 ②事業所来所時における資料配布及び説明 ③事務局来所者への対応 ④広報誌等への広告等の掲載 ⑤独自の情報誌（青森ソウェルクラブニュース等）の作成配布 ⑥その他センターが必要と認める事業

第3 福祉を担う人材の確保と養成

イ) 家庭用常備薬の斡旋

期 日	件 数	金 額
令和4年7月13日(水)	申込事業所数 36 事業所	24,651 円
令和4年11月25日(金)	申込事業所数 33 事業所	28,863 円

④地域開発メニュー充実事業の実施

- ・ 県内飲食店の加入勧奨 (1 か所)

第4 組織・機能の強化と発展

1 適正な事務執行と内部牽制体制の充実強化

(1) 適正な事務執行と内部牽制の実施

①内部監査の実施

監事監査を2回実施したほか、一般会計及び生活福祉資金会計の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による内部監査を4回実施した。

- ・監事監査：第1回 令和4年6月1日（水）
第2回 令和4年11月29日（火）
- ・内部監査：第1回 令和4年4月25日（月）
第2回 令和4年8月17日（水）
第3回 令和4年11月16日（水）
第4回 令和5年3月15日（水）

②受託団体会計事務点検の実施

本会が事務受託している8団体の会計伝票及び通帳の確認を中心とした職員による会計検査を4回実施した。

- ・団体会計検査：第1回 令和4年4月22日（金）
第2回 令和4年8月3日（水）
第3回 令和4年11月9日（水）
第4回 令和5年3月8日（水）

(2) 会計監査人監査の実施

会計監査人による監査を以下のとおり実施した。

- ・決算監査：令和4年4月8日（金）、5月13日（金）、5月16日（月）
- ・中間監査：令和4年12月5日（月）、12月6日（火）、令和5年2月6日（月）、
2月7日（火）
- ・定期訪問：毎月1回

(3) 経費の削減と事務処理の効率化

局内の情報共有を図るグループウェアソフトの活用やインターネットによる会議等の実施により事務経費の削減及び事務処理の効率化を図った。

(4) 組織体制の整備・強化に向けた取組

課長会議・課内会議を毎月開催し情報共有・連絡体制の強化を継続した。

隔月で開催する経営会議では、幹部職員として効果的な事業遂行、今後の経営の在り方を協議・検討する場として内容を強化し実施した。

①経営会議の開催（隔月）

第4 組織・機能の強化と発展

②課長会議の開催（毎月）

③課内会議の開催（毎月）

（5）災害対応における取組

①災害備品の確認、補充

②緊急連絡網の整備

③災害発生時における取組 <追加>

令和4年8月3日及び9日からの大雨被害を受けて8月9日から9月30日まで青森県福祉救援ボランティア活動本部を設置し、職員派遣等を行った。（P16 参照）

（6）人事評価制度の実施

職員の意欲・能力等を把握し、職員の育成と適正な人事配置を行うことを目的に、人事評価要綱に基づき、上司との面談を行いながら令和4年度の目標設定及び達成状況の評価を行った。

（7）職員研修の実施と人材育成

①研修実施要綱に基づく職員研修の実施・管理

上司との面談を実施し、令和4年度の研修計画作成及び評価を行った。

②職場内研修の実施

職員の意識改革、事務執行に係る技術向上を目的に特別研修を実施した。

第1回

期 日：令和4年9月26日（月）

内 容：「県社協職員としての接遇研修」

講 師：施設支援課會田課長

第2回

期 日：令和4年12月21日（水）

内 容：「職業倫理と内部けん制」

講 師：高橋事務局長

第3回

期 日：令和5年1月20日（金）

内 容：「働く上で知っておくべき労働法について」

講 師：社会保険労務士榊直哉事務所

特定社会保険労務士 榊 直哉 氏

（8）理事及び評議員への情報提供

①事務局だよりの発行

理事・監事・評議員へ事務局だよりを発行し、4月からの事務局体制を周知した。

（9）理事による委員会担当制の実施

本会が所管する8つの委員会で担当理事を選任し、委員会へ出席することで理事が主体的に法人運営に参画した。開催状況について理事会で担当理事報告を行った。

(10) 会員制度の進行管理と会員の継続及び拡大への取り組み

ア) 会員制度の管理

会員及び会費規程に基づき、令和4年度の会費請求及び会員管理を行った。

イ) 会員の参加意識の向上と情報提供の強化

すべての会員に対し、令和3年度事業報告・収支決算概要を送付し、本会事業活動に関する情報を提供した。

ウ) 会員拡大のためのPR活動の実施

本会主催の会議や研修会に会員募集チラシを同封し加入促進を図るとともに、関係する業者・団体等へ賛助会員の継続及び新規加入に向けた周知を行った。また、会員に対して本会主催の研修会を案内し、会員・非会員の差別化を図り会員拡大に努めた。

(11) 活動指針の進行管理と必要に応じた見直し

令和5年度の事業計画及び予算作成にあたり、第二次活動指針に基づく推進方策実現への取組項目93項目について、令和4年度事業の振り返りと課題整理を行った。

(12) 事務事業評価の実施

令和5年度の事業計画及び予算作成にあたり、第二次活動指針に基づく推進方策実現への取組項目93項目について、令和4年度事業の振り返りと課題整理を行った。

(13) 地域社会への貢献活動の推進

① 県立保健大学ソーシャルワーク実習の受け入れ

期日	学科・学年	人数
令和4年8月17日(水)	健康科学部・社会福祉学科 2年生	9人
令和4年11月1日(火)～ 令和4年11月18日(金)	健康科学部・社会福祉学科 2年生	3人

② 市町村社協実習生に対する青森県社協事業説明

期日	実習先社協	人数
令和4年8月22日(月)	弘前市、藤崎町、板柳町	6人

2 自主財源の確保強化と公的財源の有効活用

(1) 自主財源の確保につながる事業の推進

出版社との契約による図書の斡旋や福利厚生センター事業における家庭用常備薬の斡旋（P166 参照）を継続したほか、県社協会員施設向けの団体割引保険について情報提供し、自主財源の獲得に努めた。

(2) 幅広いスポンサー制度の活用

本会発行の広報誌「福祉のひろば」及び県社会福祉大会資料への企業広告の掲載について県内企業・団体への呼びかけを実施した。

①福祉のひろば 11社

②県社会福祉大会 51社

③福利厚生センター事業における家庭常備薬の斡旋（P166 参照）を行い自主財源の獲得に努めた。

(3) 地域福祉基金の運営

①愛の輪基金の運営

地域福祉活動の振興を図るために昭和57年に創設した愛の輪基金について、運用から生じる果実を活用し、事業を実施した。

事業内容	金額（円）
(1) 地域福祉活動推進事業	7,200,000
①福祉安心電話サービス事業	4,000,000
②地域福祉活動推進事業	1,200,000
③総合企画事業	2,000,000
(2) 福祉の心を高める推進事業	600,000
①県社会福祉大会事業	600,000
(3) ボランティア活動育成事業	304,400
①ボランティア推進事業	300,000
②災害ボランティアセンター設置運営マニュアル作成事業	4,400
(4) 県民の福祉の増進に関する事業	700,000
①福祉情報提供事業	700,000
(5) その他地域福祉に関する事業	1,137,711
①愛の輪レクリエーション事業	337,711
②災害対応事業	800,000
合 計	9,942,111

②福祉基金貸付の運営

昭和48年から運用してきた福祉基金のうち、社会福祉施設増改築のための「貸付資金」について、会員施設及び福祉団体に広報し募集を行った。

③福祉基金福利厚生事業の運営

昭和48年から運用してきた福祉基金のうち、施設職員等の福利厚生のための「福利厚生資金」

について県社協会員施設及び福祉団体に広報し、募集を募った。その結果下記のとおり事業を実施した。(5 団体)

・福利厚生資金助成事業

事業名称	助成先	金額 (円)
青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会	『令和4年度青森県地域包括・在宅介護支援センター協議会会員研修会』	50,000
青森県ことばと心を育む会	『第53回青森県言語障がい児教育研究大会 西北五大会の開催』	50,000
一般社団法人青森県手をつなぐ育成会	『第55回青森県手をつなぐ育成会大会』	50,000
特定非営利活動法人青森県精神保健福祉会連合会	『令和4年度北海道・東北ブロック精神保健福祉研修会 青森大会』	50,000
青森県身体障害者施設協議会	『第41回青森県身体障害者施設職員研修会』	0
合 計		200,000

④地域福祉基金運営委員会の開催

開催日	開催場所	内 容	出席数
令和4年 8月25日(木)	青森市 県民福祉プラザ	(1)委員長・副委員長の選任について (2)令和3年度地域福祉基金事業実績報告について (3)令和5年度福利厚生資金助成事業の募集について (4)その他	・委員 6人 ・事務局 6人
令和5年 3月6日(月)	青森市 県民福祉プラザ	(1)愛の輪基金 令和5年度事業実施計画及び予算(案)について (2)福祉基金 令和5年度事業実施計画及び予算(案)について (3)福利厚生資金助成事業の令和5年度助成先について	・委員 6人 ・事務局 6人

(4) 公的財源の適正な確保に向けた関係機関との協議

青森県内の広域的な福祉課題に取り組むため、青森県や各自治体と事業の財源となる委託費、補助金が適正に確保できるよう進めた。

(5) 共同募金等の民間財源の活用

①令和3年度共同募金(令和4年度事業使用分)助成事業

- ア) ボランティア活動実践セミナー (200,000 円)
- イ) ボランティアネットワーク事業 (150,000 円)
- ウ) 地域ボランティアセンター運営の手引き (160,000 円)
- エ) もったいない+♥プロジェクト (200,000 円)
- オ) 「みんなの居場所」の開催!バックアップ事業 (250,000 円)
- カ) 第71回青森県社会福祉大会事業 (880,000 円)

②令和4年度感染症対策支援活動助成事業助成金

- ア) 新型コロナウイルス緊急支援活動事業 (77,330 円)

第4 組織・機能の強化と発展

3 情報提供・広報啓発活動の充実

関係機関・団体、施設や県民に対し、地域福祉推進の意識を啓発するために、県内外の社会福祉に関する情報の集積と提供を行った。

(1) ホームページの充実

県社協ウェブサイト「福祉ネットあおもり」を運営し、福祉関係の情報と県社協事業に関するPR、情報開示を行った。

月	ページ ビュー数	月	ページ ビュー数
4	28,772	10	44,757
5	32,954	11	38,348
6	37,669	12	33,201
7	28,716	1	29,037
8	43,070	2	32,079
9	33,137	3	76,101
		合計	457,841

(2) 広報誌等の発行

①「福祉のひろば」の発行

送付先：県社協会員、社会福祉施設、市町村・都道府県社協、病院、関係機関など

No.	発行日	発行部数	内 容
第67号	令和4年8月	3,600部	特集「地域福祉活動を止めるな!!～コロナ禍にも負けず、活動に取り組む社協～」ほか
第68号	令和4年11月	3,600部	特集「心の距離をぎゅっと近づけるレクリエーションで育むふれあい」ほか
第69号	令和5年2月	3,600部	特集「介護ロボットでより良い介護へ」ほか

(3) 社会福祉大会による啓発

①第71回青森県社会福祉大会

地域福祉の推進を目的にこれまでの社会福祉に功績のあった方を表彰し、関係機関や団体・地域住民等との連携・協働を更に強めるための第71回青森県社会福祉大会を開催するにあたり、下記委員会を実施した。

ア) 実行委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
7月6日(水)	青森市 ホテル青森	17人	① 大会役員(案)について ② 第71回青森県社会福祉大会について ③ 大会開催要綱(案)について ④ 大会式典次第及び役割分担(案)について ⑤ 参加者数の目安について ⑥ 全体スケジュール(案)について
8月10日(水)	※豪雨災害のため中止	—	① 大会宣言(案)について ② 大会全体の流れについて ③ 次年度大会の主要テーマについて

イ) 表彰審査委員会

期 日	会 場	出席者	内 容
8月10日(水)	※豪雨災害のため中止	—	表彰審査

※中止となった第2回実行委員会及び表彰審査委員会については、当日提出予定であった各案件について、各委員に対し大会長及び実行委員長に一任を得たい旨を通知し、了解を得ている。

ウ) 第71回青森県社会福祉大会

期 日：令和4年11月2日(水)

会 場：リンクステーションホール青森

参加者：416人

内 容：・記念講演

“がんばらない”けど“あきらめない” ～命を支えるということ～

講師：諏訪中央病院名誉院長/作家 鎌田 實 氏

・大会式典

役職員が参画している関係機関・団体等が主催する会議・委員会等【順不同】

No.	名 称	委員構成（参集範囲）	参加者職名	出席回数
1	全国社会福祉協議会評議員会	都道府県社協会長等	会 長	3 (うち1回書面)
2	青森県共同募金会理事会	市町村共同募金会等	会 長	3 (うち1回書面)
3	第80回国民スポーツ大会青森県準備委員会常任委員会・専門委員会	県議会、県、県体協、スポーツ団体、市町村議会、市町村、学校、国、産業・経済団体、通信・輸送団体、宿泊・観光団体、医療・福祉団体、警備・消防団体、文化・芸術団体、社会団体等	会 長	1
4	青森県医療審議会	医師、歯科医師、薬剤師、医療を受ける立場にある者、学識経験者	会 長	1
5	青森県国民健康保険団体連合会介護サービス苦情処理委員会	社協関係者、医療関係者、青森県	会 長	3
6	全国健康保険協会青森支部評議会	事業主代表、被保険者代表、学識経験者	会 長	2
7	青森県社会福祉審議会民生委員審査専門分科会	県議会議員、社会福祉事業従事者、学識経験者	会 長	3 (うち1回書面)
8	令和4年度青森県自殺対策連絡協議会	学識経験者、医療関係者、職域関係者、産業関係、地域団体、教育関係者、警察関係者、法律関係者、行政関係者	会 長	1
9	青森県防災会議	行政機関、消防機関、公共機関、学識経験者	副会長	1
10	青森県子ども・子育て支援推進会議	教育関係団体、福祉関係団体、医療関係団体	副会長	1 (書面)
11	全国社会福祉団体職員退職手当積立基金運営委員会	各都道府県社会福祉協議会代表者	事務局長	1
12	青少年育成青森県民会議	この会議の目的に賛同して入会した個人、団体	事務局長	1
13	青森県身体障害者スポーツ振興基金運営委員会	県、スポーツ関係団体、共同募金会、県社協	事務局長	1
14	青森第二高等養護学校評議員会	福祉関係団体、地域住民等	事務局長	2
15	青森県保健・医療・福祉包括ケアシステム推進協議会	保健・医療団体、福祉関係団体	事務局長	1 (書面)
16	第25回全国障害者スポーツ大会青森県準備委員会	障害者スポーツ関係団体、障害者関係団体、学校教育関係団体、競技団体、市町村関係、県	事務局長	2
17	青森県介護支援専門員協会役員会	介護支援専門員、福祉関係団体、学識経験者	事務局長	4
18	全国社会福祉協議会政策委員会	福祉関係団体代表者、全社協役職員、都道府県社協	事務局長	6

19	就職氷河期世代活躍支援プラットフォーム会議	中小企業団体、雇用関係団体、県行政機関	事務局長	2
20	活力と魅力あふれる東青地域づくり検討会議	市町村行政、福祉関係機関、商工・農業関係団体	事務局長	1 (書面)
21	第30回青森県障害者スポーツ大会実行委員会	福祉団体、スポーツ関係団体、県、教育庁、各市福祉事務所、盲学校、聾学校、養護学校、その他	事務局長 総合企画監	3
22	令和4年度愛のこだま基金運営委員会	福祉団体、県、学識経験者	総合企画監	1
23	青森県子ども・若者支援地域協議会津軽地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	3
24	青森県子ども・若者支援地域協議会下北地域ネットワーク会議	行政関係者、福祉団体、教育機関など	生活支援課職員	2
25	弘前地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
26	障害者就業・生活支援センター月見野令和4年度事業連絡会議	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
27	障がい者就業・生活支援センターしもきた事業連絡会議	行政関係者、就労支援関係機関、福祉団体など	生活支援課職員	1
28	むつ市自立相談窓口支援調整会議	行政関係者、自立相談支援機関、相談支援事業所など	生活支援課職員	1
29	鱒ヶ沢町重層的支援会議	行政関係者、自立相談支援機関など	生活支援課職員	1
30	青森県ひきこもり地域支援連絡協議会	行政関係者、若者サポステ、当事者団体、自立相談支援機関など	生活支援課職員	1
31	青森県消費者トラブル防止ネットワーク会議	弁護士、司法書士、警察関係、福祉関係等	地域福祉課 運営適正化委員会 事務局事務員	4
32	権利擁護センターあじがさわ運営協議会	専門職(法律、医療・保健、福祉)、家庭裁判所、金融機関、行政職員、関係社会福祉法人職員	地域福祉課長	1
33	県多重債務者対策協議会	弁護士、司法書士、県行政、県警、関係団体	地域福祉課職員	1
34	県多重債務者対策協議会相談体制部会	弁護士、司法書士、県行政、県警関係団体	地域福祉課職員	2 (うち1回書面)
35	「各都道府県における災害派遣福祉チーム(DWAT)に係るチーム員の登録状況の把握とその課題の明確化及びDWATの普及啓発に関する調査研究事業」検討委員会	災害福祉広域支援ネットワーク・サンダーハート代表理事、高齢者福祉施設園長、全社協、福岡県社協、島根県社協	地域福祉課長	4
36	田子町地域福祉活動計画策定委員会	自治会会長、当事者・ボランティア団体、民生委員、福祉施設関係者など	地域福祉課 課長代理心得	2
37	鶴田町地域福祉活動計画策定委員会	町行政、町社協役員、当事者団体、福祉施設関係者、町民児協会長など	地域福祉課 課長代理心得	2
38	県道徳教育推進協議会	小・中学校教員、県域指導主事 小学校長会、中学校長会など	地域福祉課長	1

関係機関・団体等が主催する会議・委員会等

39	令和4年度家事関係機関との連絡協議会	青森家庭裁判所(各支部含む)関係行政、県弁護士会、県司法書士会、県社会福祉士会など	地域福祉課長	1
40	令和4年度成年後見制度全体協議会	関係行政、県弁護士会、県司法書士会、学識経験者、県地域包括・在宅介護支援センター協議会など	地域福祉課長	1
41	青森県人材確保対策推進協議会	県行政、労働局、公共職業安定所、福祉・介護関係機関・団体、建設・警備・運輸協会	福祉人材課長代理	1 オンライン
42	「青森県福祉・介護人材確保定着グランドデザイン推進会議」及び「青森県介護労働懇談会」	県行政、労働局、介護労働安定センター、福祉・介護関係機関・団体、福祉養成施設	福祉人材課長	1
43	青森県介護現場課題解決会議	県行政、大学、医師会、老健協、老福協、介護関係団体	福祉人材課長	1
44	青森県人材還流政策連絡会	県行政、労働局、関係機関・団体	福祉人材課長代理	2
45	青森県障害者施策推進協議会	関係団体、大学、団体、労働局、行政	福祉人材課長	1
46	青森県ナースセンター運営委員会	県行政、労働局、関係機関・団体	福祉人材課長	0
47	あおり女性活躍推進協議会幹事会	県行政、関係機関・団体	福祉人材課長	0
48	健やか住宅普及促進検討ワーキンググループ	建築関係者、関係行政、社協など	総務課長	2

全国及び北海道・東北ブロック会議（県社協出席分）

〔全国関係〕

令和4年度第1回地域福祉推進委員会 自立支援のあり方検討委員会	社協における生活困窮者自立支援のあり方検討委員会	7月8日	オンライン会議
令和4年度第2回地域福祉推進委員会 自立支援のあり方検討委員会	社協における生活困窮者自立支援のあり方検討委員会	8月31日	オンライン会議
令和4年度第3回地域福祉推進委員会 自立支援のあり方検討委員会	社協における生活困窮者自立支援のあり方検討委員会	9月29日	オンライン会議
令和4年度第4回地域福祉推進委員会 自立支援のあり方検討委員会	社協における生活困窮者自立支援のあり方検討委員会	11月15日	オンライン会議
令和4年度孤独・孤立官民連携プラットフォーム総会		3月14日	オンライン会議
令和4年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉部・課・所長会議		5月13日	オンライン会議
令和4年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター所長・担当者会議		5月17日	オンライン会議
令和4年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 福祉教育担当者会議		5月24日	オンライン会議
令和4年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業・成年後見制度担当部・課・所長会議		6月7日	オンライン会議
緊急小口資金等特例貸付に関する常務理事・事務局長会議		4月21日 8月5日 9月7日 9月16日	オンライン会議

令和4年度都道府県・指定都市社会福祉協議会生活福祉資金担当部・課・所長会議	6月3日 9月21日 11月9日 11月16日	オンライン会議
令和4年度生活福祉資金業務システム運営委員会幹事会	6月28日 8月29日 1月27日 3月22日	オンライン会議
全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会 総会・委員セミナー	5月18日 3月6日	ハイブリッド会議
令和4年度 全国社会福祉協議会 地域福祉推進委員会 常任委員会	5月16日 12月26日	オンライン会議
令和4年度 都道府県・指定都市社協福祉教育担当者連絡会議	5月24日	オンライン会議
令和4年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 災害ボランティア等に関する情報共有会議	5月31日	オンライン会議
社協の災害支援体制と災害支援活動の強化に関する会議	10月24日	オンライン会議
令和4年度社会福祉協議会活動全国会議	3月16日	オンライン会議
令和4年度 都道府県・指定都市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業・成年後見制度利用促進担当 第1回オンラインサロン	9月16日	オンライン会議
福祉人材センター全国連絡会議	9月21～22日	オンライン会議
福祉人材センター・バンク基幹職員会議	12月16日	オンライン会議
介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム事業相談窓口・リビングラボネットワーク連絡会議	9月8日 オンライン会議 令和5年3月2日	東京都
令和4年度新たな貸付事業担当職員連絡会議	3月15日	東京都

〔北海道・東北ブロック関係〕

令和4年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市市民児協会長等会議	6月10日	秋田県 オンライン
令和4年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 生活福祉資金運営研究協議会	9月16日	宮城県 オンライン
令和4年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 日常生活自立支援事業担当者会議	11月29日～30日	山形県
令和4年度 北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 地域福祉担当部課長会議	令和5年2月1日	岩手県 オンライン
災害福祉支援ネットワーク中央センター ブロック(圏域)会議	令和5年2月3日	宮城県 仙台市
令和4年度北海道・東北ブロック道県・指定都市社会福祉協議会 総務部課長等会議	令和5年1月12日～ 13日	青森県
令和4年度北海道・東北ブロック社会福祉研修実施機関代表者連絡会議	11月24日	福島県 オンライン
令和4年度北海道・東北ブロック福祉人材センター・福祉人材バンク連絡会議	11月25日	岩手県 オンライン

本会の組織

令和5年3月31日現在

会長・副会長・理事（13人）

会長	高杉金之助											
副会長	高樋忍	長根祐子	工藤泰子									
理事	田口豊實	黒田進二	遠藤雪夫	鳴海勝文								
	今村良司	坂本美洋	赤尾芳伸	船木昭夫								
	関谷道夫											

監事（3人）

長谷川有実 白取肇 三浦裕

評議員（17人）

第1号評議員（郡・市社会福祉協議会 7人）

山形正臣 江渡恵美 外川三千雄 石田康男
新岡重治 濱中幾治郎 築田尚久

第2号評議員（民生委員・児童委員 1人）

鹿内由記子

第3号評議員（関係社会福祉団体 5人）

渡邊建道 棟方光秀 後藤辰也 鶴賀晃
風晴賢治

第4号評議員（関係行政機関 1人）

原田啓一

第5号評議員（学識経験者 2人）

鳴海春輝 神登喜彦

第6号評議員（賛助会員 1人）

木村敏昭

青森県社会福祉協議会・令和4年度事務局組織図

令和5年2月1日

職・氏名	所管業務
<p>会長 高杉 金之助</p> <p>事務局長 高橋 金一</p>	<p>総合企画監 工藤 昌彦</p> <p>1 事務局の統括に関する事 2 法人運営事務の統括に関する事 3 公印の管理に関する事 4 関係機関等との総合調整に関する事 5 組織・人事・財務の総合調整に関する事 6 予算及び決算事務の統括に関する事(会計責任) 7 職員の人材育成に関する事 8 情報管理・苦情対応の統括に関する事</p> <p>1 経理事務の統括に関する事(出納責任) 2 生活福祉資金特別貸付償還事務の統括に関する事 3 運営適正化委員会及び障害者権利擁護センター事業の総合調整に関する事 4 県社協のあゆみの編纂に関する事 5 受託団体の総合調整に関する事 6 その他事務局長が命じた事項の処理に関する事</p>
<p>総務課</p> <p>課長 小泉 美香</p> <p>課長代理心得 長尾 典子</p>	<p>1 法人運営(理事会・評議員会・監事監査) 2 定款・議程の制定・改廃 3 事業計画・事業報告の調整 4 人事・役職員の総務及び給与・労務管理・福利厚生 5 人事評価、職員研修、衛生委員会 6 ホームページ管理 7 会員、会費、寄附金の管理 8 関係団体との連絡調整(後援、共催、会議出席等) 9 苦情解決の窓口業務 10 活動資料の整理、事務事業評価 11 ひとり親家庭等職業訓練促進資金貸付事業 12 福祉医療機構 社会福祉施設職員等退職手当共済 13 福利厚生センター事業 14 火災共済、中小企業共済代理店 15 自主財源確保に向けた取組 16 受託団体事務(社会福祉法人経営者協議会)</p>
<p>総務係</p> <p>係長(兼) 小泉 美香 主事 吉見 綾子 主事 石岡 新 主事 小田桐 西音 専門員 杉本 征一 専門員 森 要紀</p>	<p>1 一般会計及び特別会計の経理 2 予算・決算の調整 3 財務管理・運用 4 内部監査・会計監査人による検査 5 介護福祉士修学資金等貸付事業 6 備品・固定資産の管理 7 広報誌発行 8 民間社会福祉事業職員共済事業 9 奨励基金及び福祉基金 10 自主財源確保に向けた取組</p>
<p>経理・共済係</p> <p>係長(兼) 長尾 典子 主事 佐々木 啓乃 専門員 山路 聡子 専門員 館石 美希 専門員 八木澤 千寿</p>	<p>1 社会福祉法人連携による貢献活動 2 青森しあわせネットワーク事業の推進(総合相談、経済的援助、就労支援) 3 保護人確保支援モデル事業 4 居住支援センター事業 5 子ども食堂並びに子ども宅食おすわけ便(体積預金活用含む) 6 農業銀行(フードバンク、フードドライブの受付、配分等)</p>
<p>社会貢献活動推進室</p> <p>室長(課長) 葛西 裕美 専門員 佐藤 馨美 専門員 須藤 美樹子 事務員 浦田 潮子 事務員 福井 幸代</p>	<p>1 社会福祉法人連携による貢献活動 2 青森しあわせネットワーク事業の推進(総合相談、経済的援助、就労支援) 3 保護人確保支援モデル事業 4 居住支援センター事業 5 子ども食堂並びに子ども宅食おすわけ便(体積預金活用含む) 6 農業銀行(フードバンク、フードドライブの受付、配分等)</p>
<p>地域福祉課</p> <p>課長 當麻 千佐 課長代理心得 渡邊 淳子 課長代理心得 木村 亨</p>	<p>* ボランティア・市民活動センター所長事務取扱 * 地域福祉権利擁護センター所長事務取扱</p> <p>1 市町村社協の活動及び経営等の支援 2 福祉安心電話サービス事業の運営 3 日常生活自立支援事業 4 成年後見制度に関する取り組み 5 ボランティア活動の振興、当事者活動への支援等 6 県社会福祉大会 7 災害福祉支援チームの養成 8 青森県善悪銀行の運営(フードバンク等に関する事を除く) 9 高齢教育救済免許志願者介護等体験事業 10 受託団体事務 (市町村社協連絡会)(民生委員児童委員協議会)(地域活動連絡協議会 総会後解散)</p>
<p>地域福祉係</p> <p>* ボランティア・市民活動センター所管 * 地域福祉権利擁護センター所管</p> <p>係長(兼) 木村 亨 主事 近藤 睦 主事 北山 亮次 専門員 青子 真由 専門員 佐藤 理紗 事務員 木村 友奈</p>	<p>1 生活福祉資金の貸付 2 総合支援資金の貸付 3 福祉資金の貸付 4 教育支援資金の貸付 5 不動産担保型生活資金の貸付 6 臨時特例つなぎ資金及び総合支援資金の貸付 7 特別(緊急)小口資金・総合支援資金の貸付及び償還</p>
<p>福祉資金係</p> <p>係長事務取扱 渡邊 淳子 主事 芳賀 遥 専門員 飯田久仁子 専門員 高橋 結衣 専門員 乳井 久美</p>	<p>* 福祉人材センター所長事務取扱 * 介護発券・福祉機器普及センター所長事務取扱</p> <p>1 福祉人材センター事業(無料職業紹介事業) 2 福祉人材の確保対策事業 3 福祉・介護人材マッチング機能強化事業 4 経営支援セミナー及び研修等の開催に関する事 5 専門相談員による経営相談 6 介護支援専門員受講試験 7 福祉人材の確保対策事業(切任者研修受講、育児支援サービス利用) 8 障害福祉サービス人材育成事業 9 介護機器・介護ロボット等の普及、導入支援に関する事 10 高齢者福祉相談、介護技術コンテスト 11 受託団体事務(地域包括・在宅介護支援センター協議会)(ホームヘルパー-連絡協議会)</p>
<p>福祉人材課</p> <p>課長 青田 俊枝 課長代理 鳥居 正顕</p>	<p>* 福祉人材センター所長事務取扱 * 介護発券・福祉機器普及センター所長事務取扱</p> <p>1 福祉人材センター事業(無料職業紹介事業) 2 福祉人材の確保対策事業 3 福祉・介護人材マッチング機能強化事業 4 経営支援セミナー及び研修等の開催に関する事 5 専門相談員による経営相談 6 介護支援専門員受講試験 7 福祉人材の確保対策事業(切任者研修受講、育児支援サービス利用) 8 障害福祉サービス人材育成事業 9 介護機器・介護ロボット等の普及、導入支援に関する事 10 高齢者福祉相談、介護技術コンテスト 11 受託団体事務(地域包括・在宅介護支援センター協議会)(ホームヘルパー-連絡協議会)</p>
<p>人材支援係</p> <p>* 福祉人材センター所管</p> <p>係長事務取扱 鳥居 正顕 主事 高松 伸也 専門員 川越 麻里菜 専門員 橋本 剛幸 専門員 斎藤 俊夫 専門員 佐藤 口佳志 専門員 倉田 美恵子 専門員 佐藤 裕美 専門員 成田 瑛子 専門員 三上 瑞恵 事務員 小平 清子</p>	<p>* 保育士・保育所支援センター所長事務取扱 * 介護サービス情報公表センター所長事務取扱</p> <p>1 社会福祉施設等に対する運営支援 2 保育士・保育所支援センター事業 3 放課後児童支援員に係る研修事業 4 介護サービスに関する研修事業の実施 5 地域密着型サービス外部評価事業の実施 6 介護サービス情報の公表に関する事 7 介護サービス情報の公表「10」の研修 8 受託団体事務(知的障害者福祉協会)(児童館連絡協議会) 9 有資格者の就労定着に向けた支援(保育士修学資金等貸付事業)</p>
<p>施設支援課</p> <p>課長 會田 元穂 課長代理 今 伸子</p>	<p>* 保育士・保育所支援センター所長事務取扱 * 介護サービス情報公表センター所長事務取扱</p> <p>1 生活困窮者自立相談支援事業(東地域、中地域、西地域、上北地域、下北地域) 2 個別支援活動のための社会資源等の開拓 3 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業 4 多機関協働による相談支援事業(東地域、中地域) 5 県庁舎の支援体制構築支援事業 6 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修事業 7 受託団体事務(里親連合会)</p>
<p>施設支援係</p> <p>係長(兼務) 會田 元穂 主事 下山 昌哉 専門員 福土 真樹 専門員 佐々木 希子 専門員 出町 多希子 専門員 高木 正尚 専門員 鎌名 都</p>	<p>1 生活困窮者自立相談支援事業(東地域、中地域、西地域、上北地域、下北地域) 2 個別支援活動のための社会資源等の開拓 3 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業 4 多機関協働による相談支援事業(東地域、中地域) 5 県庁舎の支援体制構築支援事業 6 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修事業 7 受託団体事務(里親連合会)</p>
<p>生活支援課</p> <p>課長 葛西 勇樹 課長代理 今 伸子</p>	<p>1 生活困窮者自立相談支援事業(東地域、中地域、西地域、上北地域、下北地域) 2 個別支援活動のための社会資源等の開拓 3 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業 4 多機関協働による相談支援事業(東地域、中地域) 5 県庁舎の支援体制構築支援事業 6 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修事業 7 受託団体事務(里親連合会)</p>
<p>相談支援係</p> <p>※東地域自立相談窓口 ※東地域包括化相談支援センター ※相談所連携担当 ※西地域自立相談窓口 ※上北自立相談窓口 ※下北自立相談窓口 ※中南自立相談窓口 ※中南地域包括化相談支援センター</p> <p>係長心得 工藤 翔平 専門員(東窓口) 渡辺 忍 専門員(〃) 鶴岡 一洋 専門員(〃) 須藤 沙織 専門員 神 智子 専門員(包括化) 中田 鶴子 専門員(西北窓口) 安保 正美 専門員(〃) 平泉 清吉 専門員(〃) 奥塚 愛美 専門員(上北窓口) 下田 亨 専門員(〃) 天間真紀子 専門員(〃) 藤島 睦 専門員(下北窓口) 畑中 千紅沙 専門員(〃) 白浜 智子 専門員(〃) 菊池 天眞 専門員(南窓口) 斎藤 安希子 専門員(〃) 野宮 正樹 専門員(〃) 水谷 友香 専門員(〃) 齋藤 和江 専門員(〃) 永田 恵子 専門員(〃) 齋藤 有伽</p>	<p>1 生活困窮者自立相談支援事業(東地域、中地域、西地域、上北地域、下北地域) 2 個別支援活動のための社会資源等の開拓 3 被保護者・生活困窮者就労準備支援事業 4 多機関協働による相談支援事業(東地域、中地域) 5 県庁舎の支援体制構築支援事業 6 生活困窮者自立支援制度従事者養成研修事業 7 受託団体事務(里親連合会)</p>
<p>地域生活定着支援センター</p> <p>所長事務取扱 高杉 金之助 所長代理(代理) 長内 正彦 主事 長根 昌代 専門員 佐藤 健一 専門員 小笠原嘉昭 専門員 大久保由美</p>	<p>1 地域生活定着支援事業 ・高齢、又は障害を有する被疑者、被告人、刑務所出所者等のコーディネート、フォローアップ ・刑余者への理解促進</p>
<p>運営適正化委員会 障害者権利擁護センター</p> <p>事務局長(兼) 小坂 幹子 県共済主事 高橋 雄大 専門員 鎌田 都子</p>	<p>1 運営適正化委員会事務局(日常生活自立支援事業の運営監視、福祉サービス利用者等からの苦情相談、調整、調査及び斡旋等) 2 青森県障害者権利擁護センター事業 3 県外被災者電話相談事業</p>

会 務 の 運 営

1 理事会

期 日	会 場	出席者	案 件
第 1 回 令和 4 年 6 月 10 日 (金)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	理事 12 人 監事 2 人	【 議 案 】 1 令和 3 年度事業報告について 2 令和 3 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支 出決算について 3 令和 4 年度一般会計収入支出予算の補正について 4 育児休業及び育児短時間勤務等に関する規程の 全部改正について 5 嘱託職員等育児休業及び育児短時間勤務等に関 する規程の廃止について 6 嘱託職員等就業規程の一部改正について 7 理事の選任案について 8 令和 4 年度定時評議員会招集事項について
第 2 回 令和 4 年 12 月 8 日 (木)	ホテル青森 3 階「あすなろ の間」	理事 13 人 監事 3 人	【 議 案 】 1 令和 4 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 青森県社会福祉大会表彰規程の一部改正について 3 社会福祉法人青森県社会福祉協議会経理規程の 一部改正について 4 組織規程の一部改正について 5 職員の給与規程の一部改正について 6 青森県地域生活定着支援センター運営規程の一 部改正について 7 令和 4 年度第 2 回評議員会の招集事項について
第 3 回 令和 5 年 3 月 8 日 (水)	ホテル青森 3 階「はまなす の間」	理事 12 人 監事 2 人	【 議 案 】 1 令和 4 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 令和 5 年度事業計画について 3 令和 5 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会組織規程の 一部改正について 5 社会福祉法人青森県社会福祉協議会評議員及び 役員選任規程の一部改正について 6 令和 4 年度第 3 回評議員会の招集事項について 7 役員等賠償責任保険の加入について

2 評議員会

期 日	会 場	出席者	案 件
定時評議員会 令和 4 年 6 月 29 日 (水)	県民福祉プラ ザ 2 階「多目 的室 2A」	評議員 14 人 理事 1 人 監事 3 人	【 議 案 】 1 令和 3 年度事業報告について 2 令和 3 年度一般会計及び生活福祉資金会計収入支 出決算について 3 令和 4 年度一般会計収入支出予算の補正について 4 社会福祉法人青森県社会福祉協議会理事の選任 について

第2回 令和4年 12月19日(月)	ホテル青森 3階「あすなろ の間」	評議員 15人 理事 1人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和4年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について
第3回 令和5年 3月17日(金)	ホテル青森 3階「はまなす の間」	評議員 12人 理事 1人 監事 3人	【 議 案 】 1 令和4年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算の補正について 2 令和5年度事業計画について 3 令和5年度一般会計及び生活福祉資金会計収入 支出予算について

3 監事監査

期 日	会 場	出席者	監 査 事 項
第1回 令和4年 6月1日(水)	県民福祉プラ ザ2階「県社協 会議室」	監事3人	1 令和3年度業務執行状況 2 令和3年度一般会計及び生活福祉資金会計の経理 状況
第2回 令和4年 11月29日(火)	県民福祉プラ ザ2階「県社協 会議室」	監事3人	1 令和4年度上半期事業報告について 2 令和4年度上半期決算報告について

会 員 等 の 状 況

(令和5年3月末)

1 正会員

(1) 市町村社会福祉協議会	40 社協
(2) 社会福祉施設	980 施設
① 入所施設	224 施設
② 通所施設	559 施設
③ その他	197 施設
(3) 社会福祉団体	41 団体

2 賛助会員

(1) 企業団体等 (57 団体) ※順不同

会 社 ・ 団 体 名	
株式会社青森銀行	株式会社エムケービジネス
株式会社みちのく銀行	株式会社アール・エー・ビー企画
青森県信用組合	新日本法規出版株式会社仙台支社
東北労働金庫青森県本部	株式会社イワテシガ
株式会社ぶんき	立山科学株式会社
株式会社ヒグチ	株式会社青森共同計算センター
有限会社クロタキ	日興通信株式会社青森支店
株式会社マルキ	株式会社こがわ
青森コロニー印刷	アップルパレス青森
株式会社ヒロタ	ホテル青森
ワタナベサービス	株式会社 アラスカ
協同印刷工業株式会社	青森総合警備保障株式会社
株式会社南部屋旅館	株式会社 青森電子計算センター
青森県火災共済協同組合	長尾印刷株式会社
富国生命保険相互会社青森支社	株式会社 イチネン青森営業所
山田揚一法律事務所	凸版メディア株式会社
社会保険労務士さかき事務所	株式会社サンエイ
小野寺高事務所	株式会社トヨタレンタリース青森
日本原燃株式会社	株式会社テクノル
株式会社 青森テレビ	株式会社ビジネスサービス
青森ケーブルテレビ株式会社	三井住友海上エイジェンシー・サービス株式会社
公益社団法人青森県医師会	株式会社佐々木建設工業
一般社団法人青森県薬剤師会	東洋羽毛北部販売株式会社
東武トップツアーズ株式会社青森支店	エイチピースタイリング
株式会社諒和仙台連絡所	ワイエス株式会社ミッド事業部
東洋光伸株式会社	医療法人小川原湖クリニック
有限会社青森ウィールチェアー	内科おひさまクリニック
株式会社ジェイアイシー青森支店	一般社団法人東北再生可能エネルギー協会
医療法人原子整形外科医院	

(2) 個人 (31人) ※順不同、敬称略

田口豊實	黒田進二	高杉金之助	工藤泰子	坂本美洋
前田保	長根祐子	白取肇	江渡恵美	新岡重治
岩渕惣二	原田啓一	遠藤雪夫	田中武	鳴海春輝
鳴海勝文	関谷道夫	山形正臣	石田康男	築田尚久
鹿内由記子	神登喜彦	三浦善二郎	工藤俊幸	下田亨
舘野義春	外崎新一	三澤周治	奈良秀夫	高橋金一
工藤昌彦				

3 特別会員 (福祉安心電話加入者)

1,407人

4 寄附金一覧 ※順不同、敬称略

	寄附者・団体名	寄附金額 (円)	備考
1	東洋羽毛北部販売株式会社青森営業所	300,000	
2	公認会計士・税理士 小野寺高事務所	161,628	12回分
3	青森銀行従業員組合	100,000	
4	東北マスクワールド	28,862	
5	青森県信用金庫協会	317,925	
6	青森県地域活動連絡協議会	163,267	
7	富士電機株式会社 J-MOX ゴルフコンペ	73,000	2回分
8	対馬拓夢	5,000	
9	千葉県社協職員連絡協議会	60,000	
10	青森県ターゲットバードゴルフ協会	26,000	
11	日本原燃株式会社	110,512	
12	公益社団法人青森県柔道整復師会	100,000	
13	株式会社ベルジョイス	5306	
14	株式会社オープンループパートナーズ	50,000	
15	一般社団法人東北再生可能エネルギー協会	100,000	
16	匿名希望	150,000	4人
17	匿名希望 (死因贈与)	9,662,826	1人
	合計	11,444,326	

5 寄付物品一覧 ※順不同、敬称略

	寄附者・団体名	内容
1	青森県地域活動連絡協議会	切手 1,122円分 (10円3枚、84円13枚)
2	藤イベント企画代表藤はじめ	車椅子1台
3	一般社団法人生命保険協会青森県協会	福祉巡回車一台 (マツダフレア)

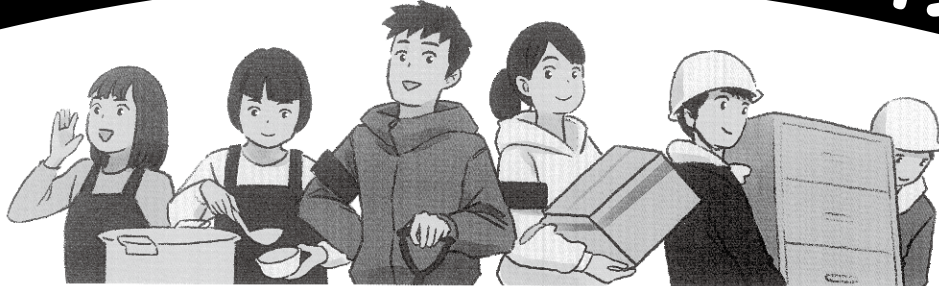
令和4年度事業報告附属明細書

令和4年度事業報告には「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないため、作成しない。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

ボランティア活動保険



保険金額・年間保険料（1名あたり） 団体割引20%適用済／過去の損害率による割増適用

プラン		基本プラン	天災・地震補償プラン	特定感染症重点プラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,040万円			
	後遺障害保険金	1,040万円(限度額)			
	入院保険金日額	6,500円			
	手術保険金	入院中の手術	65,000円		
		外来の手術	32,500円		
	通院保険金日額	4,000円			
	特定感染症	補償開始日から10日以内は補償対象外(*)	初日から補償		
賠償責任の補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円(限度額)			
年間保険料		350円	500円	550円	

商品パンフレットは
コチラから



(ふくしの保険
ホームページ)

*3月末までに契約手続きが完了し、前年度から継続して契約される場合は初日から補償します。

<重要>

- ◆ 基本プランでは地震・噴火・津波に起因する死傷は補償されません。
- ◆ 特定感染症重点プランでは中途加入の場合でも補償開始日より特定感染症が補償対象となります。
- ◆ 年度途中でご加入される場合も上記の保険料となります。
- ◆ 中途脱退による保険料の返金はありません。
- ◆ 途中でボランティアの入替や、ご加入プランの変更はできません。
- ◆ ご加入は、お1人につきいずれかのプラン1口のみとなります。

ボランティア行事用保険 (傷害保険、国内旅行傷害保険特約付傷害保険、賠償責任保険)

送迎サービス補償 (傷害保険)

福祉サービス総合補償
(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

● このご案内は概要を説明したものです。詳細は、「ボランティア活動保険パンフレット」にてご確認ください。●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉

TEL: 03 (3349) 5137

受付時間: 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F

TEL: 03 (3581) 4667

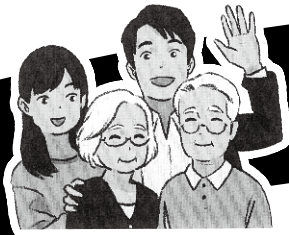
受付時間: 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

令和5年度

スケールメリットを活かした割安な保険料で
充実補償をご提供します!



ホームページでも内容を紹介しています
<https://www.fukushihoken.co.jp>



社会福祉施設総合損害補償

しせつの損害補償

◆加入対象は、社協の会員である社会福祉法人等が運営する社会福祉施設です。

プラン1 施設業務の補償

(賠償責任保険、医師賠償責任保険、看護職賠償責任保険、サイバー保険、
動産総合保険、費用・利益保険)

① 基本補償(賠償・見舞費用)

保険期間1年

▶保険金額

	基本補償(A型)	見舞費用付補償(B型)
賠償事故に対応		
身体賠償(1名・1事故)	2億円・10億円	2億円・10億円
財物賠償(1事故)	2,000万円	2,000万円
受託・管理財物賠償(期間中)	200万円	200万円
うち現金支払限度額(期間中)	20万円	20万円
人格権侵害(期間中)	1,000万円	1,000万円
身体・財物の損壊を伴わない経済的損失(期間中)	1,000万円	1,000万円
徘徊時賠償(期間中)	2,000万円	2,000万円
お見舞い等の各種費用		
事故対応特別費用(期間中)	500万円	500万円
被害者対応費用(1名につき)	1事故10万円限度	1事故10万円限度
傷害見舞費用		死亡時 100万円 入院時 1.5~7万円 通院時 1~3.5万円

- オプション1 ● 訪問・相談等サービス補償
- オプション2 ● 施設の医療事故補償
 - ・ 医務室の医療事故補償
 - ・ 看護職の賠償責任補償
- オプション3 ● 施設の借用不動産賠償事故補償
- オプション4 ● クレーム対応サポート補償
- オプション5 ● 施設の感染症対応費用補償
休業補償から各種対応費用までワイドな安心
 - ① 休業や縮小営業による収益減少はもちろん、収益減少を防止・軽減するための人件費なども補償
 - ② 消毒・清掃費用や自主的なPCR検査費用など、かかった費用を幅広く補償
 - ③ 感染症対応特別費用で定額20万円を早期に受取り

- ② 個人情報漏えい対応補償 ③ 施設の什器・備品損害補償

プラン2 施設利用者の補償

(普通傷害保険)

- ① 入所型施設利用者の傷害事故補償
- ② 通所型施設利用者の傷害事故補償
- ③ 施設送迎車搭乗中の傷害事故補償



プラン3 職員等の補償

(労働災害総合保険、普通傷害保険、約定履行費用保険、雇用慣行賠償責任保険)

- ① 職員の労災上乗せ補償 ③ 役員・職員の感染症罹患事故補償
- 使用者賠償責任補償 ④ 雇用慣行賠償補償
- ② 役員・職員の傷害事故補償



プラン4 法人役員等の補償

(役員賠償責任保険)

社会福祉法人役員等の賠償責任補償



● このご案内は概要を説明したものです。詳細は「しせつの損害補償」手引またはホームページをご参照ください。●

団体契約者 ▶ 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事〉 損害保険ジャパン株式会社 医療・福祉開発部 第二課
〈保険会社〉
TEL : 03 (3349) 5137
受付時間 : 平日の9:00~17:00 (土日・祝日、年末年始を除きます。)

取扱代理店 ▶ 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL : 03 (3581) 4667
受付時間 : 平日の9:30~17:30 (土日・祝日、年末年始を除きます。)